

令和6年度

事業報告書及び収支決算書

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

大府商工会議所

大府商工会議所憲章

大府商工会議所は、“大府ブランドを世界に”の崇高なビジョンの下、時代の流れを読み、世界に発信できる“大府ブランド”の創造に向け、「地域経済の活性化」と「住んで良し」「訪れて良し」の魅力ある地域づくりに、地域一丸となって取り組みます。

<基本理念>

我々は、地域の総合経済団体として、会員企業・事業所の繁栄を市民・地域の繁栄につなげることにより、「地域経済の持続的発展」を目指します。

<行動規範>

我々は、
「情熱」と「使命感」を持ち、
失敗を恐れず、
「チャレンジ精神」をモットーに、
スピード感をもって行動することを誓います。

平成31年4月1日
大府商工会議所

目 次

令和6年度事業報告書

写真で振り返る令和6年度大府商工会議所の活動	1
I 総括	3
II 定款及び規約の改正等	8
1 定款	8
2 規約	8
3 規則	8
4 規程	9
III 組織の状況	
1 運営組織	10
2 会員	11
3 特定商工業者	11
4 部会・委員会	12
5 役員	13
6 議員	15
7 顧問	17
8 参与	18
9 部会役員	18
10 委員会委員	20
11 支部役員	22
12 組織図及び事務分掌	25
IV 会議の状況	
1 議員総会	27
2 常議員会	27
3 正副会頭会議	28
4 監事会	29
5 幹部会議	29
6 委員会	30
7 知多地域広域連合会議	31
V 事業の状況	
1 部会活動	
(1) 商業部会	33
(2) 製造業部会	37
(3) 建設業部会	41
(4) 情報・物流・サービス業部会	43
2 経営改善支援	
(1) 小規模事業経営改善普及事業	45
(2) 「経営発達支援計画」による事業	52
(3) 創業支援	53
(4) 人材育成支援	56
(5) 販路開拓支援	57
(6) 生産性向上支援	58
(7) リスクマネジメント支援	60
(8) 健康経営	60
(9) 労務対策等支援	62
(10) 福利厚生事業	63
(11) 労働保険事務組合	63

3	賑わい創出	
(1)	逸品運動（再掲）	64
(2)	地域イベントの支援	64
(3)	大府市産業文化まつり	64
(4)	プレミアム商品券発行事業	65
(5)	商店街街路灯事業	66
4	行政への提言・要請	
(1)	大府市への要請と回答	67
(2)	大府市議会議員との意見交換会	75
(3)	愛知県への要望	75
(4)	その他要望及び陳情	75
5	親しまれる商工会議所	
(1)	主要行事	76
(2)	情報発信	77
(3)	会員交流会	79
(4)	ゴルフ委員会	79
(5)	共済事業	80
VI	支部・青年部・女性会の活動	
1	支部活動（大府・横北・共長・吉森）	81
2	青年部	82
3	女性会	85
VII	その他	
1	Helpan171 災害支援バンク	87
2	技術技能の普及検定等	88
3	受託事業	89
4	庶務（指導検査・表彰・受賞・慶弔その他）	90
5	登録（法定台帳）	91
6	会館・事務所等（土地・建物・施設）	91
7	関係団体への加入及び連携	92
8	新商工業活性化ビジョン(2019～2028)の事業評価	93

令和6年度収支決算書

収支決算総括表	99
一般会計収支決算書	100
中小企業相談所特別会計収支決算書	103
共済事業特別会計収支決算書	105
労働保険事務組合一般会計収支決算書	106
特定退職金共済事業特別会計収支決算書	107
商品券事業特別会計収支決算書	108
財政調整資金積立金特別会計収支決算書	109
退職給与資金積立金特別会計収支決算書	110
労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書	111
貸借対照表	112
固定財産明細表	113
財産目録	114
監査報告書	115

令和6年度

事業報告書

写真で振り返る令和6年度大府商工会議所の活動



▲大府市の事業・取組に対する要請（大府市役所） 10/1

【大府市の事業・取組に対する要請】

本要請は、部会、委員会、支部等からの意見を集約すると共に、市議、県議との意見交換も行い、経済界の声としてとりまとめたものです。

- I 持続可能な地域経済の実現と競争力強化
- II 持続可能なまちづくりの推進
- III 健康で働きやすい持続可能な地域の実現

詳細はP67～74をご覧ください。



▲知多地域経済会議 愛知県知事へ要望書提出 11/29



▲刈谷商工会議所との合同ビジネス交流会 10/23

大府市プレミアム商品券 発行総額 4千2百万円
2億5千2百万円
おぶちゃん商品券
 OBUCHAN GIFT TICKET
 なんとプレミアム率 20%!! 5,000円で6,000円分の本買い体験ができます!
 7月1日(月)申し込みSTART! 申込締め切り 7月22日(月)
 推奨 WEB申し込み → <https://www.daijichiro.jp/obucha/2025.html>
 利用期間: 令和6年9月7日 → 令和7年1月31日
 発行: 大府商工会議所 大府市経済事業

▲プレミアム商品券「おぶちゃん商品券」
 1冊5,000円（額面6,000円）42,000シート販売
 使用期間 R6/9/7～R7/1/31

大府商工会議所
おおぶ桜ハナモモ花めぐりウォークラリー
 参加無料
 2025年 3月29日(土) 9:00～14:00
 抽選会 30万円相当!! キーワードを覚えて景品をゲット!!
 特別開催 おおぶ桜 11:00～17:00
 フォトコン開催中!
ライトアップ花めぐり
 2025年3月15日(土)～4月13日(日) 日没～21:00ごろ
 石ヶ瀬川 敬流湖 ハナモモロード

▲おおぶ桜ハナモモ花めぐりウォークラリー R7/3/29



▲商業部会
大府のスイーツめぐり キャンペーン 10/12-11/30



▲建設業部会視察研修 IG アリーナ 11/12



▲情報・物流・サービス業部会 求人情報セミナー 8/27



▲製造業部会 愛三工業(株)にて
協働ロボット導入を一緒に考えるミーティング 12/13



▲製造業部会 (株)東海理機 視察 R7/1/29



▲2024 実践創業塾 9/28、10/5、10/12、10/19



▲新年賀詞交歓会 R7/1/9 大府市役所地下多目的ホール

I 総括

令和6年度も、中小企業を取り巻く経営環境は人材不足に加えて、原材料高やエネルギーの高騰、不十分な価格転嫁や防衛的な賃上げなど、5年度と同様に厳しい状況にあり、生産性の向上と取引価格の適正化が課題となりました。

加えて、昨年11月にはアメリカ大統領にトランプ氏が返り咲き、本年4月には大幅な関税を付加することを決定しました。足元では、こうした米国の通商政策による世界経済の不安定化が懸念されています。殊に当地区経済は自動車関連産業に負うところが大きいことから、その影響が心配されます。

大府商工会議所では従来から、大府市、愛知県、国及び日本商工会議所を始めとする関係機関と連携して、会員事業所の持続的事業活動の相談・サポートに努め、人手不足、販路の拡大、生産性の向上などに取り組んでいます。刻一刻と変化する社会経済情勢や現場の声に応えつつ、事業者の皆様への事業継続と地域経済社会への影響の最小化に向けて、今後も引き続き努力してまいります。

以下、令和6年度の主な事業について、その概要を記述します。

1 企業の経営基盤安定化と地域経済の元気回復

エネルギー価格・物価高騰、最低賃金引き上げや人手不足等様々な事業環境変化に苦しむ中小企業・小規模事業者への伴走支援により、経営基盤の安定化と地域経済の元気回復に取り組みました。

(1) 相談・指導の状況

項目	内容
事業環境変化対応各種支援策申請サポート	回数 46 回、件数延 170 件
経営計画等作成セミナー	回数 1 回、参加者数 4 名
小規模事業者持続化補助金申請支援	申請 5 件、採択 2 件(採択率 40.0%)
大府市がんばる事業者応援補助金申請支援	申請 2 件、採択 2 件

(2) プレミアム商品券発行事業

物価高の影響を受ける市内事業者や市民を経済的に支援するためプレミアム商品券「おぶちゃん商品券」を発行し、地域経済の活性化を図りました。

販売額：2億1千万円(1冊5千円×4.2万シート完売)

発行総額：2億5千2百万円(プレミアム率20%)

使用期間：令和6年9月7日～令和7年1月31日

参加店：330店舗

経済波及効果：4億4,736万円(1.78倍)

(3) 商業部会等による地域応援事業

ア 「大府駅西金曜マルシェ」「大府みどり公園キッチンカー出店支援」参加社数 25 社

イ 「おおぶ川辺の夜市」来場者数約 200 人 参加社数 6 社

ウ 「おおぶ夜市」来場者数約 1,200 人 参加社数 13 社

エ 「きょうわ夜市」来場者数約 700 人 参加社数 13 社

- オ 「大府スイーツめぐり」参加社数 13 社
- カ PR 動画作成 YouTube「オオブーム」16 件
Instagram での情報発信 投稿数 171 件、フォロワー数 504 人
- キ 大府市観光協会と連携したクーポン券「おぶポン」の発行
参加社数 34 社、令和 7 年 1 月～2 月利用総数約 250 枚
- ク 移動販売車貸出支援 利用者数 8 社、延 12 件、利用期間 延 194 日
- ケ 逸品展示会(東浦町商工会と共催)
会場イオンモール東浦、参加企業 19 社(大府 14、東浦 5) 来場者約 1,000 名

2 「持続可能なものづくり集積地」の形成

大府の強みである「ものづくり」の集積を高め繁栄させることにより、地域経済の持続的発展を実現するとともに、地域の社会課題の解決を目指しました。

(1) 補助金等の支援状況

項 目	内 容
小規模事業者持続化補助金支援(再掲)	申請 5 件、採択 2 件(採択率 40.0%)
先端設備導入計画申請支援	申請 2 件、採択 2 件

(2) 生産性向上に繋げる生産現場の IT・IoT 化支援

「生産性向上(技術開発)のためのニーズ・シーズ調査」
訪問企業・機関 23 社、43 件(内、事業化件数 1 件)
特に国立長寿医療センター・日本福祉大学・市内企業による福祉機器開発に重点をおいた活動を実施しました。

(3) 人材育成支援

- ア 「大府ビジネスカレッジ」
テーマ「ものづくり現場に必要な考え方と業務改善」「中小企業のブランディング戦略」回数 2 コース 4 回、参加者延 32 名
- イ 「現場カイゼン実践塾」職場の改善
参加企業 8 社、前年度参加企業の活動フォロー 8 社
- ウ オンデマンド配信セミナー 講座数約 1,000、アクセス数 1,583 件

(4) 販路開拓支援

- ア アライアンスパートナー発掘市(主催：名古屋商工会議所) 参加企業 15 社
- イ 地域商談会(三河・知多会場) 参加企業 4 社
- ウ 多治見ビジネスマッチング(多治見市) 参加企業 3 社

(5) リスクマネジメント支援

- ア 事業継続力強化計画セミナー 1 回、参加企業 13 社、14 名

イ 事業継続力強化計画個別相談会 5 回、国の認定取得 5 社

3 「健康で働きやすい持続可能な経営」の実現

重要な経営資源である優秀な人材を確保し続けることができる、労働環境・職場づくり等を通して、収益性が高く健全で持続可能な企業の育成に取り組みました。

(1) 健康経営の推進

ア 健康経営優良法人認定祝賀フォーラムの実施 参加企業 28 社、36 名

「健康経営優良法人 2024」の認定を受けた市内事業所をお祝いするため、大府市、全国健康保険協会愛知支部との共催により、認定証の授与を行いました。ブライト 500 に認定された星和化成(株)が事例発表を行い、男性社員の育休取得促進、社員の健康増進に向けた取り組みを紹介しました。

イ 健康経営の啓発や情報発信を目的としたセミナーの実施 参加企業 12 社、17 名

大府市、全国健康保険協会愛知支部との共催により、明治安田生命保険相互会社から講師を招き、生活習慣の改善による老化防止効果について学びました。またセミナーの内容を踏まえた上で、骨密度測定・ベジチェック体験を行いました。

ウ 健康経営実践企業交流会の実施 参加企業 13 社、16 名

大府市、全国健康保険協会愛知支部との共催により開催。アクサ生命保険(株)による「禁煙セミナー」で禁煙対策について学んだ後、4 グループに分かれ各社の取組内容やその効果、また取組課題について情報交換会を行いました。

エ 大府商工会議所「健康経営優良法人 2025 中小規模法人部門」認定取得 6 回目

(2) 福利厚生事業（定期健康診断） 2 回、88 事業所、354 名

会員事業所従業員の労働安全衛生法に基づく定期健康診断及び生活習慣病予防検診に資するため、定期健康診断を実施しました。

(3) 人材不足の解消

人材確保支援のため国の助成金を活用し、求人サイト「インディード」の活用勉強会、求人ポータルサイトの開設、専門家による巡回個別支援を実施した結果、12 社中 3 社に求職者から応募があり 4 名の採用が決定しました。

(4) 事業者寄り添った経営支援

事業者の経営ステージに応じたきめ細やかな支援により、事業所の持続的発展を目指しました。

巡回・窓口指導実企業 1,271 (昨年 1,316)、指導延件数 2,950 件(昨年 3,094 件)

ア 創業期 指導実人数 121 名、開業人数 24 名

主な相談内容：経営全般 168 件、事業計画 38 件、資金 96 件

セミナー実施回数 4 回(平均参加者 29 名)

金融斡旋 10 件 4,990 万円、決定 7 件 2,400 万円

- イ 確立期 記帳指導 90 事業所、確定申告指導実施回数 4 回(延相談者 84 名)
金融斡旋 12 件 5,900 万円、決定 8 件 3,500 万円
労働保険受託 312 事業所、一人親方保険受託 85 事業所
- ウ 成長期 販路開拓 展示会実施回数 1 回、19 社
展示会出展回数 3 回、22 社
生産性向上(技術開発)調査及び支援 23 社、43 件
- エ 衰退期 事業承継
(愛知県事業承継引継ぎ支援センター、大府市・刈谷市・東浦町、
大府商工会議所・刈谷商工会議所・東浦町商工会共催)
個別相談 12 回、8 社(大府市 3、刈谷市 5)
セミナー1 回、5 社

(5) 簿記・珠算検定試験

人材確保、定着、育成を目指し実施

- ア 簿記検定 3 回、受験者数 159 名
- イ 珠算・暗算検定 9 回、受験者数 205 名
- ウ 市内小学校への珠算ボランティア講師派遣 6 校

4 「持続可能なまちづくり」の推進

生産性を向上させると共に、優秀な人材を呼び込み、定住させることのできる質の高いインフラ整備により、持続可能な経済成長と健康、衛生、防災・減災、環境などの社会課題の解決にもつながる取り組みを行いました。

(1) 経済界や地域の声を的確に反映した行政への提言・要請

地域経済の持続的発展には、都市の基盤整備、ソフト事業全般に亘り、行政の役割が極めて大きいことから、部会、委員会、支部等からの意見を集約し、大府市及び愛知県に対して大府市の街づくりについて具体的内容を提示の上、提言・要請を実施しました。

また、今年度も、市議会議員・県議会議員と各支部・正副会頭が要請に関する意見交換会を 2 回実施しました。

(2) 賑わいづくり

魅力あるまちづくりによる地域活性化を図るため、各種事業を実施してまちの賑わい創出に努めました。

ア 「おおぶ桜ハナモモ花めぐり」事業

花ロードを設定。石ヶ瀬川左岸の桜並木と鞍流瀬川右岸の桜並木をライトアップ。また、あいち健康の森公園内「生き物達の谷」周囲のハナモモ並木にペットボトルや LED ソーラーライトを敷設し、夜の花回廊の景観を演出しました。また、花めぐりフォトコンテストも実施。

「花めぐりウォークラリー」令和 7 年 3 月 29 日(土)、参加者 516 名

- イ おおぶ逸品運動(げんき商店街)をベースにした商品づくりと人づくり
「一店逸品運動」東浦町商工会と合同実施 参加店 34 店舗(大府 23・東浦 11)
研究会 2 回、展示会 1 回、於：イオンモール東浦、来場者約 1,000 名(再掲)
「ふれあいゼミナール」69 講座、各店舗で実施
- ウ 「大府駅西金曜マルシェ」「大府みどり公園キッチンカー出店支援」
参加社数 25 社(再掲)
- エ 「おおぶ夜市」(再掲) 来場者数約 1,200 人 参加社数 13 社
大府駅東にてバイオリン演奏及びキッチンカー、テント出店を実施
「おおぶ川辺の夜市」(再掲) 来場者数約 200 人 参加社数 6 社
おおぶ駅西金曜マルシェとのコラボにて鞍流瀬川緑道にて開催。
ギター演奏及び、キッチンカー、テント出店を実施
「きょうわ夜市」(再掲) 来場者数約 700 人 参加社数 13 社
共和駅西にてバイオリン演奏及びキッチンカー、テント出店を実施
- オ 「バイオリンの街大府」
「バイオリン／フィドル音楽の休日」を大府市及び大府市観光協会と連携して実施し、新たな観光資源の磨き上げに努めました。

5 商工会議所基盤強化

(1) 事業・サービスの満足度向上

物価高騰や人手不足に苦しむ会員に寄り添うため、国、県、市の各種施策を一早く情報収集してスピード感を持って伝達するとともに、経営指導員・専門家による相談窓口を開設して対応しました。

(2) 会議所自体の生産性向上と活動の見える化

- ア 大府商工会議所「健康経営優良法人 2025 中小規模法人部門」認定取得 6 回目(再掲)
- イ 情報発信 ホームページアクセス件数 117,890 件
まっちふる大府アクセス件数 PC:53,522 件 スマートフォン:68,563 件
会報発行回数 12 回 24,000 部
Facebook ページによる情報発信
プレスリリース・新聞掲載 38 件
- ウ 正副会頭会議の運営改善
正副会頭会議の運営については、資料をスクリーン投影し、ペーパーレスで実施しました。

以上、令和6年度も物価高騰、人手不足に苦しむ事業者の事業継続を最優先に取り組んで参りました。

令和7年度は会員ニーズが高い人材育成、原材料価格・電気代高騰への対応、人材不足の解消、生産性の向上、販路開拓、事業承継、リスク管理について事業所に伴走し、大府商工会議所を挙げて、決意を新たにしてお参りします。

II 定款及び規約の改正等

1 定款

該当なし

2 規約

該当なし

3 規則

(1) 令和6年5月15日開催の第1回定例常議員会において

女性会規則の一部改正

役員経験者の減少に伴い、現況に即した役員組織とするため所要事項を改正

条文の改正

第8条（役員）

第14条（役員会）

青年部規則の一部改正

コロナ禍による活動制限により、経験が積めていない会員が多いため、会員資格の延長により運営の円滑化を図る改正

条文の改正

第4条（会員の資格）

(2) 令和7年3月19日開催の第4回定例常議員会において

職員給与規則の一部改正

公務員（愛知県）の給与改定に準拠した改正並びに年齢が55歳に達する日の属する年度以降にある職員の特別昇給の改定

条文の改正

第9条（特別昇給）

第15条（扶養手当）

別表の改正

第5条 別表1（給料表）

第15条 別表6（扶養手当）

第24条 別表9-1（期末手当および勤勉手当の支給率）

職員退職金管理及び支給規則の一部改正

公務員（愛知県）の退職金支給率に準拠して改正

別表の改正

第6条 別表（退職手当支給率表）

青年部規則の一部改正

委員会の細分化に伴う副会長増員の改正
条文の改正
第9条（役員）

4 規程

(1) 令和6年12月10日開催の第9回正副会頭会議において
育児休業等及び介護休業等に関する規程の全面改正
育児・介護休業法の改正に伴う規程の全面改正

(2) 令和7年3月13日開催の第12回正副会頭会議において
会館の管理及び運営に関する規程の一部改正

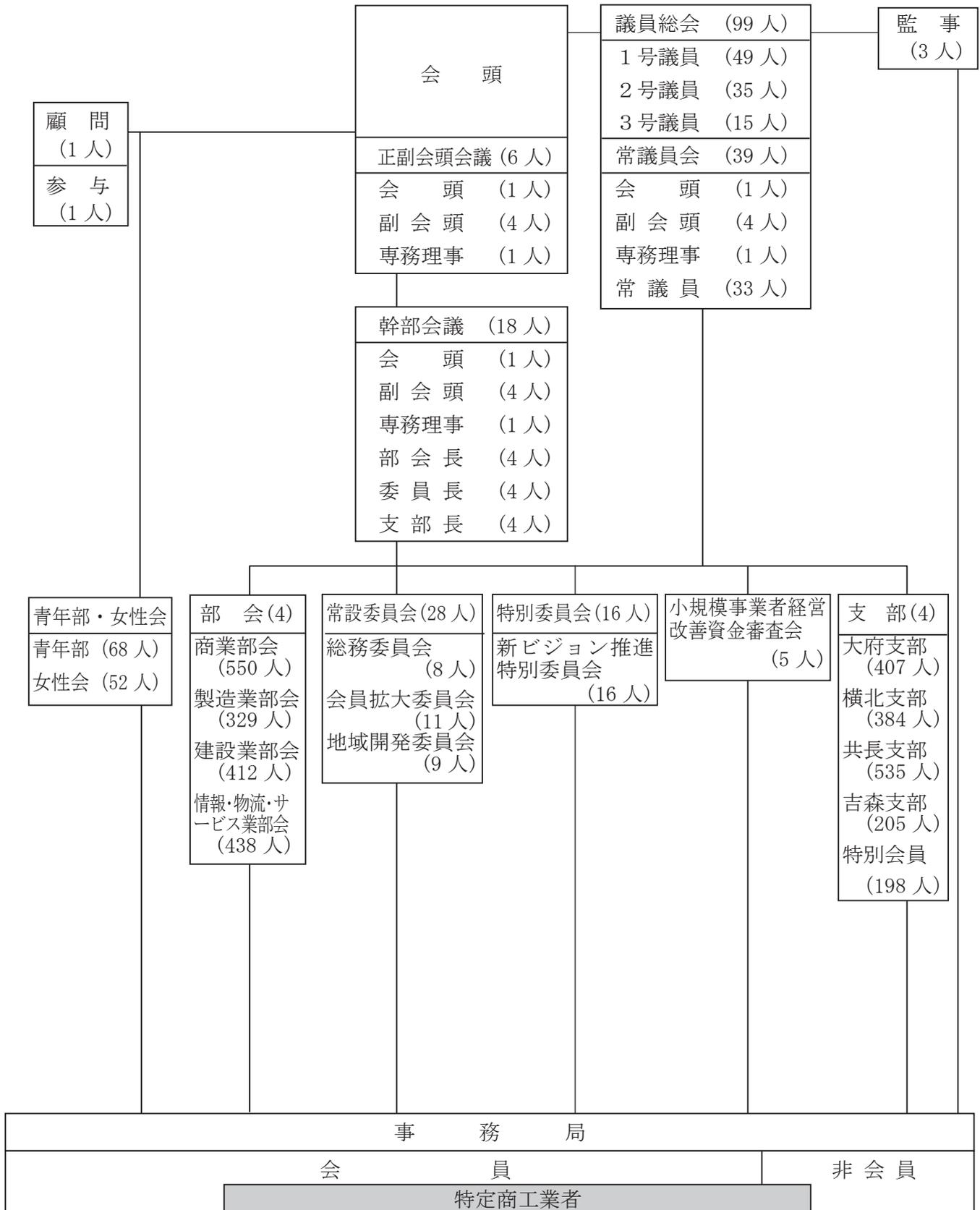
物価高騰等による施設運営管理費の上昇などを踏まえ、会館使用料を改正
別表の改正
別表（第7条第1項関係）
様式第1号及び第2号の改正

移動販売車利用規程の一部改正

公平・公正な利用と事務の効率化を図るため改正
条文の改正
第6条（利用申請）
様式の変更
様式第1～5号

Ⅲ 組織の状況

1 運営組織



2 会 員

(1) 会員数

事業所区分別会員数

令和7年3月31日現在

区 分	加入者 数	脱 退 者 数		区分 変更	6 年度末	5 年度末	対前年比 (%)	
		廃業	転出等					
個 人	46	37	18	19	△ 8	728	727	100.1
法 人	22	33	12	21	8	1,001	1,004	99.7
計	68	70	30	40	0	1,729	1,731	99.9

地域別・業種別会員数

部 会	地 域	大府	横北	共長	吉森	特別 会員	計	5 年 度末	対前年比 (%)
商 業		162	61	217	66	44	550	559	98.4
製 造 業		43	177	69	21	19	329	333	98.8
建 設 業		80	82	118	74	58	412	406	101.5
情報・物流・ サービス業		122	64	131	44	77	438	433	101.2
計		407	384	535	205	198	1,729	1,731	99.9
5 年 度 末		409	392	536	201	193	1,731		
対前年比(%)		99.5	98.0	99.8	102.0	102.6	99.9		

(2) 組織率

商工業者数	組織率	※商工業者数は令和3年経済センサス活動調査数
2,910	52.6%	

注) 組織率には特別会員 198 事業所を含まない。

3 特定商工業者

令和6年度の特定商工業者該当基準は、資本金3,000,000円以上
又は、従業員数が20人（商業・サービス業は5人）以上の商工業者

区 分	特定商工業者数
個 人	5 (6)
法 人	1,093 (1,104)
計	1,098 (1,110)

注) () 内は前年度の特定商工業者数

4 部会・委員会

(1) 部会

部会名	所属業種	所属会員数
商業部会	<ul style="list-style-type: none"> 各種材料卸売業、飲食料品卸売業、一般機械器具卸売業 繊維・衣料品小売業、飲食料品小売業、家庭用電気機械器具・家具小売業、自動車・自転車小売業、時計・メガネ・宝石・タバコ・薬等小売業、本・文具・写真・スポーツ・楽器等小売業、ガソリンスタンド 一般飲食店（食堂、そば・うどん店、すし店、喫茶店、その他） その他飲食店（料亭、バー、その他） 理容・美容、旅館 	550名 (559名)
製造業部会	<ul style="list-style-type: none"> 食料品製造業、繊維・衣服製造業、木材・木製品・家具製造業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業、金属製品（塗装、熱処理等含む）製造業、一般機械器具（金型製造含む）製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機械・その他製造業 	329名 (333名)
建設業部会	<ul style="list-style-type: none"> 総合工事業 職別工事業 設備工事業 不動産業 	412名 (406名)
情報・物流・サービス部会	<ul style="list-style-type: none"> 運輸業、通信業 娯楽業、専門サービス（会計・税務・塾）業、物品賃貸（リース）業、自動車・機械修理業、事業サービス（メンテナンス・警備）業、医療（歯科技工所・マッサージ）、その他 銀行、信用金庫、生命保険業、損害保険業 	438名 (433名)

注) () 内は前年度の所属会員数

(2) 委員会

常設委員会

委員会名	委員数	所管事項
総務委員会	8名	<ul style="list-style-type: none"> 定款、規約、規則等の制定又は改廃に関する事 事業計画及び収支予算、事業報告及び収支決算に関する事 財政基盤・組織基盤に関する事 意見の公表・具申・建議活動に関する事 会館の管理運営に関する事 表彰事業の審査に関する事 会費の賦課基準に関する事 会費の額の適正化に関する事 会費の収納に関する事 各種負担金・手数料の適正化に関する事 その他、他の委員会に属さない事項

委員会名	委員数	所管事項
会員拡大委員会	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の拡大（加入促進）に関すること ・会員のサービス事業に関すること ・各種共済事業に関すること ・支部の運営・連携強化に関すること
地域開発委員会	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤の整備に関すること ・中心市街地の活性化・まちづくりに関すること ・地域環境対策に関すること ・道路交通問題に関すること ・行政・関係団体との連携に関すること

特別委員会

委員会名	委員数	所管事項
新ビジョン推進 特別委員会	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・新ビジョン推進に関すること （支部の運営・連携強化等組織に関することを含む）

5 役員

区分	定数	実数
会 頭	1	1
副 会 頭	4	4
専務理事	1	1
常 議 員	33	33
監 事	3	3
計	42	42

役職名	氏 名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
会 頭	鬼 頭 佑 治	協和工業(株)代表取締役社長	輸送用機械器具製造
副 会 頭	安 井 伸 友	イズミ工業(株)代表取締役社長	自動車部品製造
副 会 頭	深 谷 洋 二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館
副 会 頭	花 井 宏 基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
副 会 頭	鷺 見 成 起	愛協産業(株)取締役社長	総合サービス
専務理事	下 畑 昌 史	大府商工会議所専務理事	
常 議 員	甲 斐 聖 三	愛三工業(株)人財基盤本部本部長	自動車部品製造
常 議 員	成 田 浩 章	(株)愛知工務店代表取締役	建築・土木工事
常 議 員	星 河 年 男	アルメック(株)取締役相談役	鉄スクラップ加工処理
常 議 員	伊 藤 友 子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
常 議 員	大和田 宏 之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
常 議 員	相 木 徹	オオブユニティ(株)代表取締役	廃棄物処理清掃
常 議 員	加 藤 久 徳	(株)加藤建築事務所大府事務所専務取締役	建築設計
常 議 員	伊 東 真 志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
常 議 員	佐 治 秀 樹	(株)共和モータース代表取締役社長	自動車販売・修理
常 議 員	久 野 耕 嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
常議員	新 美 善 民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
常議員	成 戸 繁 之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
常議員	山 田 恵 子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売
常議員	深 谷 啓 治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
常議員	望 月 直 人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売
常議員	出 口 弘 親	スチールテック(株)代表取締役	鋼材加工販売
常議員	加 納 信 宏	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務グループリーダー	産業用機器製造
常議員	山 口 健	千代田工業(株)取締役	自動車部品製造
常議員	河 村 博 和	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
常議員	中 村 有 孝	東海興業(株)取締役・上席執行役員	自動車用ゴム製品製造
常議員	水 野 正 士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
常議員	西 保 幸	(株)東海理機代表取締役社長	自動車部品製造
常議員	佐 藤 光 彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造
常議員	中 岡 健 太 郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造
常議員	中 島 伸 夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
常議員	池 田 昭 宏	(株)名張製作所取締役	自動車部品組立
常議員	神 谷 恵 美 子	(株)八神取締役	宝石貴金属販売
常議員	半 谷 眞 一 郎	(株)半谷製作所代表取締役社長	自動車部品製造
常議員	日 高 章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
常議員	古 市 晃 久	フリックイン福井(株)アズイン大府専務取締役	旅館
常議員	小 林 里 江	(株)三菱 UFJ 銀行大府支店支店長	金融
常議員	永 田 司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
常議員	中 本 和 則	(有)矢田化学工業代表取締役会長	金属部品表面処理
監事	大 嶋 久 邦	(株)尾三熔材取締役会長	高圧ガス類販売
監事	村 瀬 泰 弘	(株)松尾製作所総務人事部渉外役	自動車部品製造
監事	竹 内 良 礼	半田信用金庫大府支店支店長	金融

6 議 員

区 分	定 数	実 数
1号議員	50	49
2号議員	35	35
3号議員	15	15
計	100	99

(1) 1号議員

氏 名	企業の名称及び企業における地位	企 業 の 業 種
甲 斐 聖 三	愛三工業(株)人財基盤本部本部長	自動車部品製造
磯 野 義 仁	アイサンコンピュータサービス(株)取締役	情報処理サービス
江 藤 進 一	アクサ生命保険(株)知多営業所所長	生命保険
長 谷 秀 俊	いずみサポート(株)名古屋支社支社長	建物警備サービス
伊 藤 友 子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
竹 田 隆 憲	engawa 代表者	広告デザイン
近 藤 匡 則	(株)ONS コンドー代表取締役	新聞小売業
加 古 丞 二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
大和田 宏 之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
相 木 徹	オオブユニティ(株)代表取締役	廃棄物処理清掃
鬼 丸 正 之	(株)鬼丸代表取締役	工業用ゴム製品、樹脂加工
加 藤 久 徳	(株)加藤建築事務所大府事務所専務取締役	建築設計
門 脇 昭 三	(株)門脇商店代表取締役	総合土木建設
里 山 剛 史	希光建設(株)代表取締役	土木・建築基礎工事
内 藤 政 利	共栄不動産代表者	不動産取引
富 田 毅	(株)共和熱処理代表取締役社長	金属熱処理
坂 口 美 穂	公認会計士・税理士坂口美穂事務所代表者	会計士・税理士
成 戸 繁 之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
山 田 恵 子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売
樋 口 智 朗	(株)昭栄精機代表取締役社長	回転機部品製造
山 田 敏 二	(有)寝具の山田屋取締役会長	寝具衣料販売
柿 原 誠太郎	寿司割烹なだか料理長	すし店
出 口 弘 親	スチールテック(株)代表取締役	鋼材加工販売
加 納 信 宏	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務グループリーダー	産業用機器製造
富 田 虎 夫	染と呉服とみたや代表者	呉服店
坂 野 俊 直	大東興産(株) (名南カントリークラブ) 代表取締役会長	ショートコースゴルフ場
小森谷 尚 久	大和機工(株)代表取締役	建設機械リース販売
山 崎 宏 文	タツミ化成(株)代表取締役	プラスチック製品製造
河 村 博 和	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
中 村 有 孝	東海興業(株)取締役・上席執行役員	自動車用ゴム製品製造
水 野 正 士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
佐 藤 光 彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
中岡健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造
中島伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
池田昭宏	(株)名張製作所取締役	自動車部品組立
坂康臣	(株)ニホンディスプレイ代表取締役	内外展示企画デザイン試工
林田秀治	(有)林田電気システム取締役	一般電気工事
半谷眞一郎	(株)半谷製作所代表取締役社長	自動車部品製造
平下学	平下塗装(株)代表取締役	金属塗装
座間裕史	(株)ファンファーレ代表取締役	中小企業診断士
深見貴英	(株)フカミ代表取締役	インソール・ウォーキングシューズ販売
深谷孝利	深谷設計室代表者	建築設計監理
木下裕樹	福富金属(株)代表取締役	自動車部品製造
田中隆	(株)不二塚工業代表取締役	自動車部品製造
島岡亮司	(同)フロイント代表社員	酒類販売製造(クラフトビール)
松葉正歩	(株)マツバエンジニアリング代表取締役	電気通信工事
篠田耕一	三力工業(株)代表取締役社長	鋳金・製缶加工
中本和則	(有)矢田化学工業代表取締役会長	金属部品表面処理
岡田和宏	(株)吉田屋常務取締役	総合食品卸

(2) 2号議員

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
遠藤範裕	(株)あいち銀行大府支店支店長	金融
伴篤典	(株)あいち銀行大府中央支店支店長	金融
成田浩章	(株)愛知工務店代表取締役	建築・土木工事
近藤健一	(有)あいちリネン代表取締役	洗濯業
相羽英人	(株)相羽製作所代表取締役会長	特殊印刷
三品富康	(株)浅井歯科技研相談役	歯科技工物製造
鈴木真一	(株)アペックス経営企画本部本部長	自動販売機飲食品販売
星河年男	アルメック(株)取締役相談役	鉄スクラップ加工処理
植村竜也	(有)植村モータース代表取締役	自動車販売・修理
伊藤健太郎	(株)大垣共立銀行大府支店支店長	金融
川口弘晃	(株)カワグチ代表取締役	電気配線器具製造販売
佐治秀樹	(株)共和モータース代表取締役社長	自動車販売・修理
久野耕嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士
新美善民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
松田真和	(株)十六銀行リソラ大府出張所所長	金融
都築弘充	昭和プロダクト(株)理事・名古屋事業所長	各種巻取用紙管及びプラスチック製品
深谷啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
杉浦俊道	公認会計士税理士杉浦俊道事務所代表者	会計士・税理士
望月直人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売
加藤雅也	知多信用金庫大府支店支店長	金融

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
近藤 まゆみ	(株)知多不動産代表取締役	不動産取引
山口 健	千代田工業(株)取締役	自動車部品製造
弓場 忠道	東海ホイスト工業(株)代表取締役	動力伝導装置製造
西 保 幸	(株)東海理機代表取締役社長	自動車部品製造
富田 初志	(株)富新住宅設備代表取締役	住宅設備工事業
澤田 宗俊	(株)名古屋銀行大府支店支店長	金融
杉浦 友朗	西尾信用金庫大府共和支店支店長	金融
神谷 恵美子	(株)八神取締役	宝石貴金属販売
古市 晃久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
武田 義明	碧海信用金庫大府支店支店長	金融
川口 満人	豊和住建(有)取締役会長	建築工事
永田 司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
河合 和哉	(株)名南製作所取締役	木工機械製造
笹田 栄治	(有)山本钣金代表取締役	自動車部品試作钣金加工
渡辺 淳一	(株)渡辺製作所代表取締役	輸送用機器部品製造

(3) 3号議員

氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
大島 嘉夫	愛知精工(株)管理部部長	輸送用機械器具製造
谷 昌洋	(株)アンセイ管理部部長	自動車部品製造
出水 達也	岡崎信用金庫大府支店支店長	金融
石黒 啓介	化成工業(株)取締役	自動車用ゴム製品製造
伊東 真志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
青本 多嘉裕	大天工業(株)代表取締役社長	土木・解体工事
森 實建介	(株)新居浜鐵工所代表取締役	産業用機械製造
立木 正志	日本高圧電気(株)総務部グループマネージャー	配電用機器製造販売
日高 章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
深谷 光俊	(株)フカヤプレス代表取締役	金属プレス加工
川地 伸治	(有)物流センター取締役	配送センター運営管理
小林 里江	(株)三菱 UFJ 銀行大府支店支店長	金融
吉田 正弘 (R6.11月逝去)	(株)吉田金型工業取締役会長	金型設計製作
星野 勝之	リネットジャパングループ(株)常務取締役・リース事業本部長	書籍・雑誌小売業(古本を除く)
石田 恭一郎	(株)竜製作所代表取締役	専用機設計製作

7 顧問

氏名	企業の名称及び企業における地位
木村 勝昭	東海興業ホールディングス(株)取締役名誉会長、大府商工会議所 前会頭

8 参 与

氏 名	企業の名称及び企業における地位
井 上 雅	大府商工会議所 前専務理事

9 部会役員

部 会 区 分	部 会 長	副部会長	幹 事	顧 問	計
商 業	1	3	18	1	23
製 造 業	1	3	14	1	19
建 設 業	1	4	14	1	20
情報・物流・サービス業	1	3	19	1	24

(1) 商業部会

役職名	氏 名	企業の名称及び企業における地位	企 業 の 業 種
顧 問	深 谷 洋 二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館
部 会 長	古 市 晃 久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
副部会長	加 藤 大 雅	(株)みかど代表取締役	飲食・料亭
副部会長	深 見 貴 英	(株)フカミ代表取締役	インソール・ウォーキングシューズ販売
副部会長	牧之瀬 昭	(株)共和カメラ代表取締役	写真機・写真材料小売
幹 事 (相談役)	富 田 虎 夫	染と呉服とみたや代表者	呉服店
幹 事 (相談役)	山 田 敏 二	(有)寝具の山田屋取締役会長	寝具衣料販売
幹 事	伊 藤 頼 一	イトープロパン(株)取締役	L P ガス燃料小売
幹 事	柿 原 誠 太 郎	寿司割烹なだか料理長	すし店
幹 事	神 谷 恵 美 子	(株)八神取締役	宝石貴金属販売
幹 事	佐々木 次 郎	佐々木理容館元代表者	理容院
幹 事	佐 治 秀 樹	(株)共和モーターズ代表取締役社長	自動車販売・修理
幹 事	鷹 羽 文 男	(有)桃山ツーリスト代表取締役	一般旅行業
幹 事	中 村 直 也	(有)中村広報代表取締役	野立看板、広告塔等
幹 事	新 美 善 民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
幹 事	服 部 啓 子	(有)ふじや酒店取締役	酒類小売
幹 事	早 川 秀 吉	中華料理秀苑代表者	中国料理
幹 事	望 月 直 人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売
幹 事	横 井 充 成	東鮓共和店社員	すし店
幹 事	阿嘉嶺 真 也	てとてキッチン代表者	飲食(キッチンカー)
幹 事	安 部 可 南 子	ひこ屋代表者	イラストレーター
幹 事	近 藤 匡 則	(株)ONS コンドー代表取締役	新聞小売業
幹 事	島 岡 亮 司	(同)フロイント代表社員	酒類販売製造 (クラフトビール)

(2) 製造業部会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	安井伸友	イヅミ工業(株)代表取締役社長	自動車部品製造
部会長	水野正士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
副部会長	渡辺淳一	(株)渡辺製作所代表取締役	輸送用機器部品製造
副部会長	中本和則	(有)矢田化学工業代表取締役会長	金属部品表面処理
副部会長	篠田耕一	三力工業(株)代表取締役社長	鍍金・製缶加工
幹事	鬼丸正之	(株)鬼丸代表取締役	工業用ゴム製品・樹脂加工
幹事	成戸繁之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
幹事	島岡亮司	(株)島岡製作所代表取締役	金属加工
幹事	首藤亮太	(株)首藤鐵工所代表取締役	産業用機器機械加工
幹事	加納信宏	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務グループリーダー	産業用機器製造
幹事	山口健	千代田工業(株)取締役	自動車部品製造
幹事	石川隆之	(株)東海理機大府製造部部长	自動車部品製造
幹事	中岡健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造
幹事	中島伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
幹事	池田昭宏	(株)名張製作所取締役	自動車部品組立
幹事	日高章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
幹事	日高淳	日多加テクノサービス(株)代表取締役	プラスチック製品製造
幹事	永田司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
幹事	笹田栄治	(有)山本鍍金代表取締役	自動車部品試作板金加工

(3) 建設業部会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	花井宏基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
部会長	深谷啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
副部会長	石川哲也	愛協産業(株)取締役建設部長	総合サービス
副部会長	成田浩章	(株)愛知工務店代表取締役	建築土木工事
副部会長	加古丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園工事
副部会長	成田典靖	成田左官代表者	左官
幹事	門脇昭三	(株)門脇商店代表取締役	総合土木建設
幹事	里山剛史	希光建設(株)代表取締役	土木、建築基礎工事
幹事	内藤政利	共栄不動産代表者	不動産取引
幹事	深谷和政	共和エステート(有)代表取締役	不動産取引
幹事	新美進	(株)真栄建装代表取締役	塗装、防水工事
幹事	間瀬健一	センスイ設備(株)代表取締役	一般管工事
幹事	青本多嘉裕	大天工業(株)代表取締役	土木・解体工事
幹事	近藤まゆみ	(株)知多不動産代表取締役	不動産取引
幹事	富田初志	(株)富新住宅設備代表取締役	住宅設備工事
幹事	早川高光	早川塗装店代表者	塗装、防水工事
幹事	林田秀治	(有)林田電気システム取締役	各種電気工事

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
幹事	川口満人	豊和住建(有)取締役会長	建築工事
幹事	酒井真二	マーシフルアクト(株)代表取締役	不動産取引
幹事	三苫雅彦	(有)三苫業務店代表取締役	左官

(4) 情報・物流・サービス業部会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	鷺見成起	愛協産業(株)取締役社長	総合サービス
部会長	竹田隆憲	engawa 代表者	広告デザイン
副部会長	小林里江	(株)三菱 UFJ 銀行大府支店支店長	金融
副部会長	杉浦俊道	公認会計士税理士杉浦俊道事務所代表者	会計士・税理士
副部会長	河村博和	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
幹事	磯野義仁	アイサンコンピュータサービス(株)取締役	情報処理サービス
幹事	遠藤範裕	(株)あいち銀行大府支店支店長	金融
幹事	伴篤典	(株)あいち銀行大府中央支店支店長	金融
幹事	江藤進一	アクサ生命保険(株)知多営業所所長	生命保険
幹事	澤田晃	いずみサポート(株)名古屋支社保険部長	建物警備サービス
幹事	伊藤友子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
幹事	伊藤健太郎	(株)大垣共立銀行大府支店支店長	金融
幹事	出水達也	岡崎信用金庫大府支店支店長	金融
幹事	加藤久徳	(株)加藤建築事務所大府事務所専務取締役	建築設計
幹事	伊東真志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
幹事	久野耕嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士
幹事	坂口美穂	公認会計士・税理士坂口美穂事務所代表者	会計士・税理士
幹事	坂野俊直	大東興産(株)名南カントリークラブ代表取締役会長	ショートコースゴルフ場
幹事	加藤雅也	知多信用金庫大府支店支店長	金融
幹事	山本隆明	知多メディアスネットワーク(株)代表取締役社長	有線テレビジョン放送事業
幹事	澤田宗俊	(株)名古屋銀行大府支店支店長	金融
幹事	杉浦友朗	西尾信用金庫大府共和支店支店長	金融
幹事	座間裕史	(株)ファンファーレ代表取締役	中小企業診断士
幹事	武田義明	碧海信用金庫大府支店支店長	金融

10 委員会委員

(1) 常設委員会

ア 総務委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	安井伸友	イズミ工業(株)代表取締役社長	自動車部品製造
委員長	成戸繁之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
副委員長	半谷眞一郎	(株)半谷製作所代表取締役社長	自動車部品製造
副委員長	河村博和	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
委員	甲斐聖三	愛三工業(株)人財基盤本部本部長	自動車部品製造

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
委員	伊藤友子	(税)伊藤会計事務所代表社員	税理士・行政書士
委員	新美善民	(株)げんきの郷代表取締役社長	農畜産物販売飲食施設
委員	中村有孝	東海興業(株)取締役・上席執行役員	自動車用ゴム製品製造
委員	中岡健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製造

イ 会員拡大委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	深谷洋二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館
委員長	池田昭宏	(株)名張製作所取締役	自動車部品製造
副委員長	小林里江	(株)三菱UFJ銀行大府支店支店長	金融
副委員長	山口健	千代田工業(株)取締役	自動車部品製造
委員	出口弘親	スチールテック(株)代表取締役	鋼材加工販売
委員	伊東真志	KeePer 技研(株)総務部次長	カーコーティング
委員	加古丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
委員	中本和則	(有)矢田化学工業代表取締役会長	金属部品表面処理
委員	佐治秀樹	(株)共和モーターズ代表取締役社長	自動車販売・修理
委員	大和田宏之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
委員	早川武仁	マルタケ(株)代表取締役	水道工事
委員	佐治奈己	(株)共和モーターズ取締役	自動車販売、整備

ウ 地域開発委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	花井宏基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
委員長	深谷啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
副委員長	成田浩章	(株)愛知工務店代表取締役	建築・土木工事
委員	相木徹	オオブユニティ(株)代表取締役	廃棄物処理清掃
委員	神谷恵美子	(株)八神取締役	宝石貴金属販売
委員	星河年男	アルメック(株)取締役相談役	鉄スクラップ加工処理
委員	加納信宏	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務グループリーダー	産業用機器製造
委員	日高章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
委員	古市晃久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
委員	山田恵子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売

(2) 特別委員会

ア 新ビジョン推進特別委員会

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
顧問	鷺見成起	愛協産業(株)取締役社長	総合サービス
顧問	花井宏基	(株)花井組代表取締役社長	総合土木建設
委員長	三品富康	(株)浅井歯科技研相談役	歯科技工物製造
副委員長	佐藤光彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造
副委員長	西保幸	(株)東海理機代表取締役社長	自動車部品製造
委員	望月直人	(株)スギ薬局行政連携推進課課長	医薬品・化粧品販売

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
委員長	成戸 繁之	(株)三恵シーアンドシー代表取締役社長	工作機械製造
委員長	池田 昭宏	(株)名張製作所取締役	自動車部品組立
委員長	古市 晃久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
委員長	水野 正士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
委員長	深谷 啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
委員長	竹田 隆憲	engawa 代表者	広告デザイン
委員長	加古 丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
委員長	中本 和則	(有)矢田化学工業代表取締役会長	金属部品表面処理
委員長	佐治 秀樹	(株)共和モータース代表取締役社長	自動車販売、整備
委員長	大和田 宏之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
委員長	早川 武仁	マルタケ(株)代表取締役	水道工事
委員長	佐治 奈己	(株)共和モータース取締役	自動車販売、整備

11 支部役員

(1) 大府支部

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	加古 丞二	大府修景建設(株)代表取締役	造園土木工事
副支部長	鷹羽 文男	(有)桃山ツーリスト代表取締役	一般旅行業
副支部長	花井 建太	(株)花井組取締役	総合土木建設
副支部長	佐々木 敦子	(株)愛知工務店執行役員	建設・土木工事
会計理事	中島 崇	行政書士中島たかし事務所代表	税理士・行政書士
理事	山田 恵子	(有)サンタ代表取締役	食料品製造販売
理事	山下 康二	(株)くるみ代表取締役	高齢者介護
理事	加納 信宏	住友重機械工業(株)名古屋製造所総務グループリーダー	産業用機器製造
理事	河村 博和	デンソーテクノ(株)総務部部長	ソフトウェア・電子機器の開発及び設計
理事	古市 晃久	フリックイン福井(株)(アズイン大府)専務取締役	旅館
理事	小島 覚	(株)小島洋品店代表取締役	衣料品小売業
理事	榊原 肇	愛恵(株)	不動産取引
理事	鈴木 善広	(有)まるひろ	金物小売業
理事	近藤 辰憲	(株)オニックス・コンド一代表取締役	新聞小売業
理事	山崎 一雄	山崎写真館代表者	写真機・写真材料小売業
理事	櫻井 義道	桜井指圧治療院代表者	指圧治療院
理事	伊藤 良久	(有)伊藤モータース代表取締役	自動車整備業
理事	高井 隆一	高井不動産事務所代表者	不動産取引
理事	加藤 大雅	(株)みかど代表取締役	飲食・料亭
理事	太田 和利	おおた事務所代表者	不動産賃貸業
監事	伊藤 頼一	イトープロパン(株)取締役	L P ガス燃料小売
監事	伊藤 啓信	はんの伊藤代表者	印鑑ゴム印販売
相談役	深谷 洋二	(有)ステーション・イン・大府取締役会長	旅館

(2) 横北支部

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	中本和則	(有)矢田化学工業代表取締役会長	金属部品表面処理
副支部長	笹田栄治	(有)山本鋳金代表取締役	自動車部品試作鋳金加工
副支部長	平下洋子	平下塗装(株)総務取締役	金属塗装
副支部長 (会計)	中島伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
監事	大嶋久邦	(株)尾三熔材取締役会長	高圧ガス類販売
監事	山口健	千代田工業(株)取締役	自動車部品製造
理事	井戸田理	日活合成工業(株)代表取締役	化学工業製品製造
理事	青本多嘉裕	大天工業(株)代表取締役社長	土木・解体工事
理事	大嶋淑範	(有)愛和金型製作所代表取締役	金型・同部分品製造業
理事	森實建介	(株)新居浜鐵工所代表取締役	産業用機械製造
理事	大谷善郎	大和機工(株)グループ長	建設機械リース販売
理事	酒井基之	(株)トラスト・ワン代表取締役	保険業
理事	永田司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
理事	渡辺淳一	(株)渡辺製作所代表取締役	輸送用機器部品製造
理事	小崎義弘	(有)大府プラスチック工業専務取締役	プラスチック製品製造
理事	角野淳二	角野自動車整備工場代表	自動車整備
理事	水野正士	(株)東海塗装工業所代表取締役	金属製品塗装
理事	徳永武之	(有)トーエイテクノ代表取締役	ステンレス加工
理事	日高章	日多加産業(株)代表取締役	プラスチック製品製造
理事	平下茂男	(有)平下商会代表取締役	特定貨物自動車運送
理事	竹田隆憲	engawa 代表者	広告デザイン
書記	柿原誠太郎	寿司割烹なだか料理長	すし店
相談役	藤本正明	藤本加工所代表者	ゴム製品製造業

(3) 共長支部

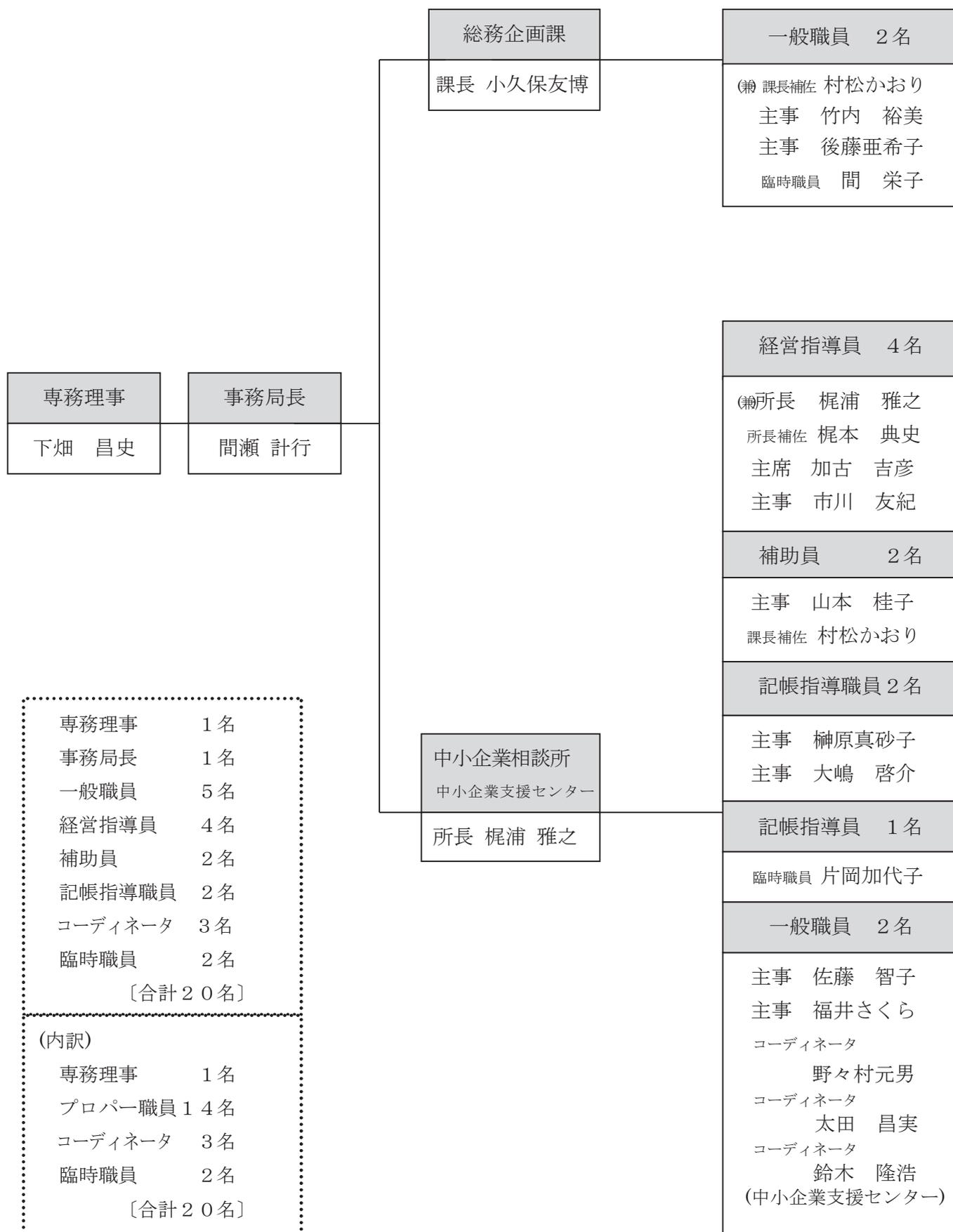
役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	佐治秀樹	(株)共和モーターズ代表取締役社長	自動車販売、整備
副支部長	富田虎夫	染と呉服とみたや代表者	呉服店
副支部長	丹下朝則	(株)八神常務取締役	宝石貴金属販売
理事	深谷剛寿	共和石油(株)代表取締役	石油製品小売業
理事	坂野忠興	(有)興和建築設計事務所代表取締役	建築設計管理
理事	中岡健太郎	(株)豊田自動織機共和工場安全・総務室室長	輸送用機械器具製
理事	山田敏二	(有)寝具の山田屋取締役会長	寝具衣料販売
理事	甲斐聖三	愛三工業(株)人財基盤本部本部長	自動車部品製造
理事	早川邦夫	愛協産業(株)ライフサービス係	総合サービス
理事	川口満人	豊和住建(有)取締役会長	建築工事
理事	澤田宗俊	(株)名古屋銀行大府支店支店長	金融
理事	武田義明	碧海信用金庫大府支店支店長	金融
理事	磯野義仁	アイサンコンピュータサービス(株)取締役	情報処理サービス

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
理事	富田伸樹	富田造園(株)代表取締役	造園土木工事
理事	富田初志	(株)富新住宅設備代表取締役	住宅設備工事業
理事	長谷伸一	(株)Beans あずき薬局代表取締役	医療品小売業
理事	牧之瀬昭	(株)共和カメラ代表取締役	写真材料小売・撮影業
理事	水流隆志	日本郵便(株)大府長草郵便局局長	郵便業・保険代理業
理事	横井充成	東鯨共和店社員	すし店
理事	富田幹雄	富藤不動産代表者	不動産取引
書記	兼松邦人	カネマツ機工(株)代表取締役	工作機械販売
会計	佐々木慎二	ササキ不動産販売(有)代表取締役	不動産取引
監事	内藤政利	共栄不動産代表者	不動産取引
監事	浅見邦治	(株)名張製作所顧問	自動車附属品製造
相談役	深谷啓治	シンセイ建設(株)取締役会長	建築工事
相談役	深谷孝利	深谷設計室代表者	建築設計管理監理

(4) 吉森支部

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
支部長	大和田宏之	大府造園土木(有)代表取締役	造園土木工事
副支部長	平岩幹広	(株)プエオ代表取締役	人材派遣
副支部長	坂野国誉	神池自動車社員	自動車販売、整備
副支部長	深谷正之	(有)吉田石油店代表取締役	燃料小売業
理事	都筑幸則	(株)げんきの郷総務部部长	農畜産物販売飲食施設
理事	佐藤光彦	(株)東洋発酵経営企画室理事	発酵品製造
理事	林田秀治	(有)林田電気システム取締役	各種電気工事
理事	三苫雅彦	(有)三苫業務店代表取締役	左官
理事	永田久	中日新聞大府森岡専売所永田新聞店代表者	新聞販売業
理事	橋本亮	(株)鐵建代表取締役	足場工事業
理事	浅田順	庭 jun(株)代表取締役	造園業
会計	村井裕一	行政書士村井法務事務所代表者	行政書士
書記	家田宏	ひとまち応援隊代表者	広告デザイン
監事	高見周作	碧海信用金庫大府西支店パーソナル長	金融
監事	伴野敏幸	ヘアースalonばんの代表者	理容
相談役	外山郁朗	理容大徳代表者	理容

12 組織図及び事務分掌



<p>(1) 総務企画課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議所全般に関連する事業・事項の調整により円滑な会議所の運営を図る。 ・広報に関する総合的な企画調整を行なう。 ・会議所の IT 化や働き方改革などの推進を図る。 <p>ア 定款、規約、規則、規程等に関すること</p> <p>イ 認可届出、申請、登記・登録等に関すること</p> <p>ウ 役員及び議員並びに 議員総会及び常議員会その他会議に関すること</p> <p>エ 公印の管守に関すること</p> <p>オ 文書の收受、発送、整備、保管に関すること</p> <p>カ 職員の人事、給与、労務及び服務に関すること</p> <p>キ 事業計画の立案、調整及び事業報告の作成並びに商工業活性化ビジョンの統括に関すること</p> <p>ク 予算経理及び決算の調整に関すること</p> <p>ケ 財産の取得、管理及び処分に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> コ 物品の出納及び保管に関すること サ 会費、手数料及び使用料等に関すること シ 会員の加入・脱退に関すること ス 会員台帳及び会費台帳の整備に関すること セ 特定商工業者及び法定台帳に関すること ソ 地区内事業者台帳（非会員）の整備に関すること タ 意見具申、建議、陳情、請願等に関すること チ 危機管理に関すること ツ 総務委員会に関すること テ 会員拡大委員会に関すること ト 新ビジョン推進特別委員会に関すること ナ ゴルフ委員会に関すること ニ 風車共済、特定退職金共済、中小企業共済等独自共済制度の普及推進に関すること ヌ 広報活動及び会報発刊に関すること ネ その他他の分掌に属しない事項。
--	--

<p>(2) 中小企業相談所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者が、日常の企業活動の中で直面する経営、労務、金融、税務等の問題について経営指導員等による相談指導や事務代行、斡旋等の事業及び創業に関する支援を推進するため、次に掲げる事業を行う。 <p>ア 巡回・窓口相談事業に関すること（金融、税務、経営、経理、労務、取引、その他）</p> <p>イ 小企業等経営改善資金融資制度等金融の円滑化に関すること</p> <p>ウ 金融・定例税務相談事業に関すること</p> <p>エ 商工業に関する講演会・講習会に関すること（個別・集団）</p> <p>オ 記帳機械化・記帳継続指導業務に関すること</p> <p>カ 施策普及事業の推進に関すること</p> <p>キ 情報資料の収集、整理、提供に関すること</p> <p>ク 小規模事業にかかる調査研究に関すること</p> <p>ケ 経営及び技術の情報並びに資料の収集及び提供に関すること</p> <p>コ 中小企業退職金共済、小規模企業共済、倒産防止共済その他中小企業などにかかる共済制度の普及促進に関すること</p> <p>サ 小規模事業者支援法に基づく小規模事業者の活性化に関すること</p> <p>シ 各種団体からの事務受託に関すること（法人会）</p> <p>ス 地域中小企業支援センターに関すること</p> <p>セ 消費税円滑化対策に関すること</p> <p>ソ 事業承継・創業に関すること</p> <p>タ クラウド会計に関すること</p> <p>チ その他小規模事業者の育成と振興安定に関すること</p> <p>「産業振興」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の事業基盤の底上げを図ると共に、環境変化に対応した事業展開への支援を推進し、産業振興を図る。 ・会員の福祉と労務対策の推進を図る。 <p>ア 雇用に関すること</p> <p>イ 働き方改革、健康経営に関すること</p> <p>ウ 人材育成、確保に関すること</p> <p>エ 展示会、展覧会、見本市等の販路に関すること</p> <p>オ 異業種交流、産学官連携等の新分野・新産業進出に関すること</p> <p>カ 公的支援事業(ものづくり補助金等)に関すること</p> <p>キ 取引の照会及び斡旋並びに紛争の調停に関すること</p> <p>ク 各種調査研究及び統計等に関すること</p> <p>ケ 海外展開支援(海外視察研修事業含む)等に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> コ 原産地証明等に関すること サ 防災、減災に関すること シ ウェルネスバレーブランドに関すること ス 労働保険事務組合に関すること セ 建設業一人親方労災保険に関すること ソ 各種技術及び技能の普及並びに検定に関すること タ 企業誘致に関すること チ 製造業部会に関すること ツ 建設業部会に関すること テ その他産業の振興に関すること <p>「情報推進」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員事業所の IT 化を支援する。 <p>ア 情報化対策の推進に関すること</p> <p>イ 情報・物流・サービス業部会に関すること</p> <p>ウ その他情報化推進に関すること</p> <p>「まちづくり推進」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政、地域、関連機関、団体等と連携して、まちづくりを推進する。 ・商業、サービス業などの振興を図り商店街の活性化を推進する。 <p>ア 地域活性化とまちづくりに関すること</p> <p>イ ウェルネスバレー構想に関すること</p> <p>ウ 商店街活性化に関すること</p> <p>エ 観光振興に関すること</p> <p>オ 社会一般の福祉の増進に関すること</p> <p>カ 関係機関、大府市との連携に関すること（日本珠算連盟大府支部、大府市観光協会、大府市商工業振興に関する懇談会、大府市雇用対策協議会、大府市国際交流協会、大府市民会議推進協議会、ユーザ協会等）</p> <p>キ 街路灯の建設及び維持管理に関すること</p> <p>ク 青年部・女性会に関すること</p> <p>ケ 商業部会に関すること</p> <p>コ 地域開発委員会に関すること</p> <p>サ 支部に関すること</p> <p>シ 広域行政、広域連携活動の推進に関すること（知多地域観光圏協議会等）</p> <p>ス 国際会議・イベント等の誘致及び開催に関すること</p> <p>セ その他地域振興発展に関すること</p>
---	--

IV 会議の状況

1 議員総会

(1) 通常議員総会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第44回	6. 5. 29	95名 (56名)	大府商工会議所 3階ホール	1. 常議員の補欠選任(案)について 2. 令和5年度事業報告書について 3. 令和5年度一般会計及び特別会計収支決算書について
第45回	7. 3. 26	97名 (66名)	大府商工会議所 3階ホール	1. 副会頭の辞任に伴う選任(案)について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 令和7年度事業計画書(案)について 4. 令和7年度一般会計及び特別会計収支予算書(案)について

注)出席数欄()内は委任状行使数で内数 以下同じ

(2) 臨時議員総会 (開催なし)

2 常議員会

(1) 定例常議員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	6. 5. 15	28名	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 令和5年度事業報告書について 4. 令和5年度一般会計及び特別会計収支決算書について 5. 令和6年度優良従業員被表彰者の選考(案)について 6. 女性会規則の一部改正(案)について 7. 青年部規則の一部改正(案)について
第2回	6. 9. 18	19名	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 大府市・議会への要請(案)について
第3回	6. 11. 20	23名	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について
第4回	7. 3. 19	25名	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 副会頭の辞任に伴う選任(案)について 3. 常議員の補欠選任(案)について 4. 職員給与規則の一部改正(案)について 5. 職員退職金管理及び支給規則の一部改正(案)について 6. 青年部規則の一部改正(案)について 7. 令和7年度事業計画書(案)について

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
				8. 令和7年度一般会計及び特別会計収支予算書(案)について

(2) 臨時常議員会 (開催なし)

3 正副会頭会議

回次	年月日	開催場所	協議事項
第1回	6. 4. 9	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 令和6年度優良従業員被表彰者の選考(案)について 3. 第44回通常議員総会(5/29)の来賓について 4. 役員・議員視察研修(案)について
第2回	6. 5. 9	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 女性会規則の一部改正(案)について 4. 青年部規則の一部改正(案)について 5. 第44回通常議員総会について 6. 令和6年度の要請について 7. 役員・議員視察研修(案)について
第3回	6. 6. 13	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について
第4回	6. 7. 9	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 愛知県商工会議所連合会会頭会議における要望項目(案)について
第5回	6. 8. 6	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 大府市・議会への要請に係る幹部会議について
第6回	6. 9. 10	大府商工会議所 3階ホール	1. 会員の加入について 2. 大府市の事業・取組に対する要請(案)について 3. 役員・議員懇談会について 4. 新年賀詞交歓会について
第7回	6. 10. 7	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 経営発達支援計画について
第8回	6. 11. 14	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 知多地域経済会議から愛知県への要望(案)について
第9回	6. 12. 10	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 育児休業等及び介護休業等に関する規程(案)について
第10回	7. 1. 9	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 職員給与規則の一部改正(案)について 3. 職員退職金管理及び支給規則の一部改正(案)について

回次	年月日	開催場所	協議事項
			4. 職員の採用について 5. 令和6年度おおぶ桜ハナモモ花めぐり事業(案)について
第11回	7. 2. 13	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 常議員の補欠選任(案)について 3. 令和7年度事業計画書(案)について
第12回	7. 3. 13	大府商工会議所 2階会議室	1. 会員の加入について 2. 副会頭の辞任に伴う選任(案)について 3. 常議員の補欠選任(案)について 4. 令和7年度事業計画書及び収支予算書(案)について 5. 青年部規則の一部改正(案)について 6. 会館の管理及び運営に関する規程の一部改正(案)について 7. 移動販売車利用規程の一部改正(案)について

4 監事会

年月日	出席数	開催場所	内容
6. 4. 17	12名	大府商工会議所 2階会議室	1. 令和5年度事業報告書 2. 令和5年度一般会計収支決算書 同 中小企業相談所特別会計収支決算書 同 共済事業特別会計収支決算書 同 労働保険事務組合一般会計収支決算書 同 特定退職金共済特別会計収支決算書 同 商品券事業特別会計収支決算書 同 財政調整資金積立金特別会計収支決算書 同 退職給与資金積立金特別会計収支決算書 同 労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書 3. 令和5年度個人情報保護コンプライアンス 個人情報保護方針、個人情報管理体制 個人情報保護規程(運用方針含む) 外部委託管理規程、研修計画 個人情報保護監査計画、秘密保持契約書類 についての監査

5 幹部会議

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	6. 8. 9	20名	大府商工会議所 3階ホール	1. 大府市への要請事項(案)について

6 委員会

(1) 常設委員会

ア 総務委員会

回次	年月日	出席数	開催場所	協議事項
第1回	6. 4. 24	10名	大府商工会議所 2階会議室	1. 令和5年度事業報告書について 2. 令和5年度一般会計及び特別会計収支決算書について 3. 令和6年度優良従業員被表彰者選考(案)について 4. 女性会規則の一部改正(案)について 5. 青年部規則の一部改正(案)について
第2回	7. 2. 21	8名	大府商工会議所 2階会議室	1. 職員給与規則の一部改正(案)について 2. 職員退職金管理及び支給規則の一部改正(案)について 3. 青年部規則の一部改正(案)について 4. 令和7年度事業計画書(案)について 5. 令和7年度一般会計及び特別会計収支予算書(案)について

イ 会員拡大委員会 (開催なし)

ウ 地域開発委員会 (開催なし)

(2) 特別委員会

新ビジョン推進特別委員会 (開催なし)

7 知多地域広域連合会議

(1) 知多地域経済会議

ア 組織の概要

構 成 員	知多地域 5 市 5 町の商工会議所会頭及び商工会会長
会 長	鬼頭 佑治 大府商工会議所会頭 (事務局 大府商工会議所)
目 的	知多地域の振興と産業経済の発展に寄与

イ 会議等の開催

回 次	年 月 日	開 催 場 所	協 議 事 項
第 1 回	6. 5. 20	東海市立商工センター	幹事会 1. 令和 5 年度事業報告並びに収支決算について 2. 令和 6 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 3. 令和 6 年度顧問・参与の委嘱 (案) について 4. 令和 6 年度構成員の変更について 5. 令和 6 年度総会の開催について 6. 愛知県知事への要望の回答について
第 2 回	6. 6. 24	大同さつき館	総会 1. 令和 5 年度事業報告並びに収支決算について 2. 令和 6 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 3. 令和 6 年度構成員の変更について 4. 令和 6 年度顧問・参与の委嘱 (案) について
第 3 回	6. 7. 30	大府商工会議所	幹事会 1. 令和 6 年度知事要望について 2. 視察事業について
第 4 回	6. 10. 31	げんきの郷	会頭・会長会議 1. 視察研修 2. 愛知県知事への要望書(案)について
第 5 回	6. 11. 29	味三昧みかど	1. 愛知県知事へ要望書提出
第 6 回	7. 3. 10	大府商工会議所	幹事会 1. 令和 6 年度事業の実績報告 2. 令和 7 年度事業計画について検討 3. 意見交換

(2) 知多地区商工会議所会議

ア 組織の概要

構 成 員	知多地域 4 市の商工会議所正副会頭
会 長	鬼頭 佑治 大府商工会議所会頭 (事務局 大府商工会議所)
目 的	地域の課題に関して、情報交換・連携を行い、当該地域の振興と産業経済の発展に寄与

イ 会議等の開催

回 次	年 月 日	開 催 場 所	協 議 事 項
第 1 回	6. 6. 14	お食事処 粋料理 なには	幹事会 1. 正副会頭会議日程について(要望書の取り纏め) 2. 交流事業について
第 2 回	6. 7. 30	大府商工会議所	幹事会 1. 知多ブロック発言項目・発言要旨について 2. 正副会頭会議について 3. 令和 6 年度交流事業について 4. 各商工会議所活動状況について(情報交換)
第 3 回	6. 9. 3	浜風屋	正副会頭会議 1. 愛知県連会頭会議での知多ブロック 要望事項と りまとめについて 2. 知多地区商工会議所交流事業について
第 4 回	6. 9. 30	大府商工会議所 大府市役所 6 階 レストラン	交流事業 「知多半島のオリーブを語りワインを楽しむ集い」 第 1 部 「パネルディスカッション」 オリーブへの想いや目標を学んだ 第 2 部 「交流会」 オリーブ・ワインソムリエの亀山絵美さん を講師にオリーブとワイン、大府産野菜の 料理(おおぶフェアートレードタウン推進 委員会メンバー提供)を楽しんだ。
第 5 回	6. 11. 18	名鉄グランドホ テル	愛知県商工会議所連合会からの知事要望 1. 各地域の抱える重要課題について

V 事業の状況

1 部会活動

(1) 商業部会

ア 部会役員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	6. 7. 11	15名	大府商工会議所 3階ホール	1. 行政への要請について 2. 分科会の中間報告と今後の事業予定
第2回	7. 3. 14	11名	大府商工会議所 3階ホール	1. 令和6年度商業部会事業実績報告 2. 令和7年度商業部会事業計画(案)について

イ 合同分科会

原則毎月第3木曜日の14時30分より正副部会長及び分科会長が事業の進捗確認と方針について協議。令和6年度は11回開催。

ウ げんき商店街補助金事業

(ア) おおぶ・がんばる商店街運動(逸品運動)事業(げんき商店街推進事業)

令和6年度の キーワード	個性・魅力の創出 (交流・連携・情報発信「おおぶ・ひがしうら ippinLAB0(逸品運動)」)
期 間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
参 加 店	34店舗(大府23店舗、東浦11店舗) (内訳) グルメ10件、グッズ:10件、サービス:7件、習い事:7件
活動内容	逸品専門講師:余合 正司氏 1. 逸品研究会の実施 参加店同士が逸品について意見交換を実施した。(計2回) 個別指導(2回) 2. PR事業 大府市産業文化まつり(冊子配布)、東浦町産業まつり出展(3店) おおぶ・東浦逸品展示会2024-2025の開催 ・日時:令和7年1月25日(土)、26日(日)10:00～16:00 ・場所:イオンモール東浦1階 セントラルコート ・参加店舗19店舗(大府14店、東浦5店) ・来場数:1,000名 アンケート回答数:198件
広報活動	1. 特設HPの開設 2. パンフレットA3版(発行部数:56,200部) 小冊子A5版(発行部数:6,000部)作製 3. パンフレット配布方法 ・令和7年1月1日号大府市広報、東浦町報に折り込み ・逸品展示会にて配布 ・商工会議所会報に折り込み
今後の展開・改善点	逸品事業は今回をもって、休止とし次年度は「人」に焦点をあて、地元 のこだわりある商店のPRに注力し、消費者の誘客をめざす。

(イ) おおぶふれあいゼミナール

目 的	体験を通して来店のきっかけを作り、新規顧客の獲得を目指す。
期 間	夏講座：令和6年7月17日～8月31日 冬講座：令和6年10月19日～11月30日
講座内容及び数	合計：69講座 (内訳) たべる：7講座、つくる：8講座、けんこう：5講座 まなぶ：38講座、スポーツ：4講座、美容：7講座
広 報 活 動	チラシ折込（広報おおぶ、大府商工会議所会報）、WEB(市内小中学校) 大府商工会議所HPでのPRなど
今後の展開・改善点	今年度よりA2十字折の大型化を図った為、見やすくなったとの声をもらっている。各店の講座内容への魅力向上支援と紙媒体+SNS等の新たな発信方法を模索する。

(ウ) 大府あきんど塾

年 月 日	出席数	開 催 場 所	研修内容
6. 7. 19	21名	大府商工会議所 3階ホール	テーマ：伝わりやすいチラシ作成セミナー 講 師：はなまる経営 山口 仁美 氏
6. 9. 13 9. 20 10. 7	8名 8名 24名	大府商工会議所 3階ホール	テーマ：聞く力・話す力向上セミナー(聞く力編) 講 師：株式会社大元堂 水谷 元泰 氏 2回(9.13、9.20) テーマ：聞く力・話す力向上セミナー(話す力編) 講 師：office egoe 浅井 見祐伎 氏 1回(10.7)
6. 10. 22 10. 29 11. 26	11名 11名 7名	東浦町商工会 研修室	(東浦町商工会共催) テーマ：ネット戦略と生成AIの活用について 講 師：中小企業診断士 宿澤 直正 氏

(エ) イベント企画・出店

年月日	事業名	参加数	実 施 内 容
6. 4. 1 ～ 7. 3. 31	おおぶ駅西金曜 マルシェ みどり公園	25店	キッチンカー及び飲食事業所支援のため、 大府駅西口で毎週金曜日にマルシェを開催 みどり公園内でのキッチンカー出店を支援 (8.23 おおぶ川辺の夜市をコラボ開催)
6. 6. 22	おおぶ夜市	13店	大府駅前ファミリーマート駐車場、駅前バス巡回所 を利用し、夜市を開催。バイオリン演奏と飲食・物 販 (来場者：約1,200人)
6. 8. 23	おおぶ川辺の夜市	6店	鞍流瀬川緑道にて「おおぶ駅西金曜マルシェ」とコ ラボ開催。(来場者：約200人)
6. 8. 25	きょうわ夜市	13店	八ツ屋神明社境内にて、夜市を開催。 バイオリン演奏を中心に飲食・物販 (来場者：約700人)

年月日	事業名	参加数	実施内容
6.10.12 ～ 6.11.30	大府スイーツめぐり	13店	<p>会議所役員からのアンケートを基に選定した市内のスイーツを扱う店舗を冊子に掲載して展開。併せて3,000円分の商品券があたるキャンペーンを開催し店舗の利用を促進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冊子(A5)：3,000部、WEB広告 ・キャンペーン応募者数：45名

(オ) 動画でPR大作戦！YouTubeチャンネル「オオブーム」

事業内容	<p>お店や事業所の魅力を動画で発信する事業の実施。専用のYouTubeチャンネルとInstagramにて発信力強化を図った。</p> <p>動画は使用用途に併せて制作する方針で進めた。</p>
制作実績	<ul style="list-style-type: none"> ・16動画(有料版14本、無料版2本) ・Instagramでの広報事業(投稿数：171件 フォロワー数：504人)

(カ) 販促、連携事業

年月日	事業名	参加数	実施内容
7.1.26 ～ 7.5.10	大府市観光協会 クーポン事業 「おぶポン」	34店	<p>市内の店舗を回遊してもらおうお得なクーポン事業を、市観光協会と連携して実施。</p> <p>制作部数：50,000枚</p> <p>令和7年1月～2月利用総数：約250枚</p>

エ 視察研修

年月日	視察先	参加数	実施内容
6.11.13	伊東合資	14名	<p>情報・物流・サービス業部会との合同開催。需要低迷により廃業してしまった酒蔵の復活劇と地域活性化に対する経営者の想いを学んだ。</p>

オ 地域の魅力創出事業

(ア) おおぶ桜ハナモモ花めぐり事業（あいち森と緑づくり都市緑化推進事業）

実施期間	令和7年3月15日（土）～令和7年4月13日（日） ※花の開花期に合わせるため年度をまたぐ
連携団体	おおぶ桜ハナモモ花めぐり実行委員会
活動内容	<p>1. 事業概要 平成26年から大府ウェルネスバレーロード周辺（あいち健康の森公園周辺）に、県民参加で約1,000本のハナモモの木を植樹。これらの木々が成長し景観を形成したことから、既存のサクラ120本とハナモモを結んだ昼夜歩ける“花めぐりコース”を設定しライトアップを実施。令和7年3月15日（土）～4月13日（日）をライトアップ期間とし、花と緑に触れる機会を創出するとともに都市緑化への関心を高めた。また、大府市内の桜・ハナモモを被写体としたフォトコンテストも開催し、緑化事業を周知した。</p> <p>2. 組織体制・活動 「おおぶ桜ハナモモ花めぐり実行委員会」を、大府商工会議所支部や地域、緑化推進団体の代表者15名で組織。あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金を活用して実施。</p> <p>3. 具体的内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フォトコンテスト：3/1～4/13に実施。優秀作品には景品を進呈。 ● ライトアップ：石ヶ瀬川左岸・鞍流瀬川右岸の桜並木や、あいち健康の森公園内「生きもの達の谷」のハナモモ並木にペットホテルやLEDソーラーライトを設置（期間3/15～4/13）。 ● ウォークラリー：3月29日（土）に大府市役所前広場で出発式を開催。ラジオ体操後にスタートし、鞍流瀬川、石ヶ瀬川、大府東浦線、あいち健康の森公園ハナモモロードなどを巡る。途中、お菓子振る舞いや薬草茶提供などのイベントも実施。ゴール地点「げんきの郷」で抽選会を行い、協賛店の食事券などをプレゼント。参加者は516名。
今後の展開・改善点等	寒の戻りの影響があったが参加者数は微増した。ウォークラリー当日の3月29日には桜が咲き始め、あいち健康の森公園のハナモモは見頃を迎え、参加者に満足してもらえた。昨年度の反省を活かしライトアップ期間を延長したことで、桜の見頃をしっかりと捉えることができた。

(イ) まちづくり事業

「NPO法人ふるさとガイドおおぶ」の活動支援

目的	大府の観光資源づくりと共に市内外から大府観光の誘客を増やす有力な手段となるガイド団体の活動支援を行う。
活動期間	令和6年4月～令和7年3月
構成と人数	ガイド会員37名
活動内容	<p>1. ガイドの実施30回</p> <p>2. 総会の開催、毎月の理事会・連絡会の開催</p> <p>3. 設立10周年記念式典の開催</p> <p>4. 大府市内観光資源の充実（観光掲示板等）</p> <p>5. ガイド力向上のためのスキルアップ勉強会・研修会の開催及び参加</p>
今後の展開・改善点等	KURUTO おおぶ・大府市健康にぎわいステーション内に拠点を置き、団体による自主運営にて事業を展開。今後も引き続き、大府市観光協会始め関係団体と連携して活動の支援を行う。

(2) 製造業部会
ア 会議

実施事項	実施日	議案内容など		
部会役員会(第1回)	6. 6.25	・行政への要請について ・各分科会の事業進捗について ・今後の方向性について		
部会役員会(第2回)	6. 9.25	・各分科会の事業進捗・今後の計画について ・協働ロボットミーティングについて(愛三工業(株)より) ・スタートアップ連携について(大府市より)		
部会役員会(第3回)	6.12.16	・各分科会の事業進捗・今後の計画について		
正副部会長会議	7. 2.20	・令和6年度事業実績確認 ・令和7年度事業計画立案		
部会役員会(第4回)	7. 3.31	・令和6年度実績報告 ・令和7年度事業計画		
部会役員会-達成状況と今後の展開				
実施事項	計画	実績	評価	計画通り開催する事ができた。 引き続き、情報交換・意見交換を活発におこな い、部会活動の活性化に繋げる。
部会役員会	4回	4回	○	
正副部会長会議	1回	1回	○	

イ 分科会活動

(ア) 第1分科会 -現場カイゼン実践塾の実施

No.	実施内容	R6/4~5	6~7	8~9	10~11	12~R7/1	2~3																			
1	現場カイゼン実践塾	1/14 第17期生 豊田織機● 技術技能ラーニングセンター見学																								
	第16期生修了式	●5/23																								
	第16期生その後の (フォロー)活動 塾長による現場点検の実施	豊田織機工場見学 ●7/31		フォロー ●8/28 ●9/26 ●10/30 ●11/27 2社 2社 2社 2社																						
	第17期生現場カイ ゼン実践塾活動			① ②	③ ④	⑤ ⑥	⑦ ⑧																			
	開講式 【参加企業】	●6/4		<p>「現場カイゼン実践塾」の活動内容 2週間に1回で、1回につき3時間活動。 1社当たり5回(計15時間)活動した。 (期間：R6/6月~R7/4月)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>活 動 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>主催事業所の塾生がリーダーとなり実施したい2Sと省エネテーマ、改善案を塾生に説明後、塾生全員で決定し活動計画書を作る。</td> </tr> <tr> <td>2回 ~ 4回</td> <td>活動計画書に従い、3テーマを全員で協力しながら自ら手を汚し改善を実施する。</td> </tr> <tr> <td>5回</td> <td>リーダーが活動報告書案を考え、塾生全員で活動報告書を作成し、リーダーが現場で成果発表を行い塾生全員で振り返りを行う。</td> </tr> </tbody> </table>				回数	活 動 内 容	1回	主催事業所の塾生がリーダーとなり実施したい2Sと省エネテーマ、改善案を塾生に説明後、塾生全員で決定し活動計画書を作る。	2回 ~ 4回	活動計画書に従い、3テーマを全員で協力しながら自ら手を汚し改善を実施する。	5回	リーダーが活動報告書案を考え、塾生全員で活動報告書を作成し、リーダーが現場で成果発表を行い塾生全員で振り返りを行う。											
回数	活 動 内 容																									
1回	主催事業所の塾生がリーダーとなり実施したい2Sと省エネテーマ、改善案を塾生に説明後、塾生全員で決定し活動計画書を作る。																									
2回 ~ 4回	活動計画書に従い、3テーマを全員で協力しながら自ら手を汚し改善を実施する。																									
5回	リーダーが活動報告書案を考え、塾生全員で活動報告書を作成し、リーダーが現場で成果発表を行い塾生全員で振り返りを行う。																									
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>「インブルーブ」 会社名</th> <th></th> <th>「大木(OOKI)」 会社名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>福富金属(株)</td> <td>②</td> <td>(株)鬼丸</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>(株)新居浜鐵工所</td> <td>④</td> <td>日本高圧電気(株)</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>(株)FAST</td> <td>⑥</td> <td>柏木産業(株)</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>片山ナルコ(株) 名古屋営業所</td> <td>⑧</td> <td>(有)愛和金型製作所</td> </tr> </tbody> </table>		「インブルーブ」 会社名		「大木(OOKI)」 会社名	①	福富金属(株)	②	(株)鬼丸	③	(株)新居浜鐵工所	④	日本高圧電気(株)	⑤	(株)FAST	⑥	柏木産業(株)	⑦	片山ナルコ(株) 名古屋営業所	⑧	(有)愛和金型製作所					
	「インブルーブ」 会社名		「大木(OOKI)」 会社名																							
①	福富金属(株)	②	(株)鬼丸																							
③	(株)新居浜鐵工所	④	日本高圧電気(株)																							
⑤	(株)FAST	⑥	柏木産業(株)																							
⑦	片山ナルコ(株) 名古屋営業所	⑧	(有)愛和金型製作所																							

第 17 期生の現場カイゼン実践塾 活動成果

事業所名	改善実績
①福富金属(株)	<ol style="list-style-type: none"> 1. プレス工場のエアリー漏れがかつての指摘場所も解消していないため、徹底的に修理してコンプレッサーの電気代を削減した。 2. 段替時必要なセンサーが不足、探すムダを無くすため 2S を実施した。 3. プレスシューター置場はスペース不足で段積みし、探すムダが発生していたため、置場を 2 段にして置場を明示した。
②(株)鬼丸	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資材置場は異材質が混在し溢れも発生しており、表示も一部剥がれていたため整理・整頓し、上段にも置場を造り材質別に整頓した。 2. 端材置場が溢れ、箱に段積みした下部や奥の箱の端材が取れないため 2S を実施し、置き方も縦置きにして段積みを廃止した。 3. 第 2 工場南側シャッター前に遮熱カーテンを取り付け、省エネを図った。
③(株)新居浜鐵工所	<ol style="list-style-type: none"> 1. エアリー漏れを調査・修理してコンプレッサーの電気代を削減した。 2. 塗装工程の机上の加工指示書一まとめを仕分けし探すムダを省き、風で吹き飛ばないように加工作業者別ポストを作り対策した。 3. 粗材置場は多品種パレットが混在し欲しい品番を探し取り出すムダがあるため、置場間に通路を造り、置場をボードで見える化した。
④日本高圧電気(株)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 副資材・予備品倉庫は不要品が多く、物を探すムダがあるため整理・整頓を実施し、探すムダを省き、取り出し作業性を向上させた。 2. 3DL 組立ラインで 5 台ロット生産を 1 台ずつ流してムダ歩行を削減し工具置場を自在ハンドで手元化し、作業エリアを確保した。 3. 工場各作業場の温度を測定し作業環境改善と省エネを図った。
⑤(株)FAST	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工場南側で作業する時、都度、北側の工具棚まで工具を取りに行くムダ歩行を無くすため、移動式工具台車を製作し工具棚を廃止した。 2. 波型スレート外壁の隙間から冷気が工場内に入り込むため、発泡ウレタンで隙間を埋め、空調機器の省エネを図った。 3. 作業台能力不足のため分割移動式作業台を 1 台増設した。
⑥柏木産業(株)	<ol style="list-style-type: none"> 1. パイプ切断時に切粉と端材が混在し、仕分け作業を都度行っていたので分別回収できるようにした。 2. 切断機の方法送り台ローラー部からの油漏れ対策を図った。 3. 面取り加工時に切粉が広範囲に飛散し、モーター内部や機械下に入り込み清掃工数がかかるため対策を図った。
⑦片山ナルコ(株) 名古屋営業所	<ol style="list-style-type: none"> 1. 応接室は窓ガラス面積も広くブラインドはあるが不十分なため断熱シートを貼り空調費を節約した。 2. 共通作業台は工具を離れた場所に置いた工具箱に取りに行き探すムダがあるため、工具を整理し作業台壁に工具置場を設置した。 3. 設備部品置場にホース類が山積みされ、何がどれだけあるか不明で取り出す時間もかかるので棚を設け整頓した。
⑧(有)愛和金型製作所	<ol style="list-style-type: none"> 1. 普通旋盤の各場所に置かれた工具類を整理し工具台車を作って工具類の整頓を実施した。 2. 研磨作業定盤上に置かれた工具類を整理し、工具台車を作って工具類の整頓を実施した。 3. 工場内倉庫を整理して素材・完成品の出し入れ口を設け研磨作業場に改造した。

達成状況と今後の展開				
実施事項	計画	実績	評価	
第16期生修了式	1回	1回	○	実践塾参加事業所を8社、1グループ4名の2つのグループで改善活動を実施してきた。参加事業所からは、「スタッフの意識が高まった」「改善の一步を踏み出せた」など喜びの声をもらえた。来年度も引き続き本事業を実施し、改善意識の向上が図られるよう事業を展開する。
第16期生その後の活動フォロー	8社	8社	○	
第16期生豊田自動織機長草工場見学	1回	1回	○	
第17期生の実践塾活動	8社	8社	○	
第17期生豊田自動織機技能技術ラーニングセンター見学	1回	1回	○	
第17期生の成果発表会	8回	8回	○	
実践塾活動の会報掲載	5回	6回	○	

(イ) 第2分科会 一生産性向上への取組み

No.	実施事項	内容説明
1	市内先進企業視察	視察先:(株)東海理機 日 時:令和7年1月29日 内 容:同社では、様々な生産性向上の取組みが行われており、5年前対比サイクルタイム 50%減(12秒→6秒)を実現した製造工程の改善プロセスなどの説明を受けた。また、「ものづくりは人づくり」とよく言うように「あたり前のことを真面目に」を基に、外国人実習生にも伝わる独自の安全教育を展開。カイゼンの積み重ねにより実現した成果と更に上を目指す取り組む姿勢が参加者にとって大きな刺激となった。
2	人材確保・人材育成に資する支援事業(豊橋技術科学大学との連携)	内 容:豊橋技術科学大学の4年生を対象に1月～2月の約2ヶ月間、企業での実務経験を積む場として「実務訓練=インターンシップ」のエントリーがあり、マッチングをした市内企業で実施。エントリー3社、内マッチング1社
3	生産性向上に資する支援事業	テーマ:製造業のためのWebマーケティングセミナー 日 時:令和6年9月5日 講 師:テクノポート(株)・永井 満 氏
		テーマ:協働ロボット導入を一緒に考えるミーティング 日 時:令和6年12月13日 内 容:愛三工業(株)と連携し、労働環境の改善や生産性向上を図るために本ミーティングを開催。愛三工業(株)での協働ロボット開発と導入事例の共有を図った。
4	スタートアップとの連携事業	テーマ:新卒採用に向けて「Z世代を知ろう!」セミナー 日 時:令和6年12月23日 講 師:(株)musbun 鈴木萌芽 氏
		テーマ:中小企業経営者が知りたい「2025年AIトレンド完全攻略」セミナー 日 時:令和7年2月27日 講 師:(株)アウトレ 中島正博 氏

達成状況と今後の展開				
実施事項	計画	実績	評価	市内視察研修では、東海理機の「生産性向上の取り組み&安全教育の仕組み」を学び、あらためて前に進むために意識をもって行動することの重要性を認識した。 今後は、自社の成長、課題を解決するため、Station Ai に入居するスタートアップと連携を図りつつ、将来を見据えた行動、活動を行う。
市内先進企業視察	1回	1回	○	
人材確保・人材育成に資する支援事業（豊橋技術科学大学との連携）	1回	1回	○	
生産性向上に資する支援事業	1回	2回	○	
スタートアップ連携事業	1回	2回	○	

(ウ) 第3分科会 ー講演会、研修会の企画及び展示会出展支援実施

No.	実施日	実施事項	備考	参加社数
1	4/18	メディカルメッセ in 第124回日本外科学会定期学術集会	医療機器産業に携わるプレイヤーが一堂に会する「展示商談会」	2社
2	6/26	(第1回)安全体感・体験研修会	市内企業の労働災害ゼロを目指し、イズミ工業㈱の協力による製造業向け「安全体感・体験研修会」	7社 (11名)
3	7/8～ 7/12	ビジネスマッチング アライアンス・パートナー発掘市 2024	愛知県内22商工会議所と他県（浜松、岐阜、四日市商工会議所会員）事業所が参加した事前エントリー制の商談会	15社
4	7/16	(市外)先進企業視察研修	省エネによる儲かるカーボンニュートラルに取り組む碧南市・旭鉄工㈱の視察	4社 (6名)
5	10/25	(第18回)多治見ビジネスマッチング「企業お見合い」	多治見市主催（当所後援）による事前エントリー制の商談会	3社
6	10/31 11/26 12/20	大府市脱炭素経営構築セミナー & ワークショップ	大府市主催（当所協力）による持続可能な社会づくりを推進するセミナー	24社 (30名)
7	12/4	(第2回)安全体感・体験研修会	市内企業の労働災害ゼロを目指し、イズミ工業㈱の協力による製造業向け「安全体感・体験研修会」	3社 (5名)
8	2/13	三河知多地域商談会	発注企業・受注企業の事前エントリー制による商談会。別日には、オンライン商談も設定。	4社
9	3/18	安全体感道場	トヨタ車体グループ・TABMEC㈱が運営する「安全体感道場」での安全研修	7社 (15名)

達成状況と今後の展開				
実施事項	計画	実績	評価	どんな製造業でも重要である「安全」をテーマに研修を企画し、安全の啓蒙をすることができた。 次年度も「産業の構造変化に対応したテーマ」、「中小企業が元気になるテーマ」に関する事業、先導的取組を行っている企業の視察など必要とされる企画を行う。
視察・安全研修	2回	4回	◎	
セミナー、勉強会等	1回	1回	○	
商談会・展示会出展支援	2回	4回	◎	

(3) 建設業部会

ア 部会役員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	6. 7. 3	11名	大府商工会議所 3階ホール	1. 政への要請について 2. 今年度の部会事業計画について
第2回	7. 3. 28	10名	大府商工会議所 3階ホール	1. 令和6年度部会事業報告について 2. 令和7年度部会事業計画(案)について

イ 住宅修繕相談事業分科会

当商工会議所の地域貢献の一環として進めている事業で、市民からの住宅修繕に関する相談に対して、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター増改築相談員(住宅リフォームエキスパート)の資格を有する地元建設業者が相談コーナーを開設して、市民のニーズに応えた。

開催日時	開催場所	実施母体
毎月第2・4水曜日 午後1時～4時	大府商工会議所 1階相談室	大府商工会議所 住宅修繕相談事業専門部会

相談実施状況

期間	回数	相談件数	斡旋件数	相談内容
6年4月 ～ 7年3月	21回	85件	76件	外壁・屋根雨漏り・玄関ドア・雨樋・床・水回り等の修繕、ブロック塀解体、耐震改修等

住宅用火災警報器及び家具転倒防止金具取り付け事業

住宅用火災警報器及び家具転倒防止金具取り付けについて周知を行い9月に4件の取付支援を実施した。(火災警報器1件、転倒防止金具3件)

大倉公園茅葺門の屋根修繕

大倉公園茅葺門の屋根は、大府市が友好都市連携を結んでいる岩手県遠野市の専門職人の協力により、維持管理されている。今回は令和6年10月中旬から約2週間をかけて、屋根職人が茅葺門の屋根修繕を行った。県下では珍しい工事を、屋根職人の計らいで、当所住宅修繕相談事業専門部会の部会員にも経験する機会をいただいた。

間近で見学したり、指導を受け、滅多にできない作業を経験することができ、参加した部会員から「今後の仕事の幅が広がった」、「改めて作業の基本を学び直した」などの声が寄せられた。驚きだったのは、屋根の厚さ、茅の量、屋根の勾配などについて、しっかりとした寸法が決まっておらず、職人の勘に頼っているという点で、職人から次の職人へ図面などでは見えない技術が受け継がれていることに感銘を受けた。

住宅に関する勉強会

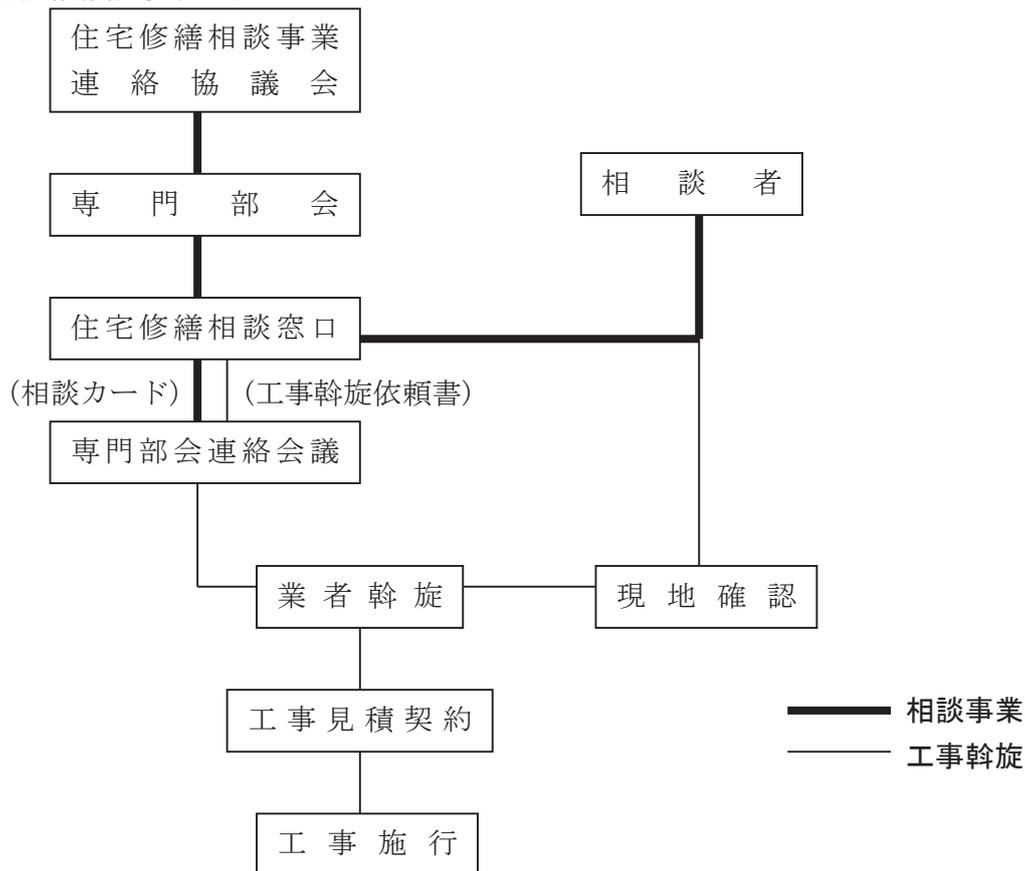
年月日	参加数	開催場所	実施内容
7. 3. 26	13名	大府商工会議所 1階相談室	テーマ：省エネ改修費補助制度について 講師：大府市役所市民協働部環境課職員

今後の展開・改善点等	施工事例の写真を入れたチラシを作成し、年2回おおぶ広報と一緒に市民へ配布した。相談件数は前年度に続いて順調に推移している。住宅用火災警報器及び家具転倒防止金具の取付については、防災・減災対策の啓蒙として、次年度も通年で受け付ける体制で周知を図る。
------------	---

大府商工会議所住宅修繕相談事業専門部会員名簿（14名）

No.	役職	氏名	事業所名	No.	役職	氏名	事業所名
1	部会長	成田典靖	成田左官	8	会員	濱島秀男	濱島業務店
2	副部会長	新美進	(株)真栄建装	9	会員	早川達也	(株)早川建築
3	会計	小山祐一郎	(株)ケイハウジング	10	会員	山本康仁	山本建築
4	相談役	斉藤淳	(株)斉藤建築	11	会員	舩田利廣	(有)ますだ建築
5	会員	川口幸治	ジェイホーム(株)	12	会員	深谷友造	ライフサービス深谷
6	会員	中村文生	大賢建築	13	会員	尾寄行雄	尾寄建築
7	会員	可部幸一	可部建築	14	会員	花井健治	(有)花建建装

住宅修繕相談事業の流れ



ウ 奉仕活動

年月日	参加数	開催場所	実施内容
6.12.7	25名	大府市役所周辺	「住みよい大府市」を目指し、市役所周辺及びJR大府駅周辺の幹線道路沿いの清掃活動に取り組んだ。

エ 調査研究事業

年月日	出席数	開催場所	実施内容
6.11.12	20名	IGアリーナ(愛知県新体育館)建設現場ほか	建設中のIGアリーナ(愛知県新体育館)を訪問し、建屋の視察をしました。その後、当アリーナの特長、設計・建設の経緯、今後の維持管理などについて県担当者の説明を受けた。(PFI手法の1つである「BTコンセッション方式」により施設運営までを一元化し、民間企業のノウハウ・創意工夫を活用) 午後からは百年住宅中部小牧工場にて、日本初の3Dプリンター住宅を完成させた経緯、コンソーシアム(業務提携・協力パートナー)等について、セレンディクス(株)の執行役員COO(最高執行責任者)飯田國大氏の講演を聴講。続いて、同社提携工場内の建設用3Dプリンターで製造した建築資材や二人世帯向け3Dプリンター住宅などを視察した。
今後の展開・改善点等			視察先等の検討を行い、より多くの会員に参加してもらえるよう早めに企画する。講習会は新制度等説明会などを都度実施することとし、基本的には、現場視察を実施する方向で検討する。建設業のニーズに対応可能なスタートアップ企業との連携を図るなど積極的な活動に努める。

(4) 情報・物流・サービス業部会

ア 部会役員会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	6.6.19	8名	大府商工会議所 3階ホール	1. 行政への要請について 2. 講習会事業について 3. 求人支援事業について
第2回	7.3.24	20名 (書面決裁含む)	大府商工会議所 2階会議室	1. 2号議員退任に伴う補欠選任(案)について 2. 令和6年度事業報告について 3. 令和7年度事業計画(案)について 4. その他について

イ 求人支援事業 ※働き方改革推進助成金(団体推進コース)を活用し下記事業を実施

年月日	実施内容
6.8.27	「求人募集テクニックセミナー」 講師：株式会社LETO たけだしのぶ氏 会場：大府商工会議所3階ホール ・ 求人の現状と将来の予測について ・ 主要求人媒体の特徴と効果的な活用方法について ・ 低コストで効果的にインディードを活用する方法について 参加者数：14名(10事業所)うち4名はオンライン参加

年月日	実施内容
6. 9. 27 ～ 6. 12. 26	「専門家による巡回個別支援（各社2回）」 専門家：株式会社 LETO 森山貴史氏、伊藤晋之氏、高橋真優香氏 1 回目：当所求人ポータルサイト及びインディードに掲載する求人記事をヒアリングしてその場で作成し、効果的な魅せ方などのテクニックを求人担当者に指導した。 2 回目：求人ポータルサイトに掲載する文章やインディードに上位表示されるための更新作業などをお伝えした。 参加事業所：12 社

ウ 講習会事業

年月日	実施内容
6. 10. 8	「初めての AI 業務改善術」 講師：ビジネスファイトアーズ(合) CEO (一社) 中小企業 AI 活用協会 代表理事 飯田剛弘 氏 会場：大府商工会議所 3 階ホール ・ AI とは何か ・ 生成 AI の基本的な使い方、注意点 ・ 活用事例 ・ 生成 AI の操作体験 参加者数：19 名(17 事業所)
6. 11. 12 19	「生成 AI を使って動画を作ろう！」 講師：ストリヲグラフ 森山貴史氏 会場：大府商工会議所 3 階ホール ・ 生成 AI で台本を作成 ・ 撮影した動画をアプリにて編集 ・ 作成事例 ・ 動画を生成する AI の紹介 ・ SNS 活用術 参加者数：両日ともに 14 名(14 事業所)

エ ウェブセミナー事業

年月日	アクセス数	実施内容
6. 4. 1 ～ 7. 3. 31	1,583 件	セミナー・オンデマンド(SOD)を活用。経営に有益な各種セミナー(補助金・労務・会計・経済・政治等)をネット配信で提供。 配信元：(株)ブレイン (東京都千代田区)

オ 視察研修

年月日	視察先	参加数	実施内容
6. 11. 13	伊東合資	14 名	商業部会との合同開催。需要低迷により廃業してしまった酒蔵の復活劇と地域活性化に対する経営者の想いを学んだ。

今後の展開・改善点等	求人支援事業により、多くの事業所に自社の魅力を伝える HP と PR 文を提供できた。また、AI 関連のセミナーも非常に満足度の高いものとなった。今後も、時流に則した事業を開催していく。
------------	---

2 経営改善支援

(1) 小規模事業経営改善普及事業

経営改善普及事業は、地域内小規模事業者の経営または技術の改善、発達を図るため、経営指導員等補助対象職員を中心に、経営に関する様々な相談・指導及び斡旋を行う事業である。小規模事業者が日常の事業活動の中で直面する金融・税務・経理記帳・経営・労務・取引等の諸問題について巡回指導を中心に、窓口指導や講習会等を通じて、経営の改善と事業の普及に努めた。

講習会事業実績書兼事業評価書

背景・目的	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者及び中小企業者の経営基盤の安定強化に努めた。具体的には月1回の税務相談を始め年末調整、確定申告の勉強会及び集合受付、並びに経営に関する講習会を開催した。				
事業実績	集団指導 6回 延べ 64件 個別指導 34回 延べ 168件				
主たる対象者	小規模事業者				
事業評価					
目標	指標① (算出方法を含む)	年度	令和6年度 (補助金交付年度)	令和5年度 (前年度)	令和4年度 (前々年度)
	集団指導参加者数 (達成度: 53.3%)	目標数値	120	120	120
		実績数値	64	98	43
	指標② (算出方法を含む)	年度	令和6年度 (補助金交付年度)	令和5年度 (前年度)	令和4年度 (前々年度)
個別指導参加者数 (達成度: 63.4%)	目標数値	265	265	265	
	実績数値	168	153	189	
得られた効果	定例の集団及び個別講習会を開催することにより、小規模事業者が税務、金融、労務について正しい知識を身につけることができた。				
A B C D 評価	総合評価	実施側の事業評価		事業者への調査結果	
		自己評価	目標達成度	満足度	必要性
	B	A 満足	C 目標達成度が 40%以上	A 満足	A 高い
	(補足)				

ア 講習会・講演会

(ア) 集団指導

区分	実施回数	事業所数	出席数		
			内小規模事業所数	出席者数	内小規模事業者数
経営革新	1	4	4	4	4
経営	3	35	35	35	35
税務	2	33	25	35	25
合計	6	72	64	74	64

() 内は小規模事業者数

開催日	区分	講習会名	講師名	事業所数	出席数
6. 5. 21	税務	税務セミナー「定額減税の実務と留意点」	税理士 細田章洋 氏	22(14)	24(14)
6. 7. 9	経営	業種別講習会（美容業）※ サロンを強くしていくスタッフ	Santa Hair 深津由佳 氏 林 果乃子 氏	11(11)	11(11)
6. 9. 18	経営 革新	経営計画作成実践勉強会	中小企業診断士 座間裕史 氏	4(4)	4(4)
6. 12. 9	経営	業種別講習会（美容業）※ 理容師のためのスキル&ビジネス講座	Brilliant Hair Dia 小林慎也 氏	12(12)	12(12)
6. 12. 10	経営	業種別講習会（理容業）※ 2025 成人式・卒業式ヘア& 帯結び	ビクター美容室 靱山貴昭 氏 グレイス 炭山かつみ 氏	12(12)	12(12)
7. 2. 4	税務	令和 6 年分「決算書」「所得 税確定申告・消費税確定申 告」勉強会及び個別相談会	税理士 細田章洋 氏	11(11)	11(11)
合 計				72(64)	74(64)

※広域連携開催

(イ) 個別指導

区 分	実施回数	出席数	内小規模事業者数
金 融	13	20	20
税 務	14	141	141
労 働	4	4	4
法 律	3	3	3
合 計	34	168	168

① 定例相談

金融 11 回 16 事業所 (16 事業所)

(定例日：国民生活事業・毎月 18 日、中小企業事業・随時

愛知県信用保証協会・毎月第 4 火曜日)

() 内は小規模事業者数

開催日	講習会名	講師名	出席事業所数
6. 4. 18	定例金融相談	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征 氏	2(2)
6. 4. 23	定例金融相談	愛知県信用保証協会尾張支店 業務第三課 木村隆一 氏	1(1)
6. 5. 28	定例金融相談	愛知県信用保証協会尾張支店 業務第三課 来田雄一 氏	1(1)
6. 6. 25	定例金融相談	愛知県信用保証協会尾張支店 業務第三課 来田雄一 氏	1(1)

開催日	講習会名	講師名	出席事業所数
6. 9. 18	定例金融相談	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 永井拓真 氏	3(3)
6. 9. 24	定例金融相談	愛知県信用保証協会尾張支店 業務第三課 大野秀樹 氏	1(1)
6. 10. 18	定例金融相談	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 永井拓真 氏	1(1)
6. 12. 18	定例金融相談	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征 氏	1(1)
7. 1. 20	定例金融相談	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 永井拓真 氏	2(2)
7. 1. 28	定例金融相談	愛知県信用保証協会尾張支店 業務第三課 橋詰江美 氏	1(1)
7. 3. 18	定例金融相談	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 永井拓真 氏	2(2)
合 計			16(16)

税務・経理 7回 13名 (13名)

()内は小規模事業者数

開催日	講習会名	講師名	出席数
6. 6. 11	税務経理相談	公認会計士 坂口美穂 氏	2(2)
6. 7. 9	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	1(1)
6. 11. 11	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	2(2)
6. 12. 9	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	4(4)
7. 1. 10	税務経理相談	公認会計士 坂口美穂 氏	1(1)
7. 2. 10	税務経理相談	税理士 鈴置和美 氏	2(2)
7. 3. 10	税務経理相談	公認会計士 坂口美穂 氏	1(1)
合 計			13(13)

② 定例以外 16回 139名 (139名)

経営 0回 0名 (0名) 金融 2回 4名 (4名) 税務 7回 128名 (128名)

労働 4回 4名 (4名) 法律 3回 3名 (3名) 知財 0回 0名 (0名)

()内は小規模事業者数

開催日	指導区分	講習会名	講師名	出席数
6. 4. 1	労務	社会保険相談 (第1回)	社会保険労務士 磯部法子 氏	1(1)
6. 6. 13	労務	社会保険相談 (第2回)	社会保険労務士 熊谷由佳 氏	1(1)
6. 6. 18	金融	金融相談 (一日公庫)	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 芝田卓征 氏	3(3)
6. 6. 26	法律	法律相談 (第1回)	弁護士 榊原雅文 氏	1(1)
6. 7. 1	税務	源泉所得税前期分納付作成指導	経営指導員等	13(13)
6. 9. 24	労務	社会保険相談 (第3回)	社会保険労務士 磯部法子 氏	1(1)
6. 10. 2	法律	法律相談 (第2回)	弁護士 榊原雅文 氏	1(1)
6. 11. 18	金融	金融相談 (一日公庫)	(株)日本政策金融公庫熱田支店 国民生活事業 永井拓真 氏	1(1)
6. 12. 10	法律	法律相談 (第3回)	弁護士 加藤頼崇 氏	1(1)
6. 12. 27	労務	社会保険相談 (第4回)	社会保険労務士 熊谷由佳 氏	1(1)

開催日	指導区分	講習会名	講師名	出席数
7. 1. 7	税務	年末調整・償却資産税作成指導 (第1回)	経営指導員等	23(23)
7. 1. 8	税務	年末調整・償却資産税作成指導 (第2回)	経営指導員等	8(8)
7. 2. 25	税務	決算・確定申告作成個別指導 (第1回)	公認会計士 坂口美穂氏 税理士 大城浩子氏 公認会計士 濱島広明氏 経営指導員等	34(34)
7. 2. 26	税務	決算・確定申告作成個別指導 (第2回)	税理士 岸本勝康氏 税理士 齋島 誠氏 税理士 内田広幸氏 経営指導員等	9(9)
7. 3. 4	税務	決算・確定申告作成個別指導 (第3回)	税理士 飯田隆一郎氏 税理士 鈴置和美氏 税理士 細田章洋氏 経営指導員等	27(27)
7. 3. 5	税務	決算・確定申告作成個別指導 (第4回)	税理士 伊藤友子氏 税理士 早川 仁氏 経営指導員等	14(14)
合 計				139(139)

今後の展開・改善点等	定例の講習会は広く認知されている。定例以外でもその年、必要とされている税務セミナー「定額減税の実務と留意点」を開催するなど有益性の高い相談・指導に努めた。引き続き、その時にあった相談事業を開催する。
------------	---

(ウ) 小規模事業者持続化補助金申請支援

事業の概要 及び実績	小規模事業者と商工会議所が一体となって経営計画書の作成を行い、販路開拓などに取り組む費用の国への補助申請支援を行った。 支援状況は以下の通り。			
	申請種別	申請件数	採択件数	採択率
	一般型 (第16回 5/27 締切)	5件	2件	40.0%
	合 計	5件	2件	-

(エ) 生産性向上・販路開拓等に向けた支援制度にかかる申請支援

事業の概要 及び実績	先端設備等導入計画 申請支援件数：2件 承認件数：2件 大府市ががんばる事業者応援補助金申請支援 申請支援件数：2件 採択件数：2件
---------------	---

(オ) 事業環境変化対応各種支援策申請サポート

事業の概要 及び実績	エネルギーその他の物価高騰等の影響を受けた中小企業・小規模事業者への各種申請サポートを個別相談にて実施。小規模事業者持続化補助金、市補助金などの相談に中小企業診断士が助言し、経営計画の作成等を支援した。 個別相談実施回数：46回、相談延件数：170件
---------------	--

巡回指導・窓口指導事業実績書兼事業評価書

背景・目的	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者及び中小企業者の経営基盤の安定強化に努めた。また、創業・新事業への取組に対し積極的な支援を実施した。				
事業実績	多忙な小規模事業者にとって巡回指導は時間的短縮が図られる上、出向いて聞くまでもない様な些細な相談も可能であることから、きめ細やかな支援・指導に努めた。 ・巡回 実企業数 337件 相談指導延件数 621件 ・窓口 実企業数 813件 相談指導延件数 1,835件				
主たる対象者	小規模事業者				
事業評価					
目標	指標① (算出方法を含む)	年度	令和6年度 (補助金交付年度)	令和5年度 (前年度)	令和4年度 (前々年度)
	巡回相談指導延件数 (達成度: 136.4%)	目標数値	1,800	1,800	1,800
		実績数値	2,456	2,505	1,947
	指標② (算出方法を含む)	年度	令和6年度 (補助金交付年度)	令和5年度 (前年度)	令和4年度 (前々年度)
	課題解決提案件数 (達成度: 127.5%)	目標数値	40	40	40
		実績数値	51	46	30
得られた効果	補助金申請のノウハウ伝授など支援を効果的に行う事ができた。 (小規模事業者持続化補助金の申請件数5件、採択件数2件、採択率40%)				
ABCD 評価	総合評価	実施側の事業評価		事業者への調査結果	
		自己評価	目標達成度	満足度	必要性
	A	A	A	A	A
		満足	目標達成度が 75%以上	満足	高い
(補足)	:				

イ 経営指導員による相談および指導 (計 2,456回)

業種	項目	実企業数	指導実績								計	
			経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策		その他
巡回指導	製造業	69	0	158	1	3	1	1	2	0	1	167
	建設業	40	0	54	0	3	0	2	0	0	1	60
	小売業	76	0	143	3	5	0	1	0	0	6	158
	卸売業	17	0	35	1	0	0	1	0	0	2	39
	サービス業	134	0	186	1	2	1	2	0	0	4	196
	その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	小計	337 (375)	0 (0)	577 (579)	6 (6)	13 (13)	2 (20)	7 (14)	2 (0)	0 (0)	14 (5)	621 (637)

注) () 内は前年度の実績

業種	項目	実企業数	指導実績								計	
			経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策		その他
窓口指導	製造業	138	0	180	1	1	16	64	17	0	16	295
	建設業	190	0	149	2	21	84	147	4	0	18	425
	小売業	117	0	204	2	7	23	22	2	0	15	275
	卸売業	27	0	54	0	1	2	10	3	0	5	75
	サービス業	328	2	416	13	22	153	66	13	0	66	751
	その他	13	0	12	0	0	1	0	0	0	1	14
	小計	813 (777)	2 (1)	1,015 (995)	18 (67)	52 (45)	279 (380)	309 (299)	39 (5)	0 (2)	121 (74)	1,835 (1,868)
合計	1,150 (1,152)	2 (1)	1,592 (1,574)	24 (73)	65 (58)	281 (400)	316 (313)	41 (5)	0 (2)	135 (79)	2,456 (2,505)	

注) () 内は前年度の実績

ウ 金融斡旋

(単位：千円)

機関名	制度名	斡旋		決定	
		件数	金額	件数	金額
(株)日本政策金融公庫	小規模事業者経営改善資金貸付	6 (6)	26,000 (38,000)	6 (6)	26,000 (38,000)
	普通貸付	5 (6)	28,000 (71,000)	2 (3)	9,000 (20,000)
	特別貸付 (新型コロナウイルス)	1 (1)	5,000 (10,000)	0 (1)	0 (7,000)
合計		12 (13)	59,000 (119,000)	8 (10)	35,000 (65,000)

注) () 内は前年度の実績

小規模事業者経営改善資金審査会

(単位：千円)

回次	年月日	出席者数	開催場所	推薦件数	推薦金額
第1回	6. 5.16	3名	大府商工会議所 2階会議室	4	15,000
第2回	6. 6.27	3名	大府商工会議所 1階会議室	1	3,000
第3回	7. 1.21	3名	大府商工会議所 1階会議室	1	8,000
合計				6	26,000

小規模事業者経営改善資金審査会委員

役職名	氏名	企業の名称及び企業における地位	企業の業種
委員長	加藤久徳	(株)加藤建築事務所大府事務所専務取締役	建築設計
委員	久野耕嗣	久野耕嗣税理士事務所代表者	税理士
委員	中島伸夫	中島特殊鋼(株)代表取締役	特殊鋼加工販売
委員	永田司	(有)三吉金属工業所代表取締役	自動車部品試作加工
委員	下畑昌史	大府商工会議所専務理事	

記帳機械化指導事業実績書兼事業評価書

背景・目的	正しい経理と記帳慣行の指導により、経理管理や納税の適正化を促した。				
事業実績	・指導対象企業数 90 件 ・指導日数 489 日 ・指導延回数 1,184 回				
主たる対象者	小規模事業者				
事業評価					
目標	指標① (算出方法を含む)	年度	令和6年度 (補助金交付年度)	令和5年度 (前年度)	令和4年度 (前々年度)
	指導対象企業数 (達成度:100%)	目標数値	90	90	90
		実績数値	90	92	91
得られた効果	小規模事業者の記帳意識が向上した。また、適正な税務申告指導により、経営改善がなされた。また、税制改正に伴う令和6年度所得税特別控除(定額減税)に対し、制度の理解と正確な申告が出来た。				
A B C D 評価	総合評価	実施側の事業評価		事業者への調査結果	
		自己評価	目標達成度	満足度	必要性
	A	A 満足	A 満足	A 満足	A 高い
	(補足) 〃				
今後の展開 ・改善点等	目標	窓口やHPにて記帳機械化事業のPRをし、指導対象企業数の増加に努める。また、年度末において事務依頼の相談があることから、新規創業者やインボイス登録による課税事業者への記帳継続事業(機械化・継続)の周知を徹底する。			
	2 現行どおり				
	実施方法				
	2 現行どおり				

エ 記帳機械化指導

業務概要	小規模事業者に対する記帳機械化指導は、正しい経理と記帳慣行の実践により、経営管理や納税の適正化を促すため、経営改善普及事業の重点施策の一つとして位置付けして、その一層の普及浸透に努めてきた。当商工会議所では、7割以上が電子申告を行い、事業所自身が会計ソフトへ直接入力する事が増えたことから、事業の効率化と電子帳簿保存制度に対応してきた。インボイス登録制度や電子帳簿保存制度、また新たな税制改正については個別相談を開設し市内税理士との連携を密にして対応している。
指導方法	記帳指導職員、記帳指導員による記帳指導並びにコンピュータ処理及び専門指導員による個別指導
対象者数	90 事業所 (うち記帳機械化 82 事業所)
専門指導員	公認会計士 坂口美穂 氏 税理士 鈴置和美 氏

(2)「経営発達支援計画」による事業

経営発達支援計画は、小規模事業支援法に基づき商工会議所・商工会が、小規模事業者による事業計画の作成及びその実施の支援や、地域活性化にもつながる展示会の開催等の面的な取組を促進するため、経済産業大臣の認定を受けて作成するもの。小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に資する内容となっている。

また、令和7年3月末で現経営発達支援計画が満了となる為、東浦町商工会と連携して新たに経営発達支援計画（令和7年4月～令和12年3月）を申請。令和7年3月21日に経済産業大臣から認定を受けた。令和7年度以降も計画に基づいた伴走型支援を実施していく。

伴走型小規模事業者支援推進事業

事業の概要 及び実績	※令和6年は、令和元年4月～令和7年3月の経営発達支援計画に基づき事業を実施 <セミナー・個別相談・改善活動> (1) 経営計画作成実践勉強会 小規模事業経営改善普及事業・講習会に記載 (P. 46) (2) 創業セミナー、創業個別相談会 創業支援に記載 (P. 54-55) <展示会・商談会> (1) おおぶ・東浦逸品展示会 2024-2025 商業部会に記載 (P. 33)
---------------	--

(3) 創業支援

ア 大府中小企業支援センター設置事業

事業目的	専属相談員（コーディネーター）を配置し、創業予定者及び小規模事業者の経営上の様々な課題について十分な指導時間を取り、中小企業相談所や関係支援機関と連携を図りながら相談指導を行った。
業務内容	新規創業予定者に対して <ul style="list-style-type: none"> ・創業準備段階での計画書の作成指導・新創業融資の斡旋による資金調達 ・新規創業者の成功事例の紹介等による指導 ・創業促進補助金申請に係る認定支援機関としての相談指導 ・「創業個別相談会」の開催（10月から12月の間3回、休日の午前開催） ・「創業塾」の開催（9月から10月の間4回、休日の午前開催） 小規模事業者に対して <ul style="list-style-type: none"> ・経営上の問題解決への道筋の策定、相談、助言、指導及び関係支援機関と連携した情報の収集と提供
設置期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
設置時間	9時00分～12時00分 13時00分～17時00分
設置場所	大府商工会議所会館 1階事務室

イ 窓口相談等の実績

業種別

内容 業種	相談 延件数	対象 企業 個人数	相談内容											計
			経営 全般	会社 設立	事業 計画	資金	法律	税務	労務	取引	技術	IT	その他	
製造業	10	0	9	0	1	5	0	0	0	0	0	0	9	24
卸売業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
建設業	18	11	17	2	2	14	0	1	1	0	0	0	14	51
小売業	39	24	36	0	14	25	0	1	1	0	0	0	31	108
サービス業	101	76	83	4	15	43	3	7	1	2	0	0	85	243
その他	24	10	22	1	6	9	1	1	0	2	0	0	24	66
計	193 (235)	121 (164)	168 (208)	7 (5)	38 (26)	96 (109)	4 (5)	10 (36)	3 (5)	4 (2)	0 (0)	0 (0)	164 (193)	494 (589)

注) () 内は前年度の実績

目的別

内容 目的	相談 延件数	対象 企業 個人数	相談内容											計
			経営 全般	会社 設立	事業 計画	資金	法律	税務	労務	取引	技術	IT	その他	
創業	140	108	121	5	31	55	4	10	2	4	0	0	127	359
経営革新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	53	13	47	2	7	41	0	0	1	0	0	0	37	135
計	193 (235)	121 (164)	168 (208)	7 (5)	38 (26)	96 (109)	4 (5)	10 (36)	3 (5)	4 (2)	0 (0)	0 (0)	164 (193)	494 (589)

注) () 内は前年度の実績

ウ 開業に至った事業者数及び業種

製造業	建設業	小売業	サービス業	教育 学習支援業	その他	計
1 (2)	6 (1)	2 (5)	12 (10)	1 (6)	2 (1)	24 (25)

注) () 内は前年度の実績

エ 新創業融資斡旋状況

(単位：千円)

斡旋件数	斡旋金額	決定件数	決定金額
9	43,900	6	18,000

オ 創業融資斡旋状況

(単位：千円)

斡旋件数	斡旋金額	決定件数	決定金額
1	6,000	1	6,000

カ 実践創業塾の実施

市内金融機関、近隣市町の商工会議所・商工会へチラシを配布した他、巡回、ホームページによる情報発信等を実施しPRに努めた。

事業の概要 及び実績	実践創業塾は、平成26年1月20日に施行された産業競争力強化法に基づき、地域における創業の促進を目的として、大府市と東浦町が創業支援事業者（大府商工会議所・東浦町商工会）と連携して策定した「創業支援等事業計画」により実施するもの。特に创业者の経営、財務、人材育成、販路開拓等の知識習得を目的として継続的に行っている。創業支援を受けた创业者は、会社設立時の登録免許税の軽減措置や金融支援等の特典を受けることができる証明書が発行される。令和6年度受講者は、募集20名に対し、大府市・東浦町の他、名古屋市・刈谷市・半田市等から、32名の申込があるも直前1名の辞退者があり、31名で開催した。受講者の内14名が女性。また11名が创业者で、近々創業予定者は10名である。				
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・(株) 経営支援パートナー代表 佐原 啓泰 氏 ・(一社) 全国労働保険事務組合連合会 愛知支部 委託社労士 小藤省吾 氏 ・日本政策金融公庫 熱田支店 融資第三課長 新井健史 氏 ・愛知県信用保証協会 経営支援部 地域連携課 大野耕嗣 氏 				
講習会名	描こう！自分だけの未来への道！ 実践創業塾				
開催場所	大府商工会議所3階ホール				
カリキュラム	回次	日時	時間	テーマ	参加人数
	第1回	6. 9. 28 (土)	9:30 ～ 12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・創業の心構え 起業の喜びとやりがい 創業の体験談 開業に必要な知識(各種届出、財務、雇用など)を学ぶ ・人材育成 従業員の募集から退職までのポイント ・労働保険について 労働保険事務組合連合会愛知支部 ・借入について金融機関からのメッセージ 日本政策金融公庫金融 熱田支店 	

	回次	日時	時間	テーマ	参加人数
カリキュラム	第2回	6.10.5 (土)	9:30 ～ 12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・財務管理と資金調達 会社経営の基本、経営とは何か? 財務管理の必要性 ・販路開拓 売上の作り方 売上はこうしてつくる! 自社商品・サービスの強み 販売促進の手法を学ぶ ・借入について金融機関からのメッセージ 愛知県信用保証協会 	27名
	第3回	6.10.12 (土)	9:30 ～ 12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・経営のキホン ビジネスプラン作成のポイント 売上計画・仕入計画・店舗計画など 事業計画の立案 ・ビジネスプラン作成演習① ～夢をかなえる経営計画づくり～ 	29名
	第4回	6.10.19 (土)	9:30 ～ 13:15	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスプラン作成演習② ～夢をかなえる計画づくり～ 魅せるプレゼンの仕方 ビジネスプランの磨きあげ 	28名
受講状況	<ul style="list-style-type: none"> ・応募者数 32名 ・受講者数 (1回以上の出席者) 31名 ・全講座出席者 26名 				
PR方法	<p>大府商工会議所と東浦町商工会の会員へチラシを配布 8月1日 広報おおぶ・広報ひがしうらへ募集記事掲載 (9月1日号) 報道2社 (中日新聞、中部経済新聞社) に掲載依頼。 大府市内、東浦町内の金融機関各支店窓口にチラシ配布と設置 JR大府駅・共和駅のスタンドにチラシ設置 東海商工会議所・半田商工会議所・知多市商工会・日本政策金融公庫・愛知県信用保証協会・わーくりい知多・至学館大学・人間環境大学・星城大学・日本福祉大学・ハローワーク半田及び刈谷・シルバー人材センター大府及び東浦・アローブ・コラビアにおいてチラシの配布と設置 巡回・窓口にてチラシ配布・ホームページおよびweb広告にて周知</p>				
週末創業個別相談会					
年月日	参加人数	開催場所	講師	相談内容	
6.10.26 (土)	2名	大府商工会議所 1階相談室	中小企業診断士 座間裕史氏	①創業するための準備 ②開業直後の顧客獲得に向けた戦略	
6.11.9 (土)	2名	大府商工会議所 1階相談室	中小企業診断士 座間裕史氏	①補助金の有効活用 ②従業員を雇用するべき適切なタイミングについて	
6.12.7 (土)	1名	大府商工会議所 1階相談室	中小企業診断士 座間裕史氏	①パート、アルバイトを雇用した際の補助金、助成金に関して	
今後の展開・改善点等	次年度以降も「特定創業支援等事業」として開催予定				

キ 事業承継に関する相談・支援

愛知県事業承継ネットワーク構成機関として、親族内・従業員承継や後継者不在によるM&Aなどの相談に対応し、愛知県事業承継・引継ぎ支援センター等の支援策を紹介した。

(相談件数 11 件)

事業承継相談窓口を大府市、刈谷市、大府商工会議所、刈谷商工会議所、愛知県事業承継・引継ぎ支援センターの5者で連携し、令和5年2月に設置した。令和6年4月から、東浦町、東浦町商工会も加わり7者で連携した開催となる。

毎月1回、会場は大府市・刈谷市役所、東浦町内にて輪番制で個別相談を実施した。

(相談者は8事業所、うち大府市内3事業所、刈谷市内5事業所、東浦町内は該当なし)

・事業承継相談窓口設置の大府市・刈谷市・東浦町の中小事業者を対象に令和7年2月5日「事業承継セミナー」を開催。セミナーは2部制で行い、第1部は愛知県事業承継引継ぎ・支援センターによる事業承継セミナー。第2部は実際に事業承継した事業者を講師に迎えて、その課題、取り組みなど聴講した。5事業所の参加があった。

(4) 人材育成支援

ア 大府ビジネスカレッジ

概要	中小企業の経営者や後継者及び中核人材育成のため、ポリアクセル中部と連携して全業種を対象にした業務改善セミナーを開催した。当セミナーは、2つの異なる内容のコースからなり、座学と共に理解を深めるための演習を取り入れた実践的なものとした。各コース修了後の受講者アンケートでは、具体的な事例説明があり、業務に役立つと回答した方が多く、直ぐに取り組むことができる手法・考え方を得られるセミナーとなった。
----	--

実施状況

コースタイトル	講座内容	開催日	出席者数
中小企業のブランディング戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・市場分析・自社分析、現状把握 ・商品サービスのコンセプト作成・ペルソナ設定 ・心をつかむチラシ作成 ・プレスリリース作成・メディアへの発信方法 講師 株式会社DDR 代表取締役 安藤竜二氏	10/15	12
		11/5	10
ものづくり現場に必要な考え方と業務改善	ものづくりの仕事の流れ <ul style="list-style-type: none"> ・企業の使命とは（基本的な知識・考え方） ・製造業を取り巻く環境（技能伝承・人材不足などの問題点） ・仕事を円滑に行うためのコミュニケーション（演習） ものづくり現場の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり現場の基本となる4つの要素 ・安全は全てに優先する（事故原因とリーダーの役割） ・顧客の信頼を得るための基本である品質とは（グループ討議） ・スムーズなものづくりのための仕組み（生産管理） ・コスト意識を養う（原価構成・コストダウンの基本） 仕事を楽にするための改善 講師 株式会社テクノ経営総合研究所 岩崎行緒氏	12/3	5
		12/17	5

今後の展開・改善点等	主なターゲット業種を商業・サービス業向け、製造業向けに分け、2種類のコース設定をすることで満足度・理解度共に高い評価を得ることが出来た。次年度以降もターゲット業種を想定したテーマでの企画を検討する。製造業等の企業は稼働日が少ない12月は参加者を出し難いため、開催時期を見直す。
------------	--

(5) 販路開拓支援

ア アライアンス・パートナー発掘市2024

年月日	事業所数	開催場所	内 容
6. 7. 8 ～ 6. 7. 12	15社	名古屋商工会議所 5階ホール	商工会議所の会員同士で行う、事前予約型の商談会。ビジネスマッチング支援サービス事業として愛知県を中心とした県内22商工会議所と浜松、岐阜、四日市商工会議所が一体となり実施。

イ 第18回「企業お見合い」多治見ビジネスマッチング

年月日	事業所数	開催場所	内 容
6. 10. 25	3社	多治見市産業文化センター5階大ホール	多治見市が主催し、70以上の後援団体（金融機関、商工会議所等）が協力して開催するビジネスマッチング事業。事前に互いのニーズを把握したうえで、当日一対一で商談を行うスタイル。

ウ 三河・知多地域商談会

年月日	事業所数	開催場所	内 容
7. 2. 13	4社	刈谷市産業振興センター	（公財）あいち産業振興機構、三河・知多地域の商工会議所が実施機関となり、企業の新規取引先の開拓、情報収集、新たなビジネスパートナーの発掘の場として発注企業と受注企業が一堂に会し商談会を実施。前年度に引き続き、オンラインと対面の両方に対応。

今後の展開・改善点等	会員事業所の商談の機会をつくり、販路拡大支援に努める。
------------	-----------------------------

エ 移動販売車貸出事業

市内での創業や飲食店事業者等の新商品開発・販売促進、並びに災害時の有効活用を目的に愛知県の支援を受け、令和4年度に移動販売車を製作し、令和5年度から会員事業所への貸出を開始した。令和6年度は自社販促催事・近隣のイベント出店などに活用され、販路拡大に貢献した。

移動販売車貸出事業概要

貸出対象者	当所会員事業所及び創業を志す者
貸出期間	原則3週間以内 ・年度内3回を上限
主な装備品	コルトテーブル（天板付冷蔵庫）、シク、給排水タンク（各80L）、電子レンジ
利用料金	・車両・付属設備については無料（ただし、燃料費等は実費負担） ・出店に関する諸経費（営業許可申請手数料、食品衛生責任者講習料、出店料、電気料金等）は利用者負担
貸出条件	・普通自動車免許 ・販売目的利用の場合、食品営業賠償保険等の生産物賠償責任保険（PL保険）への加入が必要 ・食品製造・調理・販売等を行う際、食品衛生責任者が常駐
貸出実績	利用事業所数 延12件（194日間使用）
今後の展開・改善点等	創業者や新規利用者の貸出を優先するため、予約可能期間に差をつけ、幅広く事業所が利用できるよう運用を改善していく。

オ 取引紛争の調停・仲裁

該当事項なし

(6) 生産性向上支援

ア 生産性向上（技術開発）の為にニーズ調査とシーズの情報収集によるマッチング

年月日	場所	企業・機関数 /活動件数	内 容
6. 4. 1 ～ 7. 3. 31	訪問企 業・機関 23社 件数43件 ニーズ (企業/ 介護施設) シーズ (大学等)	活動件数(8段 階区分)43件 (前年度83件) ニーズ企業数/ 活動回数 14社/38回 シーズ機関数/ 活動回数 5機関/30回 への展開 =====	令和6年度の活動は従来の「生産性向上」に加え、リ ハビリ装置開発の「産学連携」を重点活動目標とした。 「生産性向上」に対しては継続してニーズ調査と大学 や企業のシーズ調査によるマッチングを展開した。 活動結果 (構想・検討段階～拡販段階の8区分評価) (R7年3月末現在)(前年度) 1 構想・検討段階 9件 (45) 2 技術・市場調査段階 9件 (1) 3 連携先模索確定段階 5件 (11) 4 設計・試作開発段階 16件 (9) 5 実証・市場テスト段階 3件 (12) 6 製品製造段階 0件 (0) 7 普及段階 0件 (4) 8 拡販段階(外部認定含む)1件 (1) ===== 合 計 43件 (83) ●ニーズ調査活動総件数は43件対前年比52%(複数の の同一企業訪問数含む)であった。 内容別活動結果 ・ニーズ調査件数 11件 ・技術開発マッチング件数 25件(装置開発PJ) ・生産性向上件数 1件 ・ビジネスマッチング 3件 ・その他(補助金・求人) 3件 =====
	今後の展開・改善点等		個別企業の課題・ニーズ調査と具体化支援活動は今後も定常的に 行う必要がある。その為には、個別課題の解決に取り組むための 情報収集力や実践的な指導ができる態勢が不可欠である。 今後大学シーズの情報収集とモノづくりに限らず会員企業と連携 して産学連携テーマを幾重にも想起して事業創設支援を行う。 豊橋技術科学大学からの実務訓練生の受入活動は人材獲得につな がらなかった。学生が求める企業情報や訓練内容の提供方法につ いて大学とも協議する必要がある。

イ 産産・産学連携の技術開発、ビジネスマッチング支援活動

年月日	件数/社数	ビジネスマッチング内容
6. 4. 1 ～ 7. 3. 31	13 件/15 社	産産連携 2 件(4 社) 産学連携(PJ 含む) 10 件(11 社) 内大府市内企業 (6 社) 事業化件数 1 件(1 社)

令和 6 年度は「産学連携」による「リハビリ装置」の技術開発、ビジネスマッチング支援を重点活動目標とした。

産産連携は 2 件(4 社)であり、産学連携は 10 件(日本福祉大学と企業の産学連携 6 件と「在宅用リハビリ装置の開発PJ」4 件)であった。トライボテックス(株)は潤滑油の保全予知解析を事業再構築支援事業の申請支援により年間契約事業を開始した。

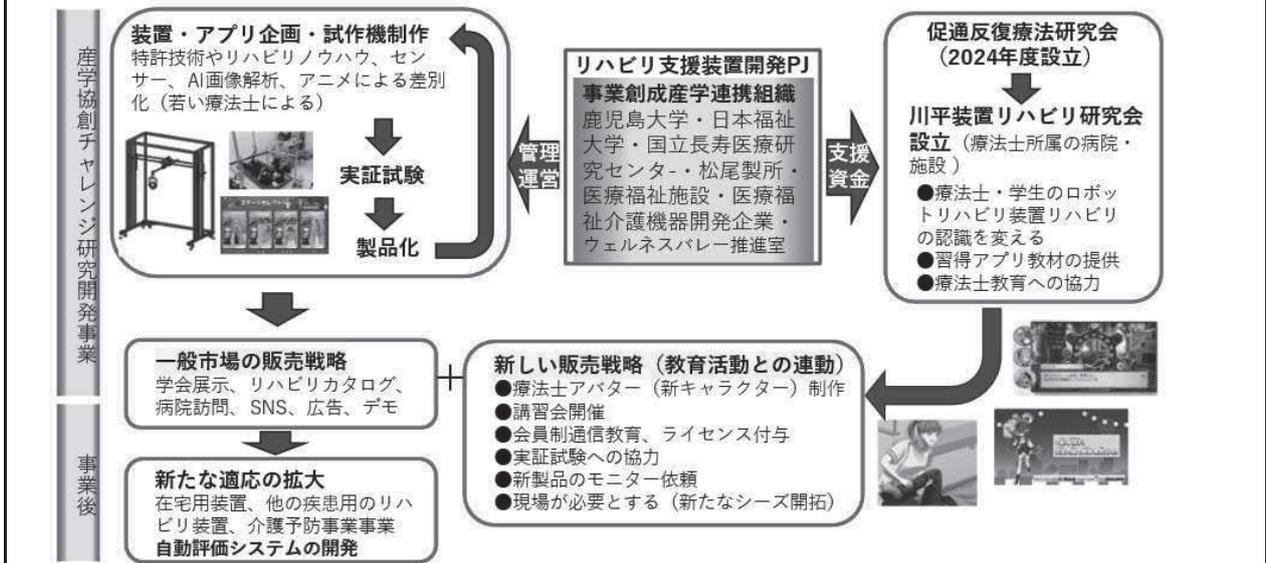
産学連携はリハビリ装置開発を通じて社会課題(要介護人口の増加に伴う、財政負担の増大、介護人材の不足、大府市の健康都市の推進)に対応するため、日本福祉大学作業療法学科教授の発案でシーズの装置化に向けて社会実装を目指した。

事業化を目指す市内企業の参画を呼び掛けた結果、(株)松尾製作所の参加表明により、「在宅用リハビリ装置の開発プロジェクト」を創設、定例会議を開催し、進捗管理の下で実証試験用装置を製作し、効果の検証では国立長寿研に参画を仰ぎ、病院所属の作業療法士の実証試験を通じて、そのエビデンスの基にリハビリ装置の研究フェーズから事業化フェーズへと漕ぎつけることが出来た。

「在宅用リハビリ装置」の今後の製品開発については、7 年度は「肩・肘・手首」の座位装置の製品化を、8 年度は臥位装置の製品化を予定している。

「リハビリ装置」の製品化に当たっては、「産学協創チャレンジ研究開発事業」(科学技術交流財団)の競争的資金を申請し、製品開発・実証試験・販路開拓を 2 年間で実施する。介護保険制度との係わりについては大府市の「ウェルネスバレー推進協議会」との連携が求められる。

事業化を示すスキーマ



今後の展開・改善点等	「在宅用リハビリ装置開発」は「健康都市おおぶ」の施策と合致し、社会課題(要介護人口の増加に伴う、財政負担の増大、介護人材の不足、大府市の健康都市の推進)の解決手段として期待が大きい。R7 年度は外部資金を得て製品開発を目指す。また、開発製品の普及戦略として日本福祉大学と協働し、作業療法士の「装置リハビリ」ライセンス付与の講習会を展開するほか、行政と連携し地域産業への波及を狙う。
------------	--

(7) リスクマネジメント支援

ア 事業継続力強化計画策定セミナー

実施日	令和6年10月16日(水) 14時00分～15時30分
場所	大府商工会議所3階ホール
参加事業所	13事業所(14名)
講師	三井住友海上あいおい生命保険(株)(近藤俊輔氏、住田雄二氏)
内容	当所と大府市、あいおいニッセイ同和損害保険、三井住友海上あいおい生命、東京海上日動火災保険との共催により「事業継続力強化計画」の策定について学ぶセミナーを開催した。近年頻発している自然災害等の現状や事業者を取巻く環境、中小企業強靱化法の概要について説明。事業継続計画(BCP)の簡易版である事業継続力強化計画の認定制度の取得メリット(取引信頼度アップ、補助金優先採択、防災減災設備の税制優遇・借入金利優遇)について学んだ。セミナー終了後、個別相談を実施し、国の認定申請に向けて具体的な調整を行った。

イ 事業継続力強化計画個別相談会

実施日	令和6年11月20日(水)、12月18日(水)、 令和7年1月15日(水)、2月19日(水)、3月19日(水) いずれも14時00分～15時30分
場所	大府商工会議所1階相談室
相談員	あいおいニッセイ同和損害保険・三井住友海上あいおい生命保険(上記の奇数月)、東京海上日動火災保険(上記の偶数月)
事業概要 及び実績	上記の策定セミナー参加者等で国の認定申請を検討している事業所に対し、個別対応にて計画の策定支援を実施した。 国(経済産業省)の認定申請の状況 申請支援件数:5件 認定件数:5件
今後の展開・ 改善点等	大規模地震、豪雨などの被害が各地で発生しており、当地域に於いても甚大な被害が出る可能性が懸念される中、防災・減災対策はますます重要となっている。引き続き中小企業・小規模事業者へ当認定制度の周知と計画策定支援を行う。

(8) 健康経営

従業員の「健康管理」を経営的視点で考え、戦略的に実施し、企業価値や業績の向上を目指す「健康経営」が広まりを見せている。大府商工会議所では、健康経営の視点で企業支援を行うため、以下の取組みを行った。

ア 大府商工会議所の健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)認定

経済産業省が主導する「健康経営優良法人認定制度」に申請し認定を得た。

取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1) 職員のメンタルヘルス対策及びストレス関連疾患の発生予防を目的としたストレスチェックを実施。 2) 毎週月曜日の朝礼時に全職員でラジオ体操を実施。 3) 健康ウォーキングイベントへの参加費を商工会議所負担とし、職員が参加し易い体制を整えた。また、コミュニケーションの強化を図るため、グループ対抗戦を企画するなど、全員参加の取組みを実施した。
------	--

今後の展開・改善点等	認定6年目となった。PDCAを意識した分析を行いつつ、生活習慣アンケートの結果から問題点を見つけ出し、効果的な取り組みを継続、実施していく。同時に、事業所支援をする立場から情報収集・発信を積極的に行い、関係機関と連携を深めていく。
------------	---

イ 大府市等関連機関との連携事業

健康経営を推進するにあたり、大府市・協会けんぽとの連携を始め、様々な支援機関と共に下記の事業を実施した。

・健康経営優良法人認定祝賀フォーラム

健康経営優良法人の認定を受けた市内事業所をお祝いするため、下記の通り祝賀フォーラムを実施した。

実施日	令和6年4月15日(月) 14時00分～15時00分
場所	大府商工会議所3階ホール
参加事業所	28事業所(36名)
内容	「健康経営優良法人2024」の認定を受けた市内事業所を集め、祝賀フォーラムを開催した。 当日参加の全事業所に認定記念の盾を贈ると共に、中小規模法人部門・ブライト500認定企業が登壇し、男性社員の育休取得推進など、休み方改革についての具体的事例を発表。認定取得を称えると共に、今後の取り組みに勢いをつけるフォーラムとなった。
今後の展開・改善点等	健康経営優良法人の認定事業所は年々増加しており、関心の高まりが感じられる。それに伴い、国でも様々なインセンティブが設けられているが、現段階では広く知られていない。会員事業所への周知を進めると共に、大府市・協会けんぽと協力し、健康経営の個社支援のさらなる拡充を図る。

・大府市健康経営セミナー

健康経営の啓発や情報提供を目的に、下記の通りセミナーを実施した。

実施日	令和6年7月22日(月) 14時00分～15時30分
場所	大府市役所2階会議室
参加事業所	12事業所(17名)
内容	1. 「いつまでも若々しく！老化を防いで身体の中から健康に」 明治安田生命保険相互会社 2. 骨密度測定・ベジチェック体験 3. 交流タイム
今後の展開・改善点等	全体的には、満足度の高いセミナーだった。講義については、「食」と「老化」の関連性についてわかりやすく説明されており、参加者からの評価もよかった。今回初めて行った測定機器を用いた自己分析については、弱点を認識することで意識改善を促し、講義内容に基づいた対応策まで導くことができ、取り組みについての具体的な提案ができた。 今後も、実務に役立つ内容を検討しつつ、啓発につなげていきたい。

・健康経営実践企業交流会

例年大変好評の交流会を開催。健康経営に取り組む事業所の経営者・担当者を対象にミニセミナー、グループディスカッションなどの情報交換を行った。

実施日	令和6年11月13日(水) 14時00分～15時30分
場所	大府商工会議所3階ホール
参加事業所	13事業所(16名)
内容	第1部 ミニセミナー アクサ生命保険㈱による「禁煙対策セミナー」 第2部 グループディスカッション 事前アンケートをもとに、4グループに分かれて実施。 ① 自己紹介 → ② 参加者4～5名+ファシリテータを交えたグループでの意見交換 → ③ メンバーを入れ替え、再度グループでの意見交換 → ④ 交流タイム
今後の展開・改善点等	同じ立場の担当者と悩みを共有できたことで、参加者の満足度は昨年同様100%を得ることが出来た。今後は、市内・市外に関わらず、優れた取組を実施する事業所を招き入れ、より効果的な取組事例など、多くの情報を得られる場として活用を促していく。また、支援機関による取り組み体験会を実施するなど、実務的で有意義な企画を展開していきたい。

(9) 労務対策等支援

令和6年優良従業員表彰事業

開催日時	令和6年5月29日(水) 10時30分～11時30分
場所	大府商工会議所3階ホール
功労者表彰	大府市長表彰 1名 大府商工会議所会頭表彰 8名
永年勤続者 20年勤続表彰	大府市長表彰 1名 大府商工会議所会頭表彰 37名
永年勤続者 10年勤続表彰	大府商工会議所会頭表彰 33名
今後の展開・改善点等	今年から永年勤続者10年勤続表彰を新設した。今後も事業所や地域社会の発展に貢献された方々を表彰し、本人の意欲向上を促し、社員の励みや後進の育成にも繋がる事業として継続する。また、小規模事業者の表彰にも積極的に取り組む。

(10) 福利厚生事業

事業所定期健康診断

年 月 日	受診者数	健診場所	健診機関	健診項目
6.10.30 (1回目)	88 事業所 354 名 (合計)	大府商工会議所 3階ホール	(医)九愛会 中京サテライ トクリニック	労働安全衛生法に基づく定期健康診断及び生活習慣病予防検診を実施。一般健康診断（一般・胸部レントゲン・尿・血液・聴力・心電図検査）の他、希望者には、胃がん検査・子宮頸がん検査・眼底検査・大腸がん検査・前立腺がん検査・特殊健診（有機溶剤）を実施。
6.11.26 (2回目)				
今後の展開・改善点等		時間を要する胃がんレントゲン検査を希望する方が年々多くなっているため、日程や検診車輛の増設を検討する。事業者の利便性に応え、健康経営に資するよう継続していく。		

(11) 労働保険事務組合

ア 労働保険事務組合による事務代行

厚生労働大臣の認可を受けた労働保険事務組合。労働保険の適用徴収にかかる申請、届出、報告に関する事務を行い、委託事業所の事務負担軽減を目的とする。

年 度	6年度	5年度	4年度
委託事業場数	312	317	307
雇用保険取得手続	130	183	186
雇用保険喪失手続	149	161	162

イ 一人親方保険建設会による労災保険（平成24年10月1日設立）

建設業部会員からの要望を受け、一人親方等の不慮の災害による生活不安の除去と社会的地位の向上を図ることを目的に、平成24年10月に大府商工会議所一人親方保険建設会を設立。

年 度	6年度	5年度	4年度
委託事業者数	85	80	79
加入者数	14	13	9
退会者数	9	12	10
支払保険料(円)	3,580,450	3,524,526	3,539,304

今後の展開・改善点等	今後も労働保険未加入事業所へ積極的に制度の周知を行い、委託事業場数を増やすよう活動を行う。
------------	---

3 賑わい創出

(1) 逸品運動 (再掲)

物価高騰による消費者の購買意欲の変化により、個店の置かれる環境は益々厳しい状況にある。量販店にない魅力を創出し、発信を支援することが商工会議所には求められている。

そこで、令和6年度も商業振興対策として、各店舗の魅力を発信するため「おおぶ・がんばる商店街運動」や「おおぶふれあいゼミナール」等の事業を展開した。

(2) 地域イベントの支援

商業者と市民をつなぐために、市内で開催されたイベントを支援した。

イベント名	開催地区	開催期間	内 容
共長夏まつり	JR 共和駅西 ローター周辺	6. 7. 27 ～ 6. 7. 28	盆踊り、キッズダンスなど地域住民とのコミュニケーションを図るイベントの支援を行った。
大府夏まつり	JR 大府駅東ローター 周辺	6. 8. 3 ～ 6. 8. 4	盆踊り、夜店など地域住民とのコミュニケーションを図るイベントの支援を行った。
大府駅前イルミネーション 音と光の祭典	JR 大府駅前 東西ローター	6. 11. 16 ～ 7. 2. 22	地域の大学生と共に大府駅前の東ローターにバイオリンのモニュメントや音符をモチーフにしたイルミネーションを、西ローターには水面に散らばる桜をイメージしたイルミネーションを配置した。また、点灯式では生演奏と共に点灯する演出を行い、大府駅前の賑わい創出を支援した。
共和駅前イルミネーション ライトアップ in 優・YOU 共和	JR 共和駅東西 ローター	6. 11. 12 ～ 7. 2. 28	金メダルのみちにちなんだ、シャンパンゴールドの電飾を継続使用。景観のイメージ向上と明るい商店街作りを支援した。

(3) 大府市産業文化まつり (第55回)

日 時 令和6年10月26日(土)～10月27日(日)

場 所 メディアス体育館おおぶ駐車場・フットサルコート・横根公民館・大和幼稚園

来場者数 大府市発表 95,000人 (10/26 47,000人 10/27 48,000人)

総務企画課	青年部 女性会
<ul style="list-style-type: none"> ・そろばん無料体験会 ・会員交流イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食ブース ・キッズワーク・菓子撒き
会員出展(店)	会員関係団体他イベント
<ul style="list-style-type: none"> ・商工業振興展 (出展数 11 件) ・屋外即売会(飲食ブース 40 件、物販ブース 19 件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年部 OB 会 (ふれあいおもちゃ金魚スーパーボールすくい) ・宅建協会知多支部 (不動産無料相談、子供向けイベント) ・愛建連大府支部(包丁研ぎ)
今後の展開・改善点等	休憩所を分割したレイアウト変更により、人の流れが分散し、より多くの出店者を見てもらうことが出来た。 今後も最適な配置が出来るよう出店状況を考慮して柔軟に対応する。

(4) プレミアム商品券発行事業

地域経済を支える商店等において、共通して使用できるプレミアム付き商品券（おぶちゃん商品券）の発行により、物価高による消費低迷の影響を受ける市内事業者や市民を経済的に支援した。

販売額	210,000,000円（1シート5,000円×42,000シート）
発行総額	252,000,000円（プレミアム分4,200万円・プレミアム率20%）
購入資格	大府市在住、もしくは大府市在勤・在学の方
商品券額面	6,000円（販売価格5,000円） 1,000円券×4枚（共通券）、1,000円券×2枚（中小店券） ※地元小規模店での利用を促すために、中小店券は、コンビニ、ドラッグストア、大型スーパーや家電量販店等では使用不可
申込状況	広報おぶ7月号に案内チラシ（受付期間7月1日～22日、購入上限ハガキ申込2シート・WEB申込4シート）を同封したところ、15,421名・58,753シート（1.4倍）の応募があった。 WEB申込14,623件（94.83%） ハガキ申込798件（5.17%）
抽選方法	多くの方が購入できるよう1シートの申込者は全員当選とし、2シート以上の申込者を対象に減シートによる抽選を実施。市内在住者15,183名（41,376シート）、市内在勤者等238名（624シート）の計15,421名に当選通知書を送付した。
販売期間	令和6年9月7日（土）～9月13日（金）（土日を含む9:00～12:00・13:00～16:00） 期間中に引換されなかった残1,106シートを9月28日に2次販売（市役所地下多目的ホールにて先着順）を実施し、42,000シート全てが完売。
使用期間	令和6年9月7日～令和7年1月31日（約5か月間）
換金額	251,044,000円（換金率99.6%）
登録店数	330店
換金店数	298店（利用店率90.3%、未利用32店）
経済波及効果検証	上記使用期間で2億5,104万4千円使用された「おぶちゃん商品券」について、経済波及効果を検証したところ、生産・サービス誘発額の推計結果は約4億4,736万円（1.782倍）となった。 経済波及効果検証に際しては、産業ごとの生産・販売等の取引額を行列形式にした指標である愛知県産業連関表分析ツール（愛知県ウェブサイト掲載）を使用した。

業種別の使用実績

No.	業 種	使用金額	割合
1	食品スーパー	71,353,000	28.42%
2	ショッピングセンター・ホームセンター等	45,057,000	17.95%
3	飲食店（焼肉・寿司・うなぎ店）	24,756,000	9.86%
4	ドラッグストア	16,470,000	6.56%
5	飲食店（その他の飲食店）	15,633,000	6.23%
6	和菓子・洋菓子販売	11,618,000	4.63%
7	理美容店	10,657,000	4.25%
8	衣料品・洋品店	9,016,000	3.59%
9	飲食店（ラーメン・中華料理店）	8,420,000	3.35%
10	酒類販売	7,299,000	2.91%
11	その他各種小売	5,165,000	2.06%
12	飲食店（居酒屋・スナック・宴会料理等）	3,845,000	1.53%
13	飲食店（喫茶店）	2,534,000	1.01%
14	家電量販店	2,528,000	1.01%
15	自動車・カー用品販売、修理	2,041,000	0.81%
16	弁当販売	1,949,000	0.78%
17	自転車販売、修理	1,582,000	0.63%
18	パン・ピザ等販売	1,506,000	0.60%
19	住宅関連	1,475,000	0.59%
20	新聞販売、配達	1,231,000	0.49%
21	書籍・文具販売	1,135,000	0.45%
22	学習塾・各種教室	1,059,000	0.42%
23	その他各種サービス	1,010,000	0.40%
24	スポーツ用品販売	972,000	0.39%
25	食品スーパー以外の食料品販売	959,000	0.38%
26	エステサロン・整体・入浴施設等	543,000	0.22%
27	宝石・メガネ店等	511,000	0.20%
28	飲食店（レストラン）	435,000	0.17%
29	医療機関	243,000	0.10%
30	ドラッグストア以外の医薬品	42,000	0.02%
合 計		251,044,000	100%

（５）商店街街路灯事業

当所が保有する街路灯は、全てLED街路灯となっており、その維持管理は次表の通り各管理団体が行っている。

街路灯管理本数の経緯

管理団体名	年度当初 設置本数	期中（増減なし）			年度末 設置本数
		防犯灯移行	撤去	譲渡	
市役所前発展会	35	0	0	0	35
大府市共和商業（協）	63	0	0	0	63
大府支部	2	0	0	0	2
大府商工会議所	1	0	0	0	1
合 計	101	0	0	0	101

4 行政への提言・要請

(1) 大府市への要請と回答

大府市の事業・取組に対する要請 — 「地域経済の持続的発展」に向けて —

提出日	令和6年10月1日(火)
提出先	大府市長 岡村秀人 大府市議会議長 鷹羽 琴美
提出者	大府商工会議所 会頭 鬼頭 佑治

I 持続可能な地域経済の実現と競争力強化

1 道路ネットワークの整備

要請 | 都市計画決定済みの幹線道路の早期開通に向けて事業を加速化するとともに、補助幹線道路等についても地域の実情を踏まえて、その充実を図ること。

① 国道366号の渋滞対策【重点項目】【回答】道路整備課

都市計画道路名古屋刈谷線の早期事業化

ア 7月4日に知多建設事務所に、7月23日に愛知県に対して、午池南交差点から惣作交差点及び折戸交差点までの区間の早期整備を要望した。

都市計画道路衣浦西部線の計画変更

イ これまで同様、愛知県が行う道路事業に対して、しっかりと連携及び協力を行う。

午池南交差点及び梶田町六丁目交差点の改良

ウ 国道366号の渋滞対策については、関係機関と調整を図る。現在、知多建設事務所において、午池南交差点の設計が実施されており、市道長根北崎線の改良については、都市計画道路の整備後に検討する。

② 国道155号(瀬戸大府東海線)の渋滞対策【重点項目】【回答】道路整備課

都市計画道路瀬戸大府東海線の全線4車線化

ア 愛知県に対して多くの路線を要望しており、要望路線の早期着手・完成を強く訴えている。要望路線の完成後、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断し、優先順位を付け、新たな路線を要望していく。

都市計画道路健康の森線の全線整備

イ 今後の整備方針については、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断する。

大府高校北交差点の改良

ウ 現在、田面交差点を優先的に実施していただいているので、本交差点の整備が進んだ後に、知多建設事務所へ要望する。

③ 都市計画道路の整備促進【回答】道路整備課

【県決定都市計画道路】 ※太字は重点項目と重複

●衣浦西部線①、●名古屋刈谷線③、●荒尾大府線④

7月4日に知多建設事務所に、7月23日に愛知県に対して、早期整備を要望した。

●瀬戸大府東海線(四車線化)②、●木の山北崎線(梶田町六丁目交差点以東)⑨

愛知県に対して多くの路線を要望しており、要望路線の早期着手・完成を強く訴えている。要望路線の完成後、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断し、優先順位を付け、新たな路線を要望する。

●大府東浦線⑤ 7月4日に知多建設事務所に、7月23日に愛知県に対して整備要望した。7月27日に国道155号から市道ウド線までの区間が完成。

●東海有松線⑥ 7月4日に知多建設事務所に、7月23日に愛知県に対して、事業中の本郷交差点から東海市方面への延長約700mの区間について、継続して事業を推進し、早期に完成できるよう要望した。

●大府駅前線⑦ 安全な歩行空間の確保のため、愛知県と協議し、本市で歩道整備の事業を進めている。

●健康の森線⑧ 今後の整備方針については、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断する。

【市決定都市計画道路】

●養父森岡線⑩ 主要地方道東浦名古屋線から東海市境までの区間の工事や用地買収を進めており、東海市と整備時期の調整を図り、早期に完成できるよう、引き続き整備を進める。

●柵山大府線⑪ 令和元年度に市道大府共和線の柵山町三丁目交差点から市道上原殿田線までの区間を整備し、道路を供用開始した。市道上原殿田線から主要地方道名古屋碧南線までの区間は、歩行者の安全確保を最優先に待避所の設置や電柱の移設工事を実施している。

道路整備等
要請箇所図



④ 補助幹線道路等の整備促進【回答】道路整備課

- 大府本町線(歩道整備)① 中央町七丁目交差点の右折車による渋滞対策として、信号柱の移設工事を本年度中に実施する。
- 井田辰池線(歩道整備)② ●長根北崎線(歩道整備)③ ●高根川夫婦橋～高根橋間の川沿い道路の拡幅⑤
- 大府市民球場へのアクセス道路の整備⑦ ●名所ヶ峯～二ツ池南間道路の拡幅⑩
今後の整備方針については、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断する。
- 名高山線(拡幅)④ 令和7年度に国道366号との交差点付近において拡幅整備を予定している。それ以外の区間については、地域などからの要望、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断する。
- 山口半月線代替道路の確保⑥ 本地区周辺が安全・安心に通行できるよう愛知県が都市計画道路大府東浦線を整備しているので、本路線を利用いただきたい。
- 主要地方道東浦名古屋線狭険部(豊田自動織機長草工場南西部)の拡幅⑧ ●県道大府常滑線(歩道整備)⑨
愛知県に対して多くの路線を要望しており、要望路線の早期着手・完成を強く訴えている。要望路線の完成後、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断し、優先順位を付け、新たな路線を要望する。
- 名和大府線(歩道整備)⑩ 田面交差点については、平成28年度から愛知県が渋滞解消に向けた交差点改良を実施しており、現在用地買収を進めているところだが、交差点改良事業に合わせて交差点部の歩道整備も予定している。

⑤ 主要交差点等の改良 ※太字は重点項目と重複【回答】道路整備課

- 一般県道名和大府線、東海緑線… 田面交差点① 本郷交差点②
7月4日に知多建設事務所に要望し、また、7月23日に愛知県に対して、事業中の交差点改良事業について、継続して事業を推進し、早期に完成できるよう要望した。引き続き、地元調整や用地交渉など、愛知県に協力する。
- 国道366号線… 午池南交差点③
7月4日に知多建設事務所に要望し、7月23日に愛知県に対して、事業中の交差点改良事業について、継続して事業を推進し、早期に完成できるよう要望した。本年度から知多建設事務所において、交差点改良設計を実施していると伺っており、地元調整や用地交渉など、愛知県に協力する。
- 国道366号線… 梶田町六丁目④ 梶田町一丁目交差点⑤
- 国道155号線… 宮内町三丁目交差点⑧ 大府高校北交差点⑨ ●泉田共和線… 名所ヶ峯西五差路交差点⑫
- 大府駅東線、名古屋碧南線… 桃山町五丁目交差点⑬
愛知県に対して多くの路線を要望しており、要望路線の早期着手・完成を強く訴えている。要望路線の完成後、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断し、優先順位を付け、新たな路線を要望する。
- 大府本町線… 中央町一丁目⑥ ●長根北崎線… 大府東高校北交差点⑩ ●大府半田線… 明成町三丁目交差点⑪
今後の整備方針については、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断する。
- 大府本町線… 中央町七丁目交差点⑦ 中央町七丁目交差点の右折車による渋滞対策として、信号柱の移設工事を本年度中に実施する。

⑥ 高速道路の利便性向上【回答】都市政策課

知多半島道路大府パーキングエリアへのスマートインターチェンジ設置

要請 | 同PAにスマートICを設置することについて、市として前向きな方針を打ち出すこと。

大府PA周辺地域は、「第4次大府市都市計画マスタープラン」において、新たな産業地の形成を図るエリアとして位置付けて開発を検討している。都市計画道路荒尾大府線の整備を含め、産業系の土地利用の促進を図っていく中で、交通利便性や利用ニーズの高まりなども考慮する。

知多半島道路大府西インターチェンジの渋滞解消

要請 | 愛知県は知多半島道路と伊勢湾岸自動車道との接続問題が渋滞の原因であることを認め、連絡路の検討を表明した。次いで、県道路公社は令和4年12月、連絡路となるランプの新設について事業計画を進めている。地元自治体として、事業実現に向けた用地対策などの協力をお願いする。

上入道交差点付近の渋滞緩和は、知多半島全体の発展と円滑な道路交通の確保のためにも必要であると認識している。今後も引き続き、愛知県道路公社が進める事業に対し、関係機関とともに連携・協力していくとともに「第4次大府市都市計画マスタープラン」に基づき、当該地周辺において、農地や既存住宅地など周辺環境との調和に配慮しながら、工場や物流施設などの新たな産業地の形成を図る。

⑦ 新技術への対応【回答】都市政策課

要請 | 自動運転技術の進展とその社会実装に関する実験などが進みつつあり、今後の企業活動や市民生活に大きな変革をもたらすことが予想される。道路整備に当たっては、こうした議論を取り込むこと。

自動運転に係る全国的な動向について、継続して調査・研究を行っている。自動運転の実装に当たっては、道路ネットワーク、道路の整備形態及び交通状況等と合致することが不可欠であり、今後も様々な関連情報を収集した上で慎重に検討する。

2 地域産業の発展と雇用確保

1 産業用地の創出【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 「木の山地区」「伊勢湾岸自動車道北崎IC周辺地区」「あいち健康の森隣接地区」「大府PA周辺地区」を念頭に、愛知県企業庁等と連携して産業用地を整備すること。

雇用創出、人口増加、税源確保につながる産業用地の整備は、持続可能なまちづくりを進めるにあたって重要であると考えており、「第4次大府市都市計画マスタープラン」に基づき、農地や樹林地の保全、調和に配慮しながら木の山地区、北崎IC周辺地区を中心に、工場立地が実現してきたところであり、他地区も含め将来の大府市を支える企業の立地をつなげることができるよう産業用地の整備に努める。また、ウェルネスバレー健康産業ゾーンの開発については、愛知県企業庁及び東浦町と連携して産業用地の開発の実現に向けて取り組んでおり、本年度は、開発同意状況に合わせた開発区域を検討し、造成計画の検討を行う。

2 戦略的企業誘致に向けた検討【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 国立長寿医療研究センターや大学、商工会議所、行政などが一堂に会し、次世代成長分野での研究開発機能の強化について、協議・検討する場を設けること。

ウェルネスバレー推進協議会をはじめ、産業振興懇談会、産業振興策検討会など、専門機関、大学、企業、農業団体との意見交換、連携する仕組みを構築しているため、商工会議所においても、次世代成長分野での研究開発機能の強化に向けた提案、協議をお願いする。

3 適正な公共入札【回答】行政管理課

要請 | 市の公共事業において、発注時の適切な設計価格を維持するとともに、発注後の原材料価格や人件費などのコスト上昇に対して、適切な配慮をすること。

公共事業の工事等の設計は、担当各課において愛知県の基準を準用し適切な積算に努めている。また、原材料価格や人件費などのコスト上昇に対しては、大府市公共工事請負契約約款第26条に、賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更に関する規定を設け、適切に対応している。

4 人材確保を促進するための求人支援【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 人材確保に要する求人サイトの掲載料や人材紹介手数料等への補助をすること(近隣では刈谷市、知多市、犬山市、春日井市、豊橋市等が実施している)。併せて、従業員の労働環境改善(休憩室、シャワー、トイレ、空調等の新設・改修など)に係る費用についても支援をすること。

求人関連の支援は、大府市雇用対策協議会を中心に活動している。協議会において求人サイトの活用事例の共有を行っており、好事例の水平展開による支援を進める。労働環境改善等に係る補助制度については、協議会での意見等を参考に総合的に勘案し、必要に応じて検討する。商工会議所においても引き続き中小企業の働き方改革や女性活躍推進を進めて欲しい。

3 中小・小規模企業の支援強化と人材育成

1 生産性向上支援【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 既存の「がんばる事業者応援補助金」のメニュー追加や対象経費の拡大による生産性向上支援をすること。

中小企業等経営強化法に基づく「先端設備等導入計画」の認定により、一定の要件を満たす設備について、当該固定資産税の課税標準が1/2又は1/3となる制度を実施している。「大府市がんばる事業者応援補助金」については、新技術・新事業の創出等による経営基盤の強化を目的としており、生産性向上と目的が異なるため、今後も「先端設備導入計画」の認定により、生産性の向上を進めながら必要に応じて追加の支援を検討する。商工会議所においても、引き続きコーディネーター等を活用し、中小企業の経営の合理化や生産性の向上の支援の強化をお願いする。

2 販路開拓支援【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 市では「がんばる事業者応援補助金」により、販路開拓の支援をしていただいているが、予算枠の拡充など更なる支援の充実を図ること。

「大府市がんばる事業者応援補助金」は、これまでの商工会議所からの要請を受けて販路開拓のメニューを拡大するなど、支援内容の充実を令和5年度に行ったばかりで、拡充したこの補助金で支援を行っていく。本制度の周知に協力をいただいているところだが、周知とともに、補助事業を伴走支援していただき、補助事業実施後に事業者が自立的に販路開拓・拡大を進められるように引き続き支援をして欲しい。

3 BCP対策への支援【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 「企業防災の促進」をするため、BCP策定費用や事業所の防災設備の設置、備蓄品などの防災グッズの購入に対する補助金等による支援を要望する。(近隣では東浦町や春日井市等が実施)

BCP対策への支援としては、危機管理課において、BCPの策定を促進するための情報提供を中心に支援している。計画策定における導入部分などの内容であれば企業からの相談にも対応している。商工会議所においても、引き続きセミナーや個別相談などによるBCP計画策定支援をお願いする。

④ 将来の地域を支える子供の教育【回答】子ども若者女性課、学校教育課

青少年発明クラブの支援

要請 | ものづくりを支える人材の育成をするため「青少年発明クラブ」への経済的支援の拡充や学校教育の充実に努めること。

【回答】子ども若者女性課

毎年多くの企業に青少年発明クラブ活動に対する賛助金による支援をいただいている。賛助企業の想いにお応えできるよう、クラブ員の育成と活動の活発化に使っている。クラブのものづくりを通じた青少年の創造力の育成及び青少年の夢と情熱を育む活動に対して、「大府市青少年発明クラブ交付金交付要綱」に基づき交付金を交付し、ものづくりを支える人材の育成に努める。

【回答】学校教育課

郷土について学習するために副読本を独自で編纂している。この副読本を社会科の授業の中で活用し、地域の工業や農業などについて、児童生徒が自ら調べ学習を行うことで、地域の産業に関心や理解を深める学習活動を行っている。今後も、地域について学ぶ機会を通じて、ものづくりを支える人材の育成に努める。

健康経営の普及啓発

要請 | 教育の中でも健康経営を取り上げ、市内の健康経営認定企業で働きたくするような意識の醸成を図ること。

【回答】学校教育課

小中学校では、健康経営について直接学ぶ機会はないが、健康についての学習やキャリア教育の中で興味、関心をもってもらうことは意義がある。児童生徒の主体的な学習の中で、学校が個別に希望する場合は、連携に御協力をお願いする。

Ⅱ 持続可能なまちづくりの推進

① 計画的な市街地整備の推進

要請 | 大府市の総合計画や都市計画マスタープランに掲げる方針を、具体的なまちづくり施策につなげるため、代表的な事例を挙げて次の通り要請する。

① 大府駅周辺の市街地整備【回答】都市政策課

大府本町線沿線におけるマンションについては、建設計画を把握した段階で、歩行空間の確保について事業者に依頼し、マンション建設前の歩行空間がない現状に対して事業者の協力のもと、改善を図った。今後もこのような取組を続ける。

② 公民連携によるまちづくり推進体制の整備【回答】中心市街地整備室

既存市街地が形成された駅周辺において、まちづくりを進めていくためには、市有地だけでなく、民有地の活用も必要と考えている。「大府駅周辺まちづくり計画」に基づき、地権者や事業者の方々と将来のまちの在り方について話し合いを始めており、地域の皆様とのつながりを深め、まちづくりに対する機運を高めながら、公民が連携した駅周辺のまちづくりを図る。

③ 明成地区における市街地整備【回答】都市政策課

明成地区については、「第4次大府市都市計画マスタープラン」の将来都市構造において、住居系の新たな市街地として位置付けている。これまでも、地元説明会を開催したが地権者の合意が得られていない状況。このプランに基づき、当該地周辺において、農地や既存住宅地など周辺環境との調和に配慮しながら、土地利用を図る。

④ ウェルネスバレー地区の市街地整備

【回答】都市政策課

「第4次大府市都市計画マスタープラン」の将来都市構造及び土地利用計画において、工業・物流系及び交流系の新たな市街地として位置付けている。開発許可制度の運用を含め、立地する建築物について、適切に指導している。

【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

「ウェルネスバレー基本計画」に定めた土地利用計画に基づき、医療福祉ゾーン、健康交流ゾーン、健康産業ゾーンに適した事業者の誘致を進めるとともに、開発基準に基づき道路、緑化などの整備を進めている。健康産業ゾーンの開発については、愛知県企業庁及び東浦町と連携して産業用地整備の実現に向けて取り組んでいる。

⑤ 横根北崎地区の市街地整備【回答】都市政策課

市街化区域の線引き及び用途地域の設定により、既存市街地の居住環境の保全に努めている。また、「第4次大府市都市計画マスタープラン」の将来都市構造及び土地利用計画において、工業・物流系の新たな市街地として位置付けている。開発許可制度の運用を含め、立地する建築物について、適切に指導している。

⑥ 横根平子地区土地区画整理事業【回答】都市政策課

横根平子土地区画整理事業施行区域からの接続については、地区周辺の幹線道路へ接続するアクセス道路として、道路幅員を拡げる等の整備を土地区画整理事業の完了までに進める計画としている。道路アクセスを含めた沿道対策については、愛知県が行う道路事業に対して、連携・協力していく。

⑦ 大手スーパー進出に伴う交通対策【回答】商工業ウェルネスバレー推進課、道路整備課

スーパー「トライアル」▽【回答】商工業ウェルネスバレー推進課、道路整備課

関係法令を遵守した上で、当該店舗が住民生活に与える影響に鑑み、地域住民の声に耳を傾け、地域との調和に努めるよう、愛知県や警察と連携し事業者へ指導していく。周辺道路については、2月に桃山地区をゾーン30プラスの区域として整備し、生活道路内の歩行者の安全対策を行った。トライアル北側市道の側溝改良工事を実施し、6月に完了した。開店後に中央町一丁目交差点からのUターン禁止・南からの右折入場禁止を無視した車両が後を絶たないことから、多くの方から安全に通行できないとの御意見を頂戴しており、愛知県が道路中央部へラバーポールの設置を実施した。引き続き、地域との調和に努めるよう、愛知県や警察と連携していく。

スーパー「マックスバリュ」▽【回答】道路整備課

7月4日に知多建設事務所に要望し、7月23日に愛知県に対して、午池南交差点から惣作交差点までの区間の早期整備を要望した。

ドラッグストア「Vドラッグ」▽【回答】道路整備課

交差点付近の路肩に設置された電柱を移設することで車両の通行性の改善を図る予定。今後の整備方針は、地域などからの要望、周辺道路や土地利用などの状況から総合的に判断していく。

② 災害に対する強靱化

① 境川流域の浸水対策【回答】水緑公園課

要請 | 県管理の施設・河川改修も含めて、中長期の改善計画を明確にして対策を進めること。

平成26年から「境川水系河川整備計画」に基づき、計画的に河川整備を行っている。市内では五箇村川の改修が完了し、2箇所の排水機場の整備を行っている。下流域では境川の浚渫や改修などが進められている。

② 市街地の防災機能強化【回答】都市政策課

要請 | 大府駅東南部地区などの、老朽化した木造建築物が密集し道路幅員が狭隘な地区は、地震や火災が発生した場合に大きな被害が予想される。一日も早い面的整備の具体化を図ること。

面的な開発を始め、まちづくりを進めるに当たっては、綿密な協議・調整により、権利者との合意形成が不可欠。令和5年9月に「大府駅及び共和駅周辺のまちづくり計画」を策定したが、大府駅東南部地区については、権利者の意向や周辺状況、社会情勢を考慮しながら、中・長期的な視点で継続的に検討する。

③ 大府警察署の開設【回答】危機管理課

要請 | 大府警察署の新設について愛知県では庁舎建築設計が進められているが、市においても早急に大府警察署が開設できる様、周辺対策等について連携・協力すること。

愛知県が実施する大府警察署(仮称)の建設を滞りなく実施できるよう、「大府警察署(仮称)建設推進チーム」において、浸水区域対策や河岸浸食防止措置等の課題を共有し、愛知県と調整を図っている。今後も愛知県と連携し、警察署建設の早期実現を目指す。

④ 地域の賑わい創出と快適なまちづくり

① イベント実施に対する支援の拡充【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 将来にわたり安定的に継続していくために、経済的にも人的にも行政の支援が不可欠。市当局は継続的かつ積極的な関与をすること。

大府夏まつりについては、昨年より県補助金も活用し、備品設営の外部委託など、課題となっていた主催団体の負担軽減を図り実施できた。適宜、関係団体を集めた打ち合わせを行い、夏まつりの意義や各団体の想いなどを共有することで、夏まつり実行委員会内の結束力は高まっているものと感じている。なお、本行事は、商業まつり実行委員会も構成団体であり、商業活性化の目的もあるため、商工会議所も行事の継続性に向けた取組の提案や事業者支援など、今まで以上に主体的に取り組んで欲しい。

② 大府市観光協会の体制強化とKURUTOおおぶの運営【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 観光協会を法人化して独立させるとともに、優れた経営感覚溢れる人材を確保して、観光協会事業の充実・強化を図ること。

観光協会については、委員会等を通じて会員事業者と日常的に意見交換を行い、様々な事業を企画、調整、実施している。KURUTOおおぶについては、観光案内所の看板を掲示し、観光協会ウェブサイトの観光の問合せ先にKURUTOおおぶを併記するなど、大府駅直結の観光案内所として機能するよう工夫している。観光協会とKURUTOおおぶが連携し、観光振興につながる取組を進めていく。商工会議所も、商業支援策として観光事業に関して、今まで以上に積極的に取り組んで欲しい。

③ 空き店舗補助金の復活【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 駅前のにぎわい創出には有効な補助金と考えているので、対象区域の範囲や空き店舗所有者へのインセンティブなど再考の上、制度を復活すること。

「大府市空き店舗活用補助金」は、昨年に駅周辺の空き物件の確認と所有者や不動産事業者等へのヒアリングを実施し、対象区域等の要件を拡充しても貸出可能な物件はあまり増えないこと、近年、駅周辺への出店の需要が高まっていることなどが確認でき、総合的に判断して令和5年度をもって終了。商工会議所は、駅周辺店舗を含む商店街組織の持続的発展に向けた検討、調整、取組を具体的に進めて欲しい。

④ 大府駅東口多目的スペースの有効活用【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 昨年、大府駅東口前にオープンした多目的スペースを有効活用し更なる駅前の賑わいを創出するために、柔軟な活用方法を検討すること。

大府駅東口多目的スペースは、大府駅周辺のにぎわい創出を目的に整備している。今までイベント等で活用し、にぎわいの一端を作っているが、より効果的な運用方法を市民活動スペースとしての可能性や駅周辺事業者への影響等も考慮した形で検討を進めている。商工会議所も、総合的な観点での具体的な活用方法の提案をお願いする。

5 公共交通サービスの充実【回答】都市政策課

要請 | 将来的なまちづくりと連動した公共交通体系の整備を推進すること。特に、JR東海道本線及び名鉄名古屋本線最寄り駅と市内各地を結ぶ二次交通について配慮すること。

要請 | 通勤や通学にも利用できるような、大府市循環バス路線の設定と運行ダイヤの改善

1 令和2年10月に策定した「大府市地域公共交通計画」に基づき、循環バス路線の見直しも含め、更なる交通利便性の向上につながる取組の検討を進めている。今後も、より多くの方の移動手段として、循環バスをご利用いただけるようバスの利用データ等に基づく調査、研究の結果とともに、市民や利用者の意見についても今後の運行の参考とする。

要請 | 市循環バスを持続可能な公共交通とするための、利用者負担と利便性確保

2 「大府市地域公共交通計画」に基づく取組を進め、地域を支える持続可能な地域公共交通体系の構築を図る。

要請 | 名古屋市始め近隣市町の公共交通機関との、相互乗り入れ等による連携強化

3 循環バスにおいて東海市、豊明市及び東浦町への乗り入れを実施するとともに、名古屋市及び東浦町の運行バスが本市へ乗り入れている。また、知多乗合(株)が運行する路線バスでは、東海市及び東浦町との間を往来する系統がある。更に、近隣市町が開催する地域公共交通会議に参加するとともに、大府市地域公共交通活性化協議会においても、東海市、豊明市、東浦町及び刈谷市に参加してもらい、既に近隣市町と連携強化を図りながら、地域公共交通ネットワークの確保に努めている。

要請 | 時間帯や曜日によって利用しにくい状況にあるタクシー運行の改善

4 大府地域公共交通活性化協議会の委員として、愛知県タクシー協会の知多支部長にご参加いただいております。本市の公共交通施策に関する意見交換を行っている。

要請 | 公共交通の充実による交通渋滞の緩和と脱炭素化

5 「大府市地域公共交通計画」における基本施策として、「地域公共交通ネットワークの見直し」及び「環境に配慮した地域公共交通の利用促進」を掲げている。令和5年10月には、循環バスの車両にEVバス1台を追加導入し、運行本数の増加による利便性向上を図ることで、交通渋滞及び環境負荷の更なる軽減に努めている。

5 安心・安全で誰にもやさしい歩行空間等の整備【回答】道路整備課

要請 | 子供や高齢者、障がい者など誰もが安心・安全に外出でき、移動できる歩道の整備をはじめ、無電柱化、側溝の有蓋化、自転車利用の増加に対応した道路や駐輪場の整備など安全対策をすること。

市道の側溝について、平成29年3月に「大府市側溝改良計画」を策定し、計画的に側溝の有蓋化を推進。本年度は、県道横根大府線の歩道設置工事を行う。今後も市民等が安心、安全に道路を利用できるよう努める。

6 「健康都市おおぶ」にふさわしい景観保持の推進

① 大府駅・共和駅周辺の路上喫煙対策の強化【回答】環境課

要請 | 「健康都市おおぶ」にふさわしい玄関口とするため、対策の強化をすること。

大府駅及び共和駅の路上禁煙地区について、環境美化専門員がパトロールをほぼ毎日実施。月2回は朝の通勤時間帯(7時30分～)にも実施。禁煙地区外の喫煙者にも、趣旨を説明し、禁煙のご協力をお願いしている。今後も、路上禁煙地区や周辺地区において、啓発活動を実施する。

② 街路樹の定期的な間引き、剪定、伐採【回答】水緑公園課

要請 | 道路へ伸びた枝葉は車の通行や歩行時の視界不良の原因で交通事故を引き起こす要因となるので、定期的な間引き、剪定、伐採をすること。

道路沿いの街路樹は、計画的に間引き、剪定、伐採を行っている。

③ 無電柱化の促進検討【回答】道路整備課

要請 | 無電柱化による景観の向上や、安全な歩道の確保・災害の防止などの必要性は年々増加しており、新規事業地や歩道の確保が難しい路線について無電柱化を推進すること。

今後の整備方針については、地域住民や電力供給者との合意形成が図られるとともに、歩行者の利用状況や土地利用などの状況から総合的に判断する。

Ⅲ 健康で働きやすい持続可能な地域の実現

1 健康経営の推進

要請 | 大府市が将来像に掲げる「サステナブル健康都市おおぶ」の実現に向けて、大府市と大府商工会議所、協会けんぽ愛知支部が連携・協力して進めている健康経営の普及・推進を更に充実すること。

① 健康経営優良法人認定申請料に対する助成の拡大【回答】健康未来政策課

要請 | 令和5年度に健康経営優良法人認定取得支援補助金を新設いただいたが、認定申請は毎年行う必要があり1回の回数制限を撤廃し、継続的な認定申請の支援をすること。

「大府市健康経営優良法人認定取得支援補助金」は、多数の市内企業に対し、認定申請へのハードルを下げ、認定への機会を幅広く提供するための補助制度。市内企業に対し、セミナーや交流会、出前講座の実施等により、引き続き継続的な支援を行う。

② 健康経営優良法人認定企業へのインセンティブ付与【回答】健康未来政策課

要請 | 健康経営優良法人の顕彰に加えて、各種補助金・助成金における加点評価、公共調達における加点評価や優先発注など、健康経営に取り組む企業の動機づけや目的意識の向上につながる施策を拡充すること。

健康経営に取り組む企業の動機づけや目的意識向上に向け、商工会議所や協会けんぽ愛知支部等と効果的に連携し、セミナーや交流会等を実施し、健康経営の意義や効果等を啓発している。健康経営優良法人認定企業へのインセンティブは、公募型プロポーザル・指定管理者選定の加点項目の追加及び令和7年4月からの愛三文化会館の施設利用料の一部優遇(本社が市内の事業所のみ)を実施する。

③ これから働き手となる学生への啓発【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 健康経営が就活学生へ浸透するよう、「大府市就職ガイド」でもその意義・内容を掲載するなど啓発を進めていただき感謝申し上げます。学生の理解が進めば、健康経営に取り組む企業サイドのメリットにもなり、健康経営の普及につながると考えるので、引き続き支援をすること。

健康経営優良法人認定を受けた事業所に認定マークを掲載した「大府市就職ガイド」を高校・大学等へ送付し、学生等への周知を引き続き実施。また、「大府市働きやすい企業表彰」を実施しており、職場環境整備を積極的に進める事業者のPRに取り組んでいる。健康経営等の各種制度の普及は、認定・受賞企業の情報発信を増やすことが最も効果的で、商工会議所も認定・受賞企業の情報を継続的に発信し、各企業における情報発信を促して欲しい。

2 脱炭素化の推進

要請 | 大府市においては第3次大府市環境基本計画(令和3年～令和12年)の中間見直し作業をされているところだが、既存建物を含めた建築物の省エネ化や効率照明の導入、企業の省エネ・再エネ化投資の拡充、持続可能なエネルギー利用の推進など、地域の脱炭素化に向けた行動に対する指導・支援を充実をすること。

① 省エネルギー設備導入支援事業費補助金の復活【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 令和5年度で終了した大府市省エネルギー設備導入支援事業費補助金について制度の復活をすること。

燃料・原材料の高騰の影響を受ける中小企業の光熱費負担を軽減し、本市が目指す「ゼロカーボンシティ」の実現につなげるため、令和4年度から5年度の2年間、省エネルギー設備への更新費用を補助。本年度から市長が中小企業等を訪問し、経営者と直接意見交換をする取組を進めており、省エネ設備への更新需要や更新に係る支援ニーズが高いことを把握。国県の補助制度の情報提供を行うとともに、市独自の支援策を検討する。商工会議所も国県市などによる各種支援策を事業者が活用できるよう支援し、経営基盤の強化につなげるなど、伴走的な支援に努めて欲しい。

② 住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金の拡充【回答】環境課

要請 | 脱炭素社会を推進するため、遮熱・断熱塗料を用いた外壁塗装や窓断熱、省エネ家電等への支援をすること。

平時の温室効果ガス排出抑制に加え、災害時の活動継続性の向上に寄与する再生可能エネルギーの導入支援を目的とし、定置用リチウムイオン蓄電池及び電気自動車等充電システムについて補助を行っている。今後も創エネルギー・省エネルギー・蓄エネルギーの取組を支援する。

③ 空き家対策等の周知【回答】都市政策課

要請 | 令和6年度より空き家リフォーム補助金も創設いただいたので積極的な周知をすること。

本年度に創設した「大府市空家改修費補助金」の制度は、市公式ウェブサイトへの掲載や市役所1階市民健康ロビーへのパネル展示などにより周知。引き続き、空家対策の推進に努める。

3 ウェルネスバレー構想の推進

① ウェルネスバレー構想実現に向けた企業誘致の推進【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要請 | 健康・長寿に係る企業等の誘致を進めて「健康長寿の一大拠点」を目指すウェルネスバレー構想だが、企業が進出意欲を持つためには、事業用地は勿論、道路インフラを始めとする事業環境の整備が不可欠。養父森岡線の整備や産業用地の開発など、企業を受け入れられる環境整備を推進すること。

ウェルネスバレー健康産業ゾーンは、愛知県企業庁及び東浦町と連携して産業用地の開発の実現に向けて取り組んでいる。開発区域内には、養父森岡線及び大府東浦線の都市計画道路があり、産業用地の開発の中で整備を進めていく計画をしている。将来の土地利用を見据えた重要なインフラとして、令和4年度には、養父森岡線の整備計画を「健康産業ゾーン」まで延長し、計画的な整備を行う予定。

② 地域資源の活用【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要
請

ウェルネスバレー地区には、「あいち健康の森公園」そして「げんきの郷」という多くの人を集める拠点施設が既に立地している。商工会議所は平成28年の「まちづくり構想提言書」で、これらと連携して農業体験や加工・販売、宿泊・レジャーといった機能を付加する構想を、イメージ図も含めて提案。げんきの郷の後背地を活用して、これらのアイデアを具体化すること。

ウェルネスバレー地区の健康交流ゾーンでは、市独自の支援制度である「大府市農業推進施設等立地奨励金」を活用し、げんきの郷の後背地に観光農園や直売所の誘致を行っている。商工会議所も、市内中小事業者の持続可能な経営に向け、今まで以上に観光施策に積極的に取り組むことを期待している。また、観光施策について、観光協会の会議や日常的な意見交換を通じて議論を深めるため、具体案の提案をして欲しい。

③ 中小企業の医療機器産業への新規参入支援【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要
請

製販ドリブ事業の活性化に加えて、初期段階での試作・研究開発や実証実験への助成、産学官連携の推進など、事業化を見据えた入口から出口までの支援の充実をすること。

令和元年度からスタートした医福工連携マッチング支援事業のアイデアボックス活動では、医療・介護現場と、ヘルスケア産業関連企業、新規参入希望企業とマッチングし、現場と連携した共同研究・実証実験等、事業化に向けた支援を推進。専門的な知見が必要となるため、医療機器メーカーでの勤務経験があるコーディネーターと連携して、伴走支援を展開。今後もヘルスケア分野における新産業創出を進める。試作・研究開発、産学官連携の推進では商工会議所の役割が不可欠であり、積極的に連携して欲しい。

④ スタートアップとの連携強化【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要
請

スタートアップと地域企業によるオープンイノベーションを促進させ、当地域の産業振興に結び付けられるよう、関連スタートアップとの連携・協力を支援すること。

愛知県は、日本最大のオープンイノベーション拠点であるSTATION Aiを開設し、同施設には、新規事業創出を目指すスタートアップ等が入居。

昨年9月には、ウェルネスバレー推進協議会が県内2番目のSTATION Aiパートナー拠点として位置づけられた。ウェルネスバレー推進協議会ではウェルネスバレーとの連携を希望するスタートアップを対象とした「出張相談会」を実施。また、愛知県のオープンイノベーション拠点「STATION Ai」に入居し、市内企業とスタートアップとの連携の促進、新事業創出にも取り組む予定。スタートアップから連携希望が寄せられた場合、商工会議所や会員企業とのマッチングに向けて積極的に連携して欲しい。

⑤ あいち健康プラザ減築への対応【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要
請

地元自治体として、あいち健康プラザ減築の動向に十分留意し、公園の再整備を含めた管理運営について愛知県に対して適時適切に意見・要望すること。

あいち健康プラザの減築計画については、地元自治体としてその動向に十分留意する。

⑥ あいち健康の森公園でのPark-PFIについて【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要
請

愛知県では、Park-PFIの手法による健康の森公園の整備を進めている。地元経済界としては、これを地域の賑わいづくり・活性化の起爆剤の一つとして、注視をして対応するが、市当局も、この事業効果を十分に取り込めるよう多角的な視点で連携・支援をすること。

Park-PFIの手法による健康の森公園の整備について、愛知県の担当課から事業の内容等の報告を受けている。地域の賑わいづくり・活性化の起爆剤として注視していく。商工会議所も、市内中小事業者がこの事業効果を十分に活用し、観光施策に積極的に取り組んで欲しい。

定期的な経済界との意見交換と財政支援について

● 大府市産業振興懇談会を始めとする意見交換について【回答】農業振興課

要
請

年1回の懇談会や検討会では、情報交換の量も質も限られる。行政と経済界のトップが自由闊達に意見交換が出来るよう更なる検討をすること。

本年度から、大府市産業振興策検討会の出席者を若手事業者等に変更し、工業・農業等の分野について積極的な意見交換ができた。また、農業者と市長の意見交換会や事業所訪問を通じて、意見交換を行う場を積極的に設けており、大府市産業振興懇談会で情報共有を図る。

● 小規模事業補助金等の水準回復【回答】商工業ウェルネスバレー推進課

要
請

プレミアム商品券は、人的負担に加え、事務経費の持ち出しがあるなど、県内の他事例に比し会議所の負担が大きくなっている。こうした当所の状況を賢察の上、小規模事業補助金等の水準回復について配慮すること。

当補助金は、商工会議所の事業活動を財政的に支えることで、市内事業者の間接的支援を行うことを目的とし、事業内容や対象経費、近隣自治体の状況等も踏まえたうえで、実際の活動状況や効果を確認し、総合的に判断。プレミアム商品券事業等、主体的に取り組んでいる事業については別途算定した補助を行っている。今後とも相互連携の上、補助の目的に則した事業の実施に特段の留意を頂戴したい。

(2) 大府市議会議員との意見交換会

大府市への要請書提出に向けて大府市議会議員と具体的な内容確認を行い、要請実現のため建設的な意見交換会を実施した。

大府市市議会議員・大府商工会議所各支部との意見交換会

年 月 日	出席者数			開催場所	支 部 名
	会議所 ・支部	市議会 議員	県議会 議員		
6. 6. 27	22 名	10 名	1 名	大府商工会議所 3 階ホール	大府支部 共長支部
6. 7. 9	21 名	10 名	1 名	大府商工会議所 3 階ホール	横北支部 吉森支部

(3) 愛知県への要望

提 出 日	令和 6 年 11 月 18 日 (月)
提 出 先	愛知県知事 大村秀章
提 出 者	愛知県商工会議所連合会会頭会議
要 望 内 容 (知多ブロック分)	1. 中部国際空港の代替滑走路の整備及び受入体制の強化 2. 幹線道路網の整備促進 ①西知多道路未整備区間の早期事業化及び東海ジャンクション・大田インターチェンジ(仮称)の整備促進 ②知多半島道路と伊勢湾岸自動車道路との直接乗り入れ及び大府PAへのスマートインターチェンジ設置並びに名古屋刈谷線の早期事業化 3. 鉄道高架事業の推進と土地区画整理事業への支援

提 出 日	令和 6 年 11 月 29 日 (金)
提 出 先	愛知県知事 大村秀章
提 出 者	知多地域経済会議 (知多地域 5 市 5 町の商工会議所・商工会)
要 望 内 容 (大府商工会 議所分)	・国道 366 号の渋滞対策【重点項目】 ・都市計画道路の整備促進 ・知多半島道路大府パーキングエリアへのスマートインターチェンジ設置 ・知多半島道路と伊勢湾岸自動車道との直接乗り入れ

(4) その他要望及び陳情

武豊線利用促進に関する要望

提 出 日	令和 6 年 11 月 22 日 (金)
提 出 先	国土交通省中部運輸局、東海旅客鉄道 (株)
提 出 者	武豊線利用促進協議会
要 望 内 容	①列車運行 (ダイヤ等) にかかる利便性の向上 ②駅及び鉄道施設の整備、改善 ③観光の促進

5 親しまれる商工会議所

(1) 主要行事

ア 役員・議員懇談会

年 月 日	参加人数	開催場所	内 容
6. 11. 20	38 名	味三昧みかど	令和 6 年度役員・議員懇談会 出席者 鬼頭会頭 始め役員・議員・事務局

イ 新年賀詞交歓会

年 月 日	参加人数	開催場所	内 容
7. 1. 9	200 名	大府市役所 多目的ホール	会員並びに来賓、関係各位が一堂に会し、心新たに互いの発展を期した。

ウ 役員・議員視察研修

年 月 日	参加人数	視察先	内 容
6. 11. 5 ～6	19 名	・福井県敦賀市 敦賀商工会議所 敦賀駅前施設 otta 内「ちえな みき」他	北陸新幹線開業で沸き立つ敦賀市の街づくりについて、商工会議所、市役所の担当者から説明を受け、当市の街づくりの参考とした。

「敦賀商工会議所」

「敦賀の経済と新幹線開業を契機としたまちづくり」について説明を受けた。新幹線開業を見据えたまちづくり協議会の会長を会議所の会頭が担っており、まちづくりを会議所が牽引している印象を受けた。

「敦賀駅前施設 otta 内「ちえなみき」

北陸新幹線開通による駅前再開発について市が主導し、他の真似をしない知育・啓発施設「公設民営の書店」を誘致。子育て世代が多く利用しており、とても新鮮であった。

「みなとつるが山車会館・敦賀市立博物館」

古い街並みを活かした景観形成を進めており、新規店舗の出店など、新たな事業者の創出にも努めていた。

「まとめ」

敦賀市は古くから水陸交通の要衝地として栄えており、戦後は復興支援制度を活用した都市基盤整備が進み、道路は充実していた。また近年は、原子力発電施設により繁栄してきたが、運転停止により地域経済は大きな影響を受けている。一方、令和 6 年 3 月には北陸新幹線が開通し、観光のまちとなる取り組みが進められている。将来を見据えたまちのビジョンを会議所、市が共有し、県とも連携をしながら、まちづくりを進めている姿に大変感銘を受けた。

(2) 情報発信

ア 調査

LOBO 調査（商工会議所早期景気観測システム）

概 要	LOBO とは Quick Survey System of Local Business Outlook=早期景気観測の略称であり、各地域の「肌で感じる足元の景況感」を全国ベース（全国 338 商工会議所、2,700 企業等）で毎月調査しているもので、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動などの活発化に資することを目的としている。
調査時期	毎月 1 回
調査対象	当商工会議所会員の 4 業界団体・企業
調査方法	調査票によるアンケート方式

イ 広報

大府商工会議所会報 月 1 回（1 日発行） 年 12 回 24,000 部

発 刊 号	会報発刊日	内 容
第 265 号 全 12 頁	6. 4. 1	1. 「2S」の実践からはじまる意識改革 2. 第 4 回定例常議員会 3. 大府スタートアッププロジェクト
第 266 号 全 12 頁	6. 5. 1	1. 第 43 回通常議員総会 2. 健康経営優良法人 2024 認定事業所紹介 3. 給与支払者の方 必見！定額減税
第 267 号 全 12 頁	6. 6. 3	1. 補助金を活用して新事業展開・販売促進に取組みませんか？ 2. 第 44 回通常議員総会 3. 女性会第 22 回通常会員総会
第 268 号 全 12 頁	6. 7. 1	1. 令和 6 年度業務改善助成金のご案内 2. 「現場カイゼン実践塾」開講式 3. 花めぐりフォトコンテスト受賞作品発表
第 269 号 全 12 頁	6. 8. 1	1. 「無理をしない」で SDGs 活動を促進 2. 大府市議会議員との懇談会開催 3. おおぶ川辺の夜市・きょうわ夜市開催のお知らせ
第 270 号 全 12 頁	6. 9. 2	1. 事業継続力強化計画を策定し「事業継続力」を高めよう！ 2. 会議所会員団体割引保険制度 3. 女性会特別セミナー開催のお知らせ
第 271 号 全 12 頁	6.10. 1	1. 大府スイーツめぐりキャンペーン開催 2. 小規模事業者持続化補助金採択者の声 3. 第 2 回定例常議員会
第 272 号 全 12 頁	6.11. 1	1. 大府市の事業・取組に対する要請 前編 2. 2024 実践創業塾 3. 情報冊子 大府・東浦「ippin LABO 2024」完成
第 273 号 全 12 頁	6.12. 2	1. 大府市の事業・取組に対する要請 後編 2. 第 3 回定例常議員会 3. 「現場カイゼン実践塾」活動報告
第 274 号 全 12 頁	7. 1. 6	1. 会頭挨拶 2. 大府市長・愛知県知事挨拶 3. 大倉公園茅葺門の屋根修繕をお手伝いしました
第 275 号 全 12 頁	7. 2. 3	1. 地域に安心して子育てができる環境を 2. 大府市の事業・取組に対する要請の回答 前編 3. 新年賀詞交歓会
第 276 号 全 12 頁	7. 3. 3	1. 大府市の事業・取組に対する要請の回答 後編 2. 青年部令和 6 年事業経過報告 3. おおぶ桜ハナモモ花めぐり事業イベント紹介

今後の展開・改善点等	会員事業所の参考になるような取り組み事例の紹介や、会議所の支援の具体例などを掲載し、会議所の活用や事業経営の参考にしてもらえるような情報発信を行う。
------------	--

ウ 情報化対策事業

(ア) 大府商工会議所のホームページ 令和6年度アクセス数：117,890件

項目	掲載内容
各種ビジネス支援	健康経営、補助金、融資、販路開拓、税務、人づくり、創業・経営革新、貿易証明
保険・共済・福利厚生	労働保険、共済・保険・福利厚生
検定試験情報	日商簿記検定、珠算検定、東商IBT検定
商工会議所案内	会頭挨拶、会議所紹介、入会案内
その他の事業紹介	会議室貸出しサービス、会報チラシ同封サービス、移動販売車レンタルなど
関連リンク	大府商工会議所青年部、大府商工会議所女性会、日本商工会議所、ビジネスモール、Webセミナー、Helpanなど

(イ) ポータルサイト まっちふる大府

令和6年度アクセス数：PC：53,522件 スマートフォン：68,563件

「まっちふる大府」は、大府の人と店、企業と企業のつながりをふやす地域ポータルサイト。地域の産業を支えている人やお店・企業の想いを紹介し、既存の地域産業の“発展”や新しいビジネスの“スタート”と“成長”を応援する。大府を盛り上げる「食」「人」「団体」「イベント」「技術」にフォーカスした特集ページがあり、大府で活躍する者の知られざる想いや、独自の取組みを紹介している。

(ウ) 職員向けセキュリティ管理・個人情報保護研修

年月日	出席数	開催場所	講師	研修内容
6.12.2	職員 14名	大府商工会議所 2階会議室	日本商工会議所 総務部 千葉 雅崇氏 山田 真央氏 (リモート参加)	個人情報保護及びコンプライアンス研修をオンラインにて実施した。 商工会議所におけるコンプライアンス強化の必要性について、事案を交え、具体的な説明を受け、コンプライアンスの重要性を学んだ。
今後の展開・改善点等		アクセス数は増加している。SNS等の発信力強化に努めたい。		

(3) 会員交流会

年月日	参加者数	開催場所	事業内容
6. 7. 10	27名	大府商工会議所 3階ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所の活用法・おいしいコーヒーの淹れ方講座を開催 ・商工会議所の活動紹介や参加事業所 PR タイム、立食形式の情報交換会を実施
6. 10. 23	86名	刈谷市 D-Square B1階 スクエアラサ	<ul style="list-style-type: none"> ・刈谷商工会議所と合同で実施 ・刈谷・大府商工会議所の活動紹介 ・愛知県の新たな連携促進事業の紹介 ・参加者紹介・名刺交換・交流タイムを設け、会員・非会員、市の垣根を越えて交流
6. 10. 27	会員 72名 一般参加者 200名	メディアス体育館 おおぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・大府市産業文化まつり開催に合わせて実施 ・会議所受付にチラシを持参した会員事業所にプレゼントを配布 ・会場をまわるワードラリーに参加した一般の方に、当日会場に出店の会員企業で使用できる補助券やプレゼントを配布
今後の展開・改善点等		新規会員を中心に、会議所の活用法の案内と、会員同士の交流が行える企画を展開する。	

(4) ゴルフ委員会

ア 幹事会

回次	年月日	出席数	開催場所	議題・摘要
第1回	6. 6. 5	3名	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第41回ゴルフコンペ開催について ・第40回会頭杯ゴルフコンペ収支決算
第2回	6. 8. 26	4名	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第41回ゴルフコンペ組み合わせについて
第3回	6. 11. 14	5名	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第41回会頭杯ゴルフコンペ収支決算 ・第42回ゴルフコンペ開催について
第4回	7. 2. 19	5名	大府商工会議所 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第42回ゴルフコンペ組み合わせについて

イ 会頭杯ゴルフコンペ

回次	年月日	出席数	開催場所
第41回	6. 9. 17	39名	新南愛知カントリークラブ 美浜コース
第42回	7. 3. 18	39名	中京ゴルフ倶楽部 石野コース

(5) 共済事業

ア 愛知県中小企業共済協同組合による共済制度

制 度 名	期 首		期中増減		期 末		摘 要
	件数	口数	件数	口数	件数	口数	
中小企業共済	156	497	△1	10	155	507	

イ 当所独自の共済制度

制 度 名	期 首		期中増減		期 末		摘 要
	件数	口数	件数	口数	件数	口数	
風 車 共 済	453	2,568	△26	△166	427	2,402	1口から5口まで (件数=事業所数)
特定退職金共済	17	580	△3	△40	14	540	1口1,000円30口まで
制 度 名		期首 件数	期中増減 件 数	期 末		摘 要	
				件数	年間保険料総額(円)		
aksa生命保険		517	△28	489	88,828,465		
内 訳	大 型 損 保 セ ッ ト	4	0	4	396,336		
	総 合 共 済	307	△15	292	41,784,155		
	定 期 保 険 群 集 団	79	△9	70	35,216,800		
	ガ ン 治 療	127	△4	123	11,431,174		

※ 1. 年間保険料総額は、令和6年4月～令和7年3月までの支払保険料総額、件数は令和7年3月1日契約分まで

※ 2. 取扱開始時期 ・aksa生命保険(株)関係

大型損保セット	平成7年8月1日	総合共済	平成8年4月1日
風車共済	平成8年9月1日	ガン治療	平成27年11月1日
定期保険群集団	平成26年6月1日		

ウ 国の中小企業施策による共済制度

制 度 名	期首 件数	期中 増減	期 末		摘 要
			件数	年間保険料総額(円)	
小規模企業共済	339	12	351		1口500円140口まで
倒産防止共済	48	12	60	58,170,000	1口5,000円40口まで
中小企業退職金共済	91	12	103		5,000円～30,000円
日商業務災害保険	67	8	75	29,560,320	
日商ビジネス総合保険	74	2	76	21,434,130	

今後の展開・改善点等	定期的な巡回を始め、窓口にて提案施策として普及に努める。 また、会報・同封チラシ・ホームページ等で情報発信を行う。
------------	--

VI 支部・青年部・女性会の活動

1 支部活動

大府支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
6. 6. 25	19名	大府商工会議所	第22回通常総代会
6. 8. 26	33名	名古屋グランドボウル	親睦ボウリング大会
6. 11. 26	23名	永厳寺、明石旅館	支部視察交流会
7. 1. 15	20名	豊川稲荷、砥鹿神社、設楽原歴史資料館、長篠城址史跡保存館	豊川講

横北支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
6. 6. 7	21名	チャイナレストラン大府飯店	第22回通常総代会
6. 10. 11	26名	犬山市	視察研修
7. 3. 8	402名	山銀のいちご（半月町）	いちご狩り

共長支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
6. 5. 21	26名	中華料理 中華楼	第5回（22回）通常総代会
6. 11. 19	29名	関ヶ原古戦場記念館	社会見学会
7. 2. 18	65名	名古屋グランドボウル	第5回 親睦ボウリング大会

吉森支部

年月日	出席数	開催場所	事業内容
6. 6. 13	16名	大府商工会議所	令和6年度 通常総会
6. 11. 12	16名	静岡県焼津市	視察研修
7. 3. 14	4名	あいち健康の森公園	「おおぶ桜ハナモモ花めぐり」ペットボタル設置
7. 3. 29	7名	石ヶ瀬川 東屋	おおぶ桜ハナモモ花めぐり振舞い

本支部連絡会議

年月日	出席数	開催場所	事業内容
6. 8. 9	34名	ヨコマチテラス	<ul style="list-style-type: none"> ・4支部の活動実績と事業計画 ・4部会の活動状況報告

2 青年部 (会員数 68 名)

(1) 定例理事会 毎月定例開催 (12 回)

(2) 委員会活動

委員会名	活動内容
総務交流委員会	総会の運営、理事会・三役会の運営、会員入会に関する諸手続き、青年部会報誌の発行(YEGPRESS)、青年部名刺発行、研修事業の企画・運営、新年会の企画・運営、Angel Touch の管理、献血活動の推進、ホームページ・SNS の運営、総会後の懇親会企画・運営、慰労会の企画・運営、OB 会との合同懇親会企画・運営
地域研修委員会	大倉公園つつじまつりへの参画、地域夏祭り参画、地域振興事業の企画・運営、大府市産業文化まつりへの参画・運営、地域研修
政策提言スーパーバイザー	政策提言団体としての取り組み強化 (行政との意見交換会-風交流会)
渉外スーパーバイザー	渉外活動の推進 (愛知県連や東海ブロック、日本への出向者を取り纏め、YEGDAY 等の各大会への参加動員等)
会員増強スーパーバイザー	組織力強化 (新入会員オリエンテーション-大府道)

(3) 主要行事・会議等

年月日	出席数 (部員参加者数)	開催場所	内容
6. 4. 15	1 名	大府市役所	大府市観光協会総会
6. 4. 17	29 名	大府商工会議所、味三 味みかど	第 22 回通常会員総会、総会後の懇親会
6. 4. 20 21	54 名	大倉公園、桃山公園	4 月定例会 第 48 回大倉公園つつじまつり青年部 バザー
6. 4. 26	2 名	東京會館	日本商工会議所青年部全国会長会議
6. 5. 15	1 名	大府商工会議所	大府商工会議所定例常議員会
6. 5. 16	9 名	大府市役所	献血活動
6. 5. 16	5 名	西尾商工会議所	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議
6. 5. 18	3 名	一宮商工会議所	東海ブロック商工会議所青年部連合会 会員総 会・会長会議
6. 5. 29	1 名	大府商工会議所	大府商工会議所第 44 回通常議員総会
6. 6. 1		デンソーブライトペガサスタ ジアム、安城市総合運動 公園	愛知県連ソフトボール大会
6. 6. 14	14 名	肉のびっくり市	知多地区 4YEG 連絡協議会プラスワン交流会
6. 6. 19	7 名	東海市芸術劇場	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議
6. 7. 14	45 名	マルハリゾート	7 月定例会 OB 会との合同懇親会
6. 8. 3 4	59 名	トヨタレンタリース 名古屋大府駅前店横 駐車場	8 月定例会 大府夏まつり
6. 8. 20	5 名	岡崎市民会館	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議
6. 8. 23	7 名	大府市役所	献血活動
6. 9. 13	3 名	恵那峡グランドホテル	東海ブロック商工会議所青年部連合会会員総会・会 長会議
6. 9. 14	11 名	恵那文化センター他	東海ブロック大会 恵那大会

年月日	出席数 (部員参加者数)	開催場所	内容
6. 9. 18	1名	大府商工会議所	大府商工会議所定例常議員会
6. 10. 2	5名	津島市文化会館	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議
6. 10. 15	6名	額田ゴルフ倶楽部 岡崎商工会議所	愛知県連 YEG ゴルフコンペ&eスポーツ大会
6. 10. 26 27	61名	メディアス体育館お おぶ、大和幼稚園	10月定例会 第55回大府市産業文化まつり
6. 11. 4	20名	ホテルグランドテ ィアラ南名古屋他	11月定例会 愛知県 YEG DAY
6. 11. 8	1名	広島県民文化センターふ くやま・福山ニューキャッス ルホテル	福山商工会議所青年部創立 15周年記念式典・記念 講演・祝賀会
6. 11. 15 16	5名	けんしん郡山文化 センター他	日本商工会議所青年部 第42回全国会長研修会 『ふくしま郡山会議』
6. 11. 20	1名	大府商工会議所	大府商工会議所定例常議員会
6. 11. 20	5名	ホテルプラザ勝川	春日井商工会議所青年部創立 45周年記念式典・祝 賀会
6. 11. 30	4名	刈谷市総合文化センタ ーアリス小ホール、刈谷市 産業振興センター	刈谷商工会議所青年部創立 30周年記念式典・祝賀 会
6. 12. 1	1名	フェニックス・プラザエルビ ス	福井商工会議所青年部創立 50周年記念式典
6. 12. 5	3名	味三味みかど	大府商工会議所女性会 懇親会
6. 12. 7	3名	津島市文化会館	津島商工会議所青年部創立 30周年記念式典・祝賀 会
7. 1. 18	5名	半田市福祉文化会館・ 半田市青山記念武道館	半田商工会議所青年部発足 60周年記念式典・記念 祝賀会
7. 1. 30	29名	味三味みかど	1月定例会 新年会
7. 2. 2	4名	西尾コンベンション大ホール	愛知県連若手事業
7. 2. 7	6名	浜風屋	大府商工会議所青年部 OB 会 新年会
7. 2. 13	6名	大府市役所	献血活動
7. 2. 14 ～15	6名	久留米総合スポーツセン ター久留米アリーナ他	日本商工会議所青年部 第44回全国大会『ほとめき HUKUOKA 久留米大会』
7. 2. 27	35名	マキシマニス	2月定例会 研修事業 マナー講座
7. 3. 4	9名	蒲郡商工会議所他	愛知県商工会議所青年部連合会 会長会議・会長予 定者会議
7. 3. 5	25名	浜風屋	3月定例会 慰労会
7. 3. 19	1名	大府商工会議所	大府商工会議所定例常議員会
7. 3. 26	1名	大府商工会議所	大府商工会議所第45回通常議員総会
7. 3. 29	4名	津市産業・スポーツセ ンター	東海ブロック商工会議所青年部連合会 会員総 会・会長会議

(4) 令和6年度 大府商工会議所青年部役員名簿

役職名	氏 名	事 業 所 名	備 考
会 長	早 川 武 仁	マルタケ(株)	
直前会長	近 藤 匡 則	(株)ONS コンドー	
副会長	古 田 寛 明	(株)古田商店	(総務交流委員会)
副会長	坪 井 真 行	(株)真造ホーム	(地域研修委員会)
理 事	伊 相 翔 平	(株)イークリエイト	総務交流委員長
理 事	増 山 武 志	(株)豊絆	総務交流副委員長
理 事	可 部 幸 一	可部建築	総務交流副委員長
理 事	近 藤 真 史	(株)知多不動産	総務交流副委員長
理 事	中 森 那 津子	Nams(株)	総務交流副委員長
理 事	河 端 麻 紀	ライティング・オフィス	総務交流副委員長
理 事	伊 藤 直 樹	(有)伊藤モーターズ	総務交流副委員長
理 事	渡 邊 稜	渡邊塗装	総務交流副委員長
理 事	川 越 慎之介	(有)シンユー建材	地域研修委員長
理 事	堀 江 良 照	プルデンシャル生命保険(株)	地域研修副委員長
理 事	伊 藤 隆 紀	イトープロパン(株)	地域研修副委員長
理 事	加 藤 夕 貴	加藤マッサージ店	地域研修副委員長
理 事	五十嵐 勇 人	グリーンオートファクトリー愛知(株)	地域研修副委員長
理 事	高 津 良 知	(株)SCALE	地域研修副委員長
理 事	増 本 鉄 平	(株)Weall Mas	地域研修副委員長
理 事	鬼 丸 祐 輔	(株)鬼丸	地域研修副委員長
監 事	星 崎 政 和	(株)三つ星	渉外スーパーバイザー
監 事	橋 本 亮	(株)鐵建	政策提言スーパーバイザー
顧 問	島 岡 亮 司	(株)島岡製作所	会員増強スーパーバイザー

3 女性会（会員総数 52 名）

（1）定例役員会 毎月定例開催（12 回）

（2）委員会活動

委員会名	主管事業
総務委員会	広報作成（各クラブ、定例事業、各種事業の案内） 総会、懇親会、Facebook の更新 等
研修委員会	研修会・講習会の企画及び実施、初詣参拝 等
地域文化活動委員会	つつじまつり、大府夏まつり、大府市産業文化まつり協力 クラブ活動（健康づくり推進部、民踊部） 等

（3）主要行事・会議等

年月日	出席数 (部員参加者数)	開催場所	内容
6. 4. 20 21	36 名	大倉公園	第 48 回大倉公園つつじまつりバザー
6. 5. 17	31 名	大府商工会議所 3 階ホール	大府商工会議所女性会第 22 回通常会員総会
6. 7. 8	20 名	大府商工会議所 3 階ホール	女性会民踊講習会
6. 7. 26	15 名	名古屋観光ホテル	愛知県商工会議所女性会連合会総会
6. 8. 3	24 名	大府駅前ロータリー	大府夏まつりパレード参加
6. 10. 27 28	27 名	メディアス体育館おおぶ駐 車場	大府市産業文化まつりバザー出店
6. 11. 7 8	10 名	びわ湖ホール	全国商工会議所女性会連合会 滋賀全国大会
6. 11. 19	4 名	豊橋総合動植物公園 「のんほいパーク」	三河商工会議所女性会サミット
6. 12. 5	28 名	味三昧みかど	大府商工会議所女性会懇親会
7. 1. 17	18 名	熱田神宮	新春初詣参拝
7. 2. 8	12 名	大倉公園広場	第 34 回大府盆梅展ぜんざい振る舞い協力
7. 2. 22	7 名	愛三文化会館 もちのきホール	あなたとわたしのつどい参加
7. 2. 26	22 名	松下資料館、三十三間堂	視察研修

(4) 令和6年度 大府商工会議所女性会役員名簿

役職	氏名	事業所名
会長	佐治奈己	(株)共和モータース
直前会長(監事)	花井由美子	(株)花井組
副会長	加藤明美	(株)みかど
副会長	小山昌子	(株)サンケイハウジング
副会長	上田美樹子	円満相続研究所
監事	深谷多恵子	(株)みどりや
理事	平下喜代美	いもや爨
理事	大和田せい子	大府造園土木(有)
理事	亀山絵美	(株)Italiana
理事	堤恵子	(有)写真スタジオつつみ
理事	永井恵子	(有)中京履物
理事	中村真弓	心花美容院
理事	中村光江	(有)中村広報
理事	鈴置和美	鈴置和美税理士事務所
理事	野島功子	オフィス装々
理事	坂野好子	バンノ自動車商会
理事	天野美恵	タツミ化成(株)
理事	佐藤しづ子	佐藤工業所
理事	平井淑子	スナックヘルメス

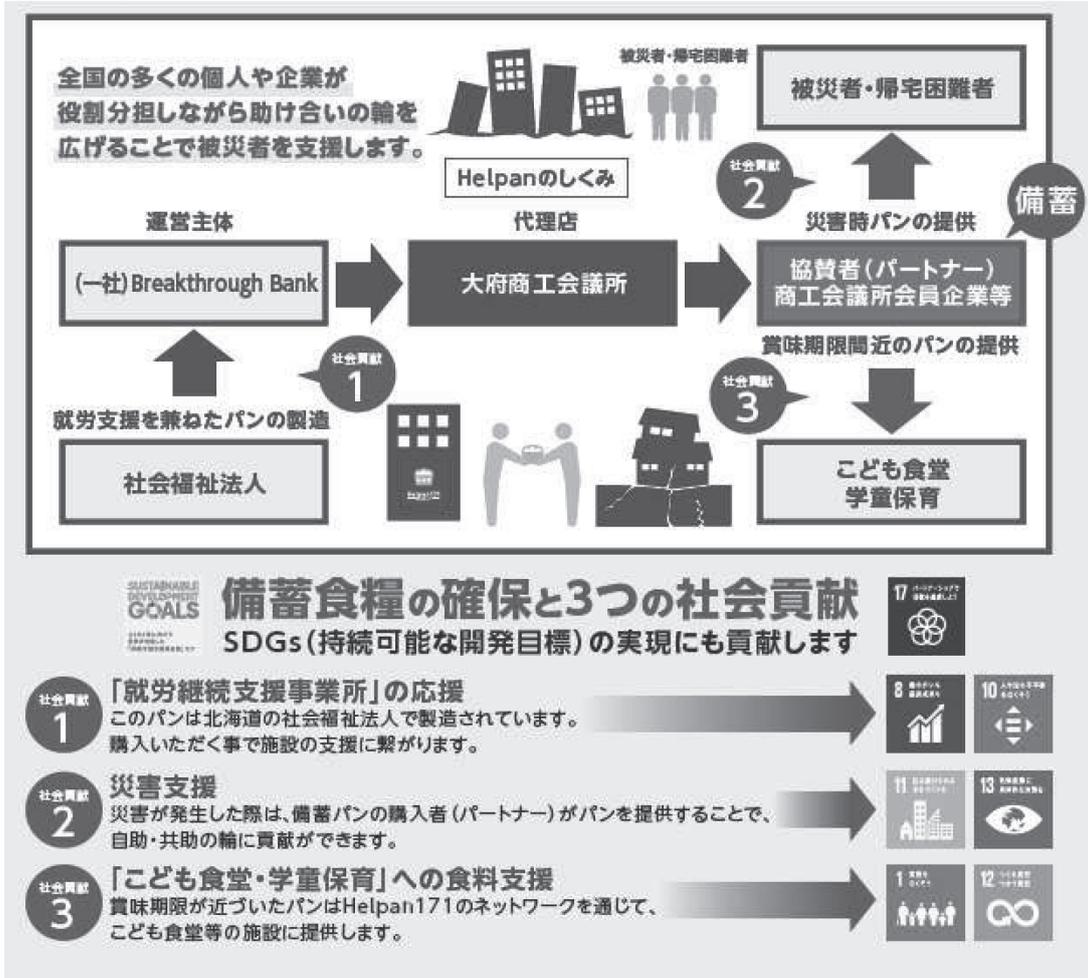
VII その他

1 Helpan171 災害支援バンク

令和元年 12 月 2 日、大府商工会議所は Helpan171 災害支援バンクを運営する(一社)Breakthrou Bank と代理店契約を締結した。

Helpan171 は、災害時に協賛者(パートナー)が備蓄したパンを被災者や帰宅困難者に融通し合うネットワーク。大府商工会議所は、Break through Bank の業務を代行して会員企業や地域のパートナーにパンを販売して、災害支援ネットワークの形成に寄与している。

* Helpan171 のしくみ



災害備蓄パンの賞味期限は製造から5年。 1口なら1年あたり2,200円 10口なら1年あたり22,000円 の協賛で、いざという時の備えと被災者支援 という社会貢献活動に参加できる。	パートナー協賛費		
	1口	40個	11,000円(税別)
	5口	200個	55,000円(税別)
	10口	400個	110,000円(税別)
実績：令和6年4月1日～令和7年3月31日			
購入事業者数(パートナー数)	4社	購入口数	32口
<今後の展開> 地域防災力向上のため、当該パンの備蓄推進は継続するが、パンに限らず、既に食料備蓄され、賞味期限が迫る備蓄品の有効利用を促す。また、会議所会報への掲載の他、リスクマネジメント支援の一環として事業継続力強化計画やBCP策定などの相談時にも周知を図る。			

2 技術技能の普及検定等

(1) 珠算・暗算検定

ア 珠算検定（日本商工会議所主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日		1級	2級	3級	合計
第231回	6. 6. 23	受験者数	10	16	11	37
		合格者数	3	8	7	18
第232回	6. 10. 27	受験者数	11	17	27	55
		合格者数	2	12	17	31
第233回	7. 2. 9	受験者数	12	18	18	48
		合格者数	3	5	8	16
合計		受験者数	33	51	56	140
		合格者数	8	25	32	65

イ 暗算検定（日本珠算連盟主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日		1級	2級	3級	合計
第67回	6. 6. 23	受験者数	2	8	7	17
		合格者数	1	7	5	13
第68回	6. 10. 27	受験者数	2	2	24	28
		合格者数	1	2	23	26
第69回	7. 2. 9	受験者数	1	2	3	6
		合格者数	0	1	2	3
合計		受験者数	5	12	34	51
		合格者数	2	10	30	42

ウ 段位認定試験（日本珠算連盟主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日		※珠算・暗算	珠算のみ	暗算のみ	合計
第141回	6. 6. 23	受験者数	1	2	2	5
		昇段者数		1	-	1
第142回	6. 10. 27	受験者数	3	1	1	5
		昇段者数		1	-	1
第143回	7. 2. 9	受験者数	-	4	-	4
		昇段者数		0	-	0
合計		受験者数	4	7	3	14
		昇段者数		2	-	2

※珠算・暗算受験者の昇段者は珠算のみ・暗算のみに表記

エ そろばん競技大会

第77回全知多珠算競技大会（2支部合同）－2024年全国そろばんコンクールー

開催日	参加者	開催場所	競技部門	主催
6. 11. 23	79名	半田商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・個人総合競技 小学生学年別5部門 中学生部門 高校生・一般部門 ・団体競技 3部門 	半田商工会議所 大府商工会議所 日本珠算連盟半田支部 日本珠算連盟大府支部

オ 珠算ボランティア講師派遣

派遣制度の背景	内 容	対 象	派 遣 講 師
<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの計算能力の低下傾向 ・小学校のそろばん授業の時間の削減 ・そろばん技能習得教師の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・珠算界上部組織団体から全国各地の小学校に毎年副読本贈呈 ・学校側の要請があれば、珠算塾の先生が授業を支援 ・平成15年度からスタート ・令和3年度よりオンライン形式のボランティアを実施 	市内小学校 3年生 6年度は6校から要請有り	日本珠算連盟大府支部会員の珠算塾の先生で、上部組織主催の講師派遣講習受講者

令和6年度の講師派遣実績

学校名	派遣日	講師数	授業時間数	学校側評価
大府小学校	6.12.12	2	4クラス 各2時間	各学校とも極めて好評であり、次年度も継続要請がある。
共長小学校	6.12.18	2	4クラス 各2時間	
石ヶ瀬小学校	7.3.4	2	4クラス 各2時間	
北山小学校	6.12.17	2	3クラス 各2時間	
大東小学校	7.3.13	2	2クラス 各1時間	
吉田小学校	7.1.9	2	2クラス 各2時間	

(2) 簿記検定（日本商工会議所主催、会場：大府商工会議所会館）

回次	年月日		1級	2級	3級	合計
第167回	6.6.9	受験者数	11	11	29	51
		合格者数	1	5	11	17
第168回	6.11.17	受験者数	14	9	37	60
		合格者数	1	4	8	13
第169回	7.2.23	受験者数	-	15	33	48
		合格者数	-	6	9	15
合 計		受験者数	25	35	99	159
		合格者数	2	15	28	45

今後の展開・改善点等	簿記検定については、令和元年度に開始した随時受験可能なネット試験に受験者が流れているのか、受験者数が減少傾向にある。引き続き、会報やHPでの周知に努める。
------------	---

3 受託事業

容器包装リサイクル再委託業務

業務概要	(公財)日本容器包装リサイクル協会と委託契約を締結している日本商工会議所と再委託業務契約を締結し、容器包装リサイクル法完全施行に伴って再商品化義務を担う事業者(特定事業者)からの申込書、契約書の受付登録業務を行っている。
申込受付件数	1件
特定事業者候補	18事業所

4 庶務（指導検査・表彰・受賞・慶弔その他）

（1）指導検査

小規模事業経営支援事業費補助金

年月日	出席数	開催場所	内 容 等
6. 11. 28	15 名	大府商工会議所 2階会議室	令和6年度小規模事業経営支援事業費補助金等 指導検査 愛知県知多県民事務所産業労働課 4名 専務理事始め中小企業相談所職員 11名

（2）表彰・受賞

表彰

年月日	内 容	備 考
6. 4. 17	大府商工会議所青年部卒部者 感謝状	卒部者 8名
6. 5. 29	令和6年度優良従業員表彰	功労者表彰 9名 永年勤続者 20年勤続表彰 38名 10年勤続表彰 33名
6. 6. 22	第48回大倉公園つつじまつり「写生大会」会頭賞	児童・一般各 1名
7. 3. 24	日本珠算連盟大府支部優良生徒表彰	小・中学生 49名

（3）慶弔その他

弔慰	病氣見舞	災害見舞	慶祝・受賞
5件	0件	0件	1件

（4）証明・鑑定・検査

貿易関係証明

項 目	件 数	項 目	件 数
原産地証明	120	サイン証明	28
インボイス証明	0	その他の証明	0

今後の展開・改善点等	令和5年10月より貿易関係証明発給システムを利用し、オンライン発給対応を開始。 サイナー職員と内容確認及び発給にかかる知識や最新情報の共有化を図り、より円滑な発給を目指す。
------------	---

鑑 定	該当事項なし
検 査	該当事項なし
信用調査	該当事項なし

5 登録（法定台帳）

（1）法定台帳

- ①登録業者数 1,098 件
 ②照会方法 法定台帳記載用紙並びに依頼文、記入方法、商工会議所法の抜粋等を郵送
 ③運用状況 窓口相談・電話相談に対し商取引の照会・あつ旋等に積極的に活用

6 会館・事務所等（土地・建物・施設）

- （1）土地 ア 所在地 大府市中央町五丁目 70 番地
 イ 所有者 大府市
 （2）建物 ア 所有者 大府市
 イ 構造 鉄骨造 3階建 屋階1階
 ウ 建築面積 351.87 m²
 エ 延面積 993.84 m²

（3）施設

ア 各階床面積

(単位：m²)

階別	事務室	相談室	会頭応接室	会議室	ホール	ロビー	倉庫	その他	合計
R階								39.54	39.54
3階				199.67		51.41	33.45	44.08	328.61
2階	60.94			98.08	32.76		12.05	124.78	328.61
1階	147.94	11.53	31.40	17.90	29.14			59.17	297.08
計	208.88	11.53	31.40	315.65	61.90	51.41	45.50	267.57	993.84

イ エレベーター 建築面積 13.97 m² 延面積 46.67 m²

ウ 施設等の内容

階別	内 容
R階	機械室、倉庫
3階	大会議室、書類倉庫、器具収納庫、ロビー、WC、エレベーター
2階	会議室2、会議室3、青年部女性会室、大府ライオンズクラブ事務室、大府ロータリークラブ事務室、消耗品倉庫、厨房、WC、エレベーター
1階	事務室、会頭応接室、会議室1、相談室、相談コーナー、印刷室、書架、更衣室、厨房、WC、エントランスホール、エレベーター

エ 会議室月別使用状況

月別 室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3階ホール	21	18	17	21	13	23	22	17	17	13	15	21	218
2階会議室2	20	23	28	19	19	16	15	21	16	16	23	18	234
会議室3	9	12	13	11	10	11	10	11	10	8	14	12	131
青年部女性会室	5	5	4	2	1	10	2	3	2	1	3	4	42
1階会議室1	9	7	12	7	6	8	6	7	6	6	6	2	82
相談室	11	10	13	11	8	12	13	14	10	11	10	9	132
計	75	75	87	71	57	80	68	73	61	55	71	66	839

7 関係団体への加入及び連携

(1) 加入団体

ア 当商工会議所が連携している広域連合団体

日本商工会議所 愛知県商工会議所連合会 知多地域経済会議
知多地区商工会議所会議

イ 当商工会議所が事務委託や業務運営等の協力を行っている団体

半田法人会大府支部 大府ライオンズクラブ 大府ロータリークラブ
大府市観光協会 大府市雇用対策協議会 日本珠算連盟大府支部

ウ 当商工会議所が加入又は連携している団体及び組織

大府市国際交流協会	大府市安心安全推進協会
大府市社会福祉協議会	大府市防火危険物安全協会
大府市共同募金委員会	大府市循環バス運行協議会
大府市都市計画審議会	大府市産業文化まつり推進委員会
大府市防災会議	大府市国民健康保険運営協議会
大府市犯罪のないまちづくり推進協議会	大府市特別職報酬等審議会
大府市献血推進協議会	大府市環境審議会
大府市環境対策審議会	大府市文化協会
大府市子育て会議	ウェルネスバレー推進協議会
大府市地域福祉推進会議	大府市中小企業振興検討会
大府市産業振興懇談会	(公社) 大府市シルバー人材センター
刈谷職業安定所雇用対策推進協議会	愛知県産業立地推進協議会
武豊線利用促進協議会	名古屋環状2号線早期整備促進会議
(公社) 半田法人会	半田税務連絡協議会
中部国際空港を核とした知多地域振興協議会	半田税理士会
(一社) 大府青年会議所	愛知県警察官友の会
大府市明るい選挙推進協議会	知多半島観光圏協議会
知多メディアネットワーク(株)	リニア中央新幹線建設促進経済団体協議会
愛知県中小企業共済協同組合	(一社) 内外情勢調査会
大府新江工業団地協同組合	(一社) 中部経済連合会
大府市鉄工団地協同組合	愛知県建設組合連合大府支部
大府中央通り商店街振興会	大府市共和商業協同組合
市役所前発展会	ベストウィズクラブ
(一財) 知多地区勤労者福祉サービスセンター	健康おおぶ 21 プラン推進会議
(公財) 日本電信電話ユーザ協会知多地区協会	株式会社まちづくり東海
(特非) ふるさとガイドおおぶ	花まるOBUプロジェクト
衣浦大橋整備促進期成同盟会	名古屋三河道路推進協議会

8 新商工業活性化ビジョン（2019-2028）の事業評価

項目	内容	令和6年度 手段・目標	令和6年度の取組と評価		
			◎ ○ △ ×	：目標を上回って達成できた 14 ：目標をほぼ達成できた 55 ：目標は達成できなかった 4 ：事業を実施できなかった 0 合計73	
企業の経営基盤安定化と地域経済の元気回復	1 タイムリーかつ迅速な情報提供	・国、県、市等の各種補助金、助成金等支援策の迅速な情報提供	・会報・HP等にて周知を図るとともに、必要に応じてセミナー・個別相談を実施して個社支援に繋げる	○	・「小規模事業者持続化補助金」に関しては、利用者の声を会報に載せ、活用事例を周知した。税務では「定額減税」について不安の声があったが、迅速にセミナーを開催し、その後は職員で対応をした。
	2 相談窓口の強化	・国、県、市等の各種補助金、助成金等の申請支援 ・窓口・巡回相談の拡充(拡充) ・インボイス制度への対応 ・価格交渉・価格転嫁相談への対応	・国の補助事業等の紹介や専門家による個別相談を拡充して申請を支援 ・窓口・巡回相談を延べ1,800回実施し、経営基盤強化を図る(ふるさと納税品発掘・開発、先端設備導入計画申請支援)	◎	・窓口・巡回相談については、持続化補助金の公募回数が少ないため事業計画の相談自体は減少したが、それ以外の相談(労働保険、税務相談、求人支援等)も多く、令和7年3月末時点で2,950件の実績が上がり、目標を達成している。 ・経営発達支援計画の改訂 ・9/18経営計画作成セミナーを東浦と共催にて実施(参加事業者数9事業所内訳大府4東浦5) 受講者が持続化補助金に挑戦する為の基礎知識を習得してもらう事ができた。
	3 経営計画作成支援等の拡充	・外部環境の影響を受ける事業者の持続的発展を目指した経営計画書作成支援	・経営計画作成セミナー (目標：年1回、参加者数各10名)		
	4 支援施策等の要請	・事業所の実態に沿った行政への要請	・市議会議員と当所(支部や部会等)との意見交換の機会を設けとりまとめを実施し、効果的な行政への要請を行う。	○	・各支部と市議会議員との懇談会の実施(大府・共長6/27、横北・吉森7/9) 市の事業・取組に対する要請提出(10/1) 回答受領(11/18)
	5 青年部・女性会の活動支援	・地域を元気づけるイベントの開催 ・会員と地域住民の資質向上を目指す研修会、交流を深める事業の実施 ・現状に見合った組織づくり	(青年部・女性会共通) ・各種地域の祭りへの参加 <青年部> ・産文まつりでの職業体験会、地域活性化事業、研修会、交流会の実施 献血活動の実施 <女性会> ・研修会、他女性会との交流会の実施	○	(青年部) ・地域のまつりに参加し、地域との交流を深めることができた。職業体験(キッズワーク)は、衆議院選挙のため急な会場変更を余儀なくされたが、内容変更も最小限に留める形で開催できた。資質向上のためテーブルマナー研修会、大府道、政策提言に向けた風交流会等新しい取組を行うことで、会長所信「温故知新〜楽しく挑戦、MOON SHOT!〜」を体現できた。 (女性会) ・「最高のチームのつくり方」と題しセミナーを開催。女性会員だけに限らず、会議所会員にも広く周知し、48名が参加。自己研鑽に助んだ。豊川商工会議所女性会が大府を視察され、大府女性会役員も同行。大府市のPRをし、交流会を実施した。貴重な情報交換となった。市主催事業や、地域の事業にも積極的に協力した。
	6 地域経済の活性化支援	・プレミアム商品券発行 ・新たな販売方法の検討	・市と調整のうえ、商品券発行事業を実施。 ・各種地域の祭りへの参加 ・大府駅西金曜マルシェ等キッチンカー事業の発展的運用 ・移動販売者の有効活用 (目標：利用事業所10件)		◎
「持続可能なものづくり集積地」の形成	1 小規模事業者の経営計画策定支援(再掲)	・小規模事業者の持続的発展に繋がる経営計画策定支援(再掲)	・経営計画作成セミナー (目標：年1回、参加者数各10名) (再掲)	○	・事業環境変化対応各種支援策の申請サポート・個別相談を実施し、補助金などの申請に対応(R6年4月~R7年3月まで計46回開催、延相談件数170件) ・9/18経営計画作成セミナーを東浦と共催にて実施(参加事業者数9事業所内訳大府4東浦5)(再掲)
	2 攻めのIT活用	・生産性向上に繋げる生産現場のIT・IoT化支援	・生産性向上を目標に企業の意向調査を行いその結果に基づき支援(DX推進や新技術導入支援等)を実施する ・IT活用による生産性向上セミナー等を開催、実業・実態との課題抽出	○	・①8/26エクセルセミナー②10/8 AIを活用した業務改善、③11/12、19生成AIを使った動画制作セミナーを開催(参加者①18名②19名③14名、14名) ・大府ビジネスカレッジにて、「ものづくり現場に必要な考え方と業務改善」を実施し、生産性向上の為に必要な知識を習得する機会を提供(参加者5名) ・「協働ロボット導入を一緒に考えるミーティング(愛三工業)」を開催(12/13)_11社20名の参加 ・生産性向上に取り組む市内企業視察「株式会社海理機」を開催(1/29)_11社16名の参加
		・付加価値や生産性の向上を図る補助金の活用支援(持続化補助金など)	・各省庁の支援事業を把握したうえで、周知を図り、個社の付加価値や生産性向上を図る事業化を支援 (目標：持続化補助金他40件)	△	・小規模事業者持続化補助金申請支援 5件 ・大府市がらぶる事業者応援補助金申請支援 2件 ・先端設備等導入計画 2件
		・ITリテラシー習得セミナーの実施	・現場支援のためのIT習得セミナーを実施 ・高度な内容については、専門家及び関係支援機関と連携した支援を実施	○	・①AIを活用した業務改善セミナー、②生成AIを使った動画制作セミナーを実施(参加者：①19名②14名)(再掲) ・エクセルセミナーを実施(参加者：18名)(再掲)
	・経営セミナー無料配信サービスの拡充	・社会経済情勢に対応した多様なコンテンツを盛り込んだWebセミナーを配信し活用を促す。		○	・「一般経営」「研修・人材育成」「労務」「税務・経理」「実務家」など多様な約1,000以上のオンデマンドセミナーの無料配信を実施。アクセス数1,583(令和7年3月31日現在)

項目	内容	令和6年度 手段・目標	令和6年度の取組と評価	
			◎ ○ △ ×	：目標を上回って達成できた 14 ：目標をほぼ達成できた 55 ：目標は達成できなかった 4 ：事業を実施できなかった 0 合計73
3 攻めの新分野・新産業 進出	・ STATION AIパートナー拠点(大府市ウェルネスバレー推進協議会)として大府市、愛知県、STATION AIとの相互・協力	・ 大府市や愛知県(スタートアップ推進課) PRE-STATION AIとの連携。スタートアップを起爆剤とした市内企業とのイノベーション創出に取り組み。	◎	・ 小中学生の起業体験ワークショップ「AICHI STARTUP SCHOOL 2024」の誘致、開催(小学生の部8/3_AM26名、PM32名参加、中学生の部8/31_9名参加) ・ スタートアップ(株MIRAERA)と連携した「健康経営無料相談窓口」を開設(8/21,9/18,10/16の事前予約制オンライン相談会の実施_2件の相談) ◎ ・ スタートアップ(株musubun)と連携した「新卒採用に向けてZ世代を知らう!セミナー」の開催(12/23)_6社6名の参加 ・ スタートアップ(株アウトレ)と連携した「2025年AIトレンドセミナー」の開催(R7.2/27)_13社14名の参加 ・ 「Wellness Valley Startup DAY2024@STATION Ai」の開催(R7.3/3、Station Ai)_130名の参加
	・ 創業・第二創業・事業承継の促進	・ 実践創業塾や創業個別相談会を開催して、創業者への助言・指導を積極的に実施する。 ・ 事業承継を考えている会員事業所に大府市・刈谷市共同開催の「事業承継・個別相談会」を紹介、活用する。	◎	・ 実践創業塾(申込者32名、参加者31名、全講座出席者26名) ・ 創業個別相談会(令和6年10月から12月まで月1回_計3回実施。延相談者数5名) ○ ・ 事業承継相談窓口を設置(大府市・刈谷市・東浦町・大府商工会議所・刈谷商工会議所・東浦町商工会)愛知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し毎月1回大府市・刈谷市・東浦町輪番にて実施実績8件：内大府市内事業所3件
4 攻めの販路拡大	・ 販路拡大展示会出展者への出展支援	・ アライアンスパートナー発掘市、三河知多地域商談会、メディカルメッセへの参加呼びかけ	◎	・ メディカルメッセ2024_出展2社(4/18-20、Aichi Sky Expo) ・ アライアンスパートナー発掘市2024_エントリー15社、商談件数29件(7/8-12、名古屋商工会議所) ◎ ・ 第18回多治見ビジネスマッチング「企業お見合い」_3社(10/25、多治見市産業文化センター) ・ 三河知多商談会_受発注企業2社、商談件数2件(R7.2/13、刈谷市産業振興センター)
	・ 新たな販路を開拓するため東浦町商工会との連携による展示会開催	・ イオンモール東浦にて逸品展示会を開催(目標：参加事業所数15社)	◎	・ 1月25日、26日にイオンモール東浦にて逸品展示会を開催。18事業所が参加。体験系店舗やPRイベントを同時開催し、来場者は約1,000名
	・ 新たな販売方法の検討(再掲)	・ 大府駅西金曜マルシェ 出店者会議を定期的に開催し、自主運営をさらに強化し、独自のイベントや集客を支援する。	◎	・ おおふイベント協会の自主財源強化に向けた会費制を含めた会則の作成を支援。 ・ 駅周辺のにぎわい作り事業として、「おおふ川辺の夜市」(8/22)を大府駅西金曜マルシェと連携して開催(来場者延200名)(再掲)
	・ 大府市ふるさと納税品の発掘・開発支援	・ 大府市ふるさと納税品の発掘・開発支援	○	・ 市との連携支援により、ふるさと納税禮品の登録事業を案内した。(4事業所)
5 資金調達支援	・ 政府系金融・市内金融機関と連携した金融支援及び各種助成制度活用支援	・ 日本政策金融公庫および市内金融機関と連携して、借入を希望する事業者を支援(目標：24回)	△	・ コロナ融資の返済相談や事業資金・設備資金及び創業希望者からの融資相談を受けて、個別相談会を実施し資金調達を支援した。(日本政策金融公庫14回、愛知県信用保証協会5回_計19回)
6 ものづくり人材支援	・ 現場リーダーの育成塾「現場カイゼン実践塾(旧_橋本実践塾)省エネを通じたカーボンニュートラルへの取組み」の開催	・ 事業所から塾生を募集。各事業所において2S(整理・整頓)をベースに当該事業所のニーズに合った改善をメンバー全員で実践し学習する。 ・ 今年度の活動方法は4名の2グループでの活動を計画する。 ・ 会員企業と連携した「人材育成プログラム」の実施	○	・ 「橋本実践塾」第16期生の総括発表会を実施(5/23) 「現場カイゼン実践塾」(※名称変更)第17期生の開講式を実施(6/4)、8事業所8名を2つのグループに分け6/18~8/27まで福富金風、鬼丸、9/3~11/6まで新居浜鉄工所、日本高圧電気、11/12~1/21までFAST、柏木産業、1/28~4/8まで山ナルコ、愛和金型製作所の8つの会場で改善活動を実施 ・ 市内従業員への安全教育の浸透を図るため、イヅミ工業協力による「安全体感・体験研修会」を開催(第1回)(6/26)_7社11名の参加、(第2回)(12/4)_3社5名の参加
	・ 職業訓練校等の活用	・ ポリテクセンターや高等技術専門学校などの活用による人材育成支援(会報・HP等で周知)	○	・ ポリテクセンター中部が実施する機械の実践技術研修などの受講案内を会報折込にて全会員へ周知した。 ・ ポリテクセンター中部と連携しExcelセミナーを実施した。
7 リスクマネジメント支援	・ リスク管理能力の向上	・ 事業継続力強化計画セミナーの実施 ・ 事業継続力強化計画書作成支援	◎	・ 会報9月号にて災害支援バンクHelpan171パートナー申込書をチラシ封入し、全会員へ周知を図るとともに、賞味期限2年未満のHelpanを保有しているパートナー企業6事業所に対し、防災備品の見直しとHelpanの入替を検討するよう注意喚起した。(4事業所32口受注) 事業継続力強化計画策定セミナーを開催し、国の認定制度の概要と取得メリットの周知を図った。(14名参加) 事業継続力強化計画個別相談会を11~3月で実施し、国の認定申請を支援した。(国の認定取得5件)
	・ 事業活動における賠償リスク、事業休業リスク、財物損壊リスクの補償や備えの日商保険制度周知	・ 日商広告データや冊子・パンフレットを活用して、会報掲載や同封により周知	○	・ 会報9月に日商保険制度パンフレット・11月号に業務災害・12月にビジネス総合・2月に業務災害のパンフを同封。さらに労働保険年度更新書類送付時に日商保険制度パンフレットを同封。 ・ 会報9月号にて防災を取り上げ記事として日商保険制度の申込方法を掲載した。パンフ封入後は毎回数件の問い合わせあり。
	・ 大規模災害に備えた事業所での食料備蓄の推進(ヘルパン171)	・ 会報、ウェブサイト等で周知 年2回のPR (目標：20口)	○	・ 会報9月号にチラシ封入及びホームページで周知し、4事業所から合計32口を受注した。
8 カーボンニュートラル(大府市カーボンニュートラル宣言)に向けた啓発・支援	・ 環境に配慮した経営の啓発・支援 ・ 「現場カイゼン実践塾(旧_橋本実践塾)」(省エネを通じたカーボンニュートラルへの取組み)(再掲)	・ SDGsセミナーの開催 ・ 積極的に取り組む事業所の掘り起しと会報等によるPR(目標：3社)	○	・ 隣アンセイ SDGsの取組紹介(6/12取材、8月会報特集) ・ IoTによる労務費削減/電力消費量26%削減に繋がり取り組みなど視察「旭鉄工務(碧南市)」(7/16)_参加者3社8名 ・ 市脱炭素経営構築セミナー「脱炭素経営構築のきほんのき」の協力(10/31)_参加者24社30名、ワークショップ(第1回)(11/26)_参加者3社4名、(第2回)(12/20)_参加者3者4名 ・ 現場カイゼン実践塾での省エネ改善事例などを会報で適宜紹介

項目	内容	令和6年度 手段・目標	令和6年度の取組と評価		
			◎	○	
			◎ : 目標を上回って達成できた 14 ○ : 目標をほぼ達成できた 55 △ : 目標は達成できなかった 4 × : 事業を実施できなかった 0 合計73		
「健康で働きやすい持続可能な経営」の実現	1 従業員の心と体の健康推進	・ 行政、協会けんぽ等と連携した健康経営施策の普及 ・ 健康経営実践事業所担当者交流会 (目標: 参加事業所20社) ・ 会員事業所、関係機関による取組支援	◎	・ 健康経営優良法人認定事業所を対象とした祝賀フォーラムを開催 (大府市・協会けんぽ共催) 28事業所36名出席 ・ 優良法人認定新規申込事業所のヒヤリング、支援策案内(4事業所) ・ 健康経営セミナーの開催(大府市・協会けんぽ共催) 参加者12事業所 17名 ・ 健康経営実践企業交流会(大府市・協会けんぽ共催) 参加者13事業所16名 ・ 健康経営アドバイザー資格更新 ・ 大府商工会議所健康経営優良法人認定の更新	
	2 職場環境の健康を推進	・ 中小・小規模事業者向け定期健康診断の実施 ・ 中京サテライトクリニックによる集団検診 (目標: 年2回、受診者340名)	◎	・ 10/30、11/26の2回実施 受診者354名	
	3 持続可能な事業所経営の推進	・ 的確な支援のための実態調査とニーズ把握 ・ 会員アンケートの実施による管内事業者の現状・支援ニーズの把握	・ 経営計画作成セミナー (目標: 年1回、参加者数各10名)	○	・ 5年以内未接触事業所と接触し、各種支援策、共済等の紹介をすると共に事業所のニーズ把握に努めた。96事業所 ・ R6.7月に会員ニーズ調査を実施し、課題解決事業の基礎資料を作成経営発達支援計画改訂
		・ 経営発達支援計画に基づいた小規模事業者等への段階的な支援 (再掲) ・ 経営革新申請、ものづくり補助金申請事業所の発掘	・ コーディネーターと連携した管内事業者の掘り起こし・相談対応 (目標: 20件)	△	・ 事業環境変化対応各種支援策申請サポート個別相談を実施し、補助金など申請に対応 (R6年4月～R7年3月まで計46回開催、延相談件数170件) (再掲) ・ 9/18経営計画作成セミナーを東浦と共催にて実施(参加事業所数9事業所内訳大府4事業所東浦5) (再掲)
	4 人材確保、定着、育成支援	・ 求人ポータルサイトに会員事業所の求人の直接支援を実施	・ 専門家と同行し求人の直接支援を行う (目標: 1.5件)	○	・ 働き方改革推進助成金を活用し、indeedと紐づけ可能な求人ポータルサイトを作成。専門家と同行し会員事業所の直接支援を実施 (12件)
		・ オンライン対応の採用活動(合同説明会・面接)支援	・ 雇対協と協力し、人材確保に繋がるセミナーの実施	○	・ 雇対協と連携し、採用力強化セミナーを2回実施した。(16事業所19人)
		・ 雇用対策協議会、知多地域学生就職情報センター、産業雇用安定センター、ポリテクセンターと連携した人材確保支援	・ 雇対協就職イベントの協力	○	・ 雇対協に協力し、採用担当教員と企業との懇談会(37社40校)、就職フェア(①大府単独25事業所56名来場②刈谷大府合同52社151名来場③周辺8市町合同86社120名)、企業見学会(12社20校)、刈谷工科高校(17社)、東浦高校(10社)での会社説明会を実施した。 ・ 知多地域学生就職情報センター(るびあ)の会社説明会を実施した。45事業所23名来場
		・ 中核人材育成のためのセミナーを企画	・ 大府ビジネスカレッジの開催	○	・ ブランディング、ものづくりの2つのテーマに分けてセミナーを開催した。(延4回、延33名参加)
		・ ハローワークや市と連携した中途・キャリア人材向け就職説明会の開催	・ 雇対協就職イベントの協力	○	・ 雇対協に協力し、採用担当教員と企業との懇談会(37社40校)、就職フェア(①大府単独25事業所56名来場②刈谷大府合同52社151名来場③周辺8市町合同86社120名)、企業見学会(12社20校)、刈谷工科高校(17社)、東浦高校(10社)での会社説明会を実施した。 ・ 知多地域学生就職情報センター(るびあ)の会社説明会を実施した。45事業所23名来場(再掲)
		・ 女性、シニア、外国人の活用支援	・ 女性の活躍促進宣言・あいち女性輝きカンパニーの普及(目標: 5社)	○	・ あいち女性輝きカンパニー今年度3社、延べ4 1社(当所も今年度認証) ・ 10月当所会報にて企業紹介及び制度説明。3/19定例常議員会にて周知
・ インターンシップ促進支援		・ 大学と連携して市内企業でのインターンシップ受入れ実施	○	・ 豊橋技科科学大学と連携したインターンシップを周知し、エントリー3社、内1社にて実施 (1/13-2/28)	
・ 優良従業員表彰の実施		・ 優良従業員表彰受賞者 功労者表彰表彰20名 永年勤続表彰40名	○	・ 功労者表彰表彰9名・永年勤続者表彰 10年勤続33名・永年勤続者表彰 20年勤続38名を表彰	
5 創業、第二創業、事業承継の支援	・ 創業・第二創業・事業承継の促進(再掲) ・ 実践創業塾や創業個別相談会等を開催して、創業者への助言・指導を積極的に実施する。 ・ 事業承継を考えている会員事業所に大府市・刈谷市共同開催の「事業承継・個別相談会」を紹介して活用する。(再掲)	◎	・ 実践創業塾 (申込者32名、参加者31名、全講座出席者26名) ・ 創業個別相談会 (令和6年10月から12月まで月1回・計3回実施。延相談者数5名) ・ 事業承継相談窓口を設置(大府市・刈谷市・東浦町・大府商工会議所・刈谷商工会議所・東浦町商工会) 愛知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し毎月1回大府市・刈谷市・東浦町輪番にて実施度実績8件; 内大府市内事業所3件 (再掲)		
「持続可能なまちづくり」の推進	1 都市ビジョンの共有	・ 行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・ 支部、市議会との懇談会による意見交換の実施	◎	・ 各支部と市議会議員との懇談会の実施 (大府・共長 6/27、横北・吉森 7/9) ・ 市の事業・取組に対する要請提出 (10/1) 回答受領 (11/18) (再掲)	
	・ 地域開発委員会での検討 ・ 都市基盤の現状整理と評価	・ 当地域として参考となる先進事例を学ぶ勉強会、現地視察などを実施 ・ 大府の道路事情調査の把握	○	・ 前年度に実施した道路事情調査を行政への要請活動等に反映した。	
	・ 正副会頭と支部との意見交換会の実施	・ 支部、市議会との懇談会による意見交換の実施 ・ 本支部連絡会議の開催(1~2回)	◎	・ 各支部懇談会の実施 (大府・共長6/27、横北・吉森7/9) ・ 幹部会議の開催(1回) 8/9 ・ 本支部連絡会議の開催(1回) 8/9	

項目	内容	令和6年度 手段・目標	令和6年度の取組と評価	
			◎ ○ △ ×	：目標を上回って達成できた 14 ：目標をほぼ達成できた 55 ：目標は達成できなかった 4 ：事業を実施できなかった 0 合計73
2 ハード・ソフトインフラの整備に向けた検討	・第6次大府市総合計画や第4次大府市都市計画マスタープランの実現に向けた取組み(再掲)	・行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲)	◎	・各支部と市議会議員との懇談会の実施(大府・共長6/27、横北・吉森7/9)
	・行政への提言・要請(再掲) ・道路整備推進組織の立ち上げ	・市議会議員と当所(支部や部会等)との意見交換の機会を設けとりまとめを実施し、効果的な行政への要請を行う。(再掲) ・関係機関への要請	○	・市の事業・取組に対する要請提出(10/1) 回答受領(11/18) ・役員・議員視察研修(11/5・6)福井県敦賀市の北陸新幹線開業に伴う街づくりを視察
	・正副会頭と支部との意見交換会の実施(再掲)	・行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲)	○	・各支部と市議会議員との懇談会の実施(大府・共長6/27、横北・吉森7/9) ・市の事業・取組に対する要請提出(10/1) 回答受領(11/18)(再掲)
3 まちのにぎわい創出	・第6次大府市総合計画や第4次大府市都市計画マスタープランの実現に向けた取組み(再掲)	・行政と連携した都市ビジョンの具体化 ・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲)	○	・各支部と市議会議員との懇談会の実施(大府・共長6/27、横北・吉森7/9) ・市の事業・取組に対する要請提出(10/1) 回答受領(11/18)(再掲)
	・6次産業化の調査研究(ぶどうビール、オリブオイル、納豆、木の山芋等)	・市内及び他市町の地域産品調査の実施	○	・逸品活動(ippin-LABO)にて、ぶどうビール「シャインマスカット味」を新規商品として開発。東浦町のバイオプラスチック事業を行う事業所とブドウ農家のコラボで廃棄ぶどうの器に入れたブドウケーキの開発。 周知・販売を行い地域産品の情報発信に努めた。
	・支部事業強化による交流事業の充実	・イベント・交流事業の実施	○	・各支部会員交流事業を実施
	・青年部・女性会・支部・観光協会・その他関係団体等と連携した"にぎわい"創出事業	・(青年部・女性会共通) ・各種地域の祭りへの参加 ＜青年部＞ 職業体験会、地域活性化事業、研修会、交流会の実施 (女性会) ・研修会、他女性会との交流会の実施	◎	・(青年部) ・つつじまつり、大府夏まつり、大府市産業文化まつりに参加し、にぎわい創出に貢献できた。職業体験は、衆議院選挙により急な会場変更及び内容修正を余儀なくされたが、行列ができる人気ぶりで子供たちに大好評であった。 (女性会) ・つつじまつり、大府夏まつり、大府市産業文化まつり、盆梅展等、積極的に事業協力し、にぎわいの一助となった。
	・文化芸術イベントの開催	・広く市民を対象にした芸術イベントの開催(目標：1回)	◎	・産業文化まつりでの「そろばん体験会」開催(10/26) 未就学から小学校低学年を中心とした200名以上の子供たちが参加。 来場した保護者にもアンケートを実施し、親子で「そろばん」に関心をもち、楽しんでもらえるイベントとなった。
	・ウェルネスバレー・ヘルスケア産業の創出	・ウェルネスバレーブランド事業の推進(制度の周知を実施)	○	・ブランド認定4件内2件更新 ・ウェルネスバレーヘルスケア産業振興WG、にぎわいWGに参加。医療、福祉施設と意見交換を行い、ニーズの把握に努めた。
	・個店の魅力創出 ・個店のファンづくり ・個店のレベルアップ	・東浦町商工会と連携した店舗PR(目標：40店舗) ・ふれあいゼミナールの推進(夏・秋)(目標：70講座) ・大府あきんど塾(目標：3回) ・大府市ふるさと納税発掘(目標：5事業所)	○	・ippinLABO2024 参加店舗：34店舗(大府23店舗、東浦11店舗) 展示会(R7.1.25.26) 出展店舗：18店舗、来場者：約1,000人(再掲) ・ふれあいゼミナール(夏・秋)の開催 実施講座数：69講座、参加店舗数：61店舗 ・商業セミナー開催数：4回 Canva活用セミナー(18事業所、21名)、聞く力・話す力向上セミナー(3回コース)(延24事業所37名) ・大府市へのふるさと納税返礼品登録紹介(4事業所)(再掲)
	・「おおぶ桜ハナモモ花めぐり」実施による新たな観光資源の磨き上げ ・「バイオリンの街大府」実施による観光資源としての磨き上げ ・夏まつり等地域イベントへの積極的関与	・おおぶ桜ハナモモ花めぐりライトアップイベントの開催 ・バイオリン秋イベントの開催 ・夏まつりの持続的開催に向けた支援	○	・おおぶ桜ハナモモ花めぐりライトアップイベント(3/15-4/13)の開催、花めぐりウォーキング(3/29)の開催。同時期にフォトコンテスト(3/1-4/13)を実施 ・おおぶ夜市(6/22)、おおぶ川辺の夜市(8/23)、きょうわ夜市(8/25)、「バイオリン/フィドル音楽の休日2024」(5/19)の開催 ・大府夏まつりの持続的開催に向け、補助金申請や運営見直し等の支援を実施
・正副会頭と支部との意見交換会の実施(再掲)	・支部、市議会との懇談会による意見交換(再掲) ・本支部連絡会議の開催(1-2回)(再掲)	○	・各支部懇談会の実施(大府・共長6/27、横北・吉森7/9) ・本支部連絡会議の開催(1回) 8/9(再掲)	
4 カーボンニュートラル(大府市カーボンニュートラル宣言)に向けた検討(再掲)	・環境に配慮した経営の支援(再掲)	・SDGsセミナーの開催 ・積極的に取り組む事業所の掘り起しと会報等によるPR(目標：3社)(再掲)	△	・隣アンセイ SDGsの取組紹介(6/12取材、8月会報特集)(再掲) IoTによる労務費削減/電力消費量26%削減に繋がった取り組みなど視察「旭鉄工機(碧南市)」(7/16) 参加者3社8名(再掲) 市脱炭素経営構築セミナー「脱炭素経営構築のきほんのき」の協力(10/31) 参加者24社30名、ワークショップ(第1回)(11/26) 参加者3社4名、(第2回)(12/20) 参加者3者4名(再掲) 現場カイゼン実践での省エネ改善事例などを会報で週宜紹介(再掲)

「持続可能なまちづくり」の推進

項目	内容	令和6年度 手段・目標	令和6年度の取組と評価	
			◎	○
			◎ : 目標を上回って達成できた 14 ○ : 目標をほぼ達成できた 55 △ : 目標は達成できなかった 4 × : 事業を実施できなかった 0 合計73	
1 事業・サービスの満足 度向上	・ 会員メリットの見える化による会員満足度向上	・ 新生活様式に合わせた会員交流会の開催 (目標: 3回)	◎	・ 会員交流会を実施(7/10) ○
	・ メディア掲載数拡大に向けたプレスリリース の質的向上及び当所広報強化	・ 会員含め、行政・関係団体等との情報 共有を密にし、有益な情報を発信 ・ メディアとの定期的な情報交換	○	・ 刈谷商工会議所と合同ビジネス交流会を実施 (10/23) ・ 産業文化まつり会場にて交流会を実施(10/27) ○
	・ 正副会頭と支部との意見交換会の実施(再掲)	・ 支部、市議会との懇談会による意見交 換(再掲) ・ 本支部連絡会議の開催(1~2回)(再掲)	○	・ 記事掲載件数38件 ○
	・ 現場主義、双方向主義の徹底	・ 巡回・窓口相談での事業者ニーズの掘 り起こし	○	・ メディアとの情報交換会開催 (令和6年7月5日) ○
	・ 会議所活動の見える化による会議所利用促進	・ ホームページやSNS・会議所案内パン フレットの活用	○	・ 各支部懇談会の実施 (大府・共長6/27、横北・吉森7/9) 本支部連絡会議の開催(1回) 8/9 (再掲) ○
2 商工会議所の生産性向 上と活動の見える化	・ 所内の生産性向上(業務の効率化)	・ 手続き、書類等の見直し(目標: 5件) ・ 業務内容の見直し(目標: 5件)	◎	・ 5年以内未接触事業所と接触し、各種支援策、共済等の紹介をする と共に事業所のニーズ把握に努めた。93事業所(再掲) ○
	・ 目標管理等の導入検討	・ 人事考課制度の実施	○	・ HPやSNS、会議所案内にて会議所の利用促進を図った。 ○
	・ 商工会議所自体の働き方改革、健康経営の推進	・ 健康習慣アンケートの実施 ・ 健康課題解決に向けた取り組み(セミ ナー、体験会)の実施(目標: 2回) ・ 「健康経営優良法人2025」認定申請 産業医によるストレスチェック実施	○	・ 年度当初、中間、年度末面談を実施。目標管理の進捗状況を確認。 人事考課による人材育成に努めた。 ○
	・ 会員管理システムの運用	・ 個別事務マニュアル作成とシステムの 運用と改善	◎	・ 大府市健康プログラムの参加費補助、ならびに所内チーム対抗戦の 開催 ・ ストレスチェックの実施 健康習慣アンケート、アンケート結果によるフィードバックセミ ナーの実施 ・ 「健康経営優良法人2025」の認定取得 ・ 朝礼時の「ラジオ体操」実施 あいち女性輝きカンパニー認定取得 ○
	・ 各メディア掲載数拡大に向けたプレスリリ ースの質的向上及び当所広報強化(再掲)	・ 会員含め、行政・関係団体等との情報 共有を密にし、有益な情報を発信 ・ メディアとの定期的な情報交換(再掲)	○	・ 5年度から会員管理システムの運用を開始 ◎ ・ 業務内容見直し ・ 手続き、書面等の見直し ○
3 組織・財政基盤の強化	・ ニーズの多様化や専門化に対応する職員能力 の向上	・ 中小企業大学校の専門研修受講 ・ 日高等のオンラインセミナー・説明会 の受講	○	・ 記事掲載件数38件(再掲) ○
	・ 部会、委員会、支部活動の活性化	・ 活動の前提となる実態調査やニーズの 把握 ・ 行政等の支援施策等や先進事例の取 集、研究 ・ 調査研究活動の会員への還元	○	・ 能登半島被災地事業所支援派遣 (5-29-31) ○
	・ 議員総会、常議員会等運営の改善	・ 参加者の活発な発言を誘導 ・ リモート開催を可能とする体制づくり	○	・ 中小企業支援担当者等研修専門課程「販路拡大のためのメディア戦 略支援」受講 (6/11-13) ・ 健康経営アドバイザー資格更新 ○
	・ 各種共済制度等への加入促進、食料備蓄の推 進(ヘルパン171)による手数料確保	・ 会報・HP・チラシでの周知 ・ 新規会員 (加入3年まで) への当所取 扱い共済(保険)の周知徹底 ・ 風車共済制度の推進および独自給付制 度利用促進等、巡回による加入者への アフターフォロー (目標: 15件)	○	・ R6、7月に会員ニーズ調査を実施し、課題解決事業の基礎資料を作成 ○
	・ 会員、会費収入の拡大	・ 定期的な事業所巡回訪問の実施 ・ 加入特典等の検討 ・ 新会議所リーフレット、HPを活用し た会議所事業のPR実施(非会員勧奨)	○	・ 情報交換の時間を設け発言を促した結果、活動状況等の報告が行わ れた。 ・ 正副会頭会議のペーパレス化を進めた。 ○
3 組織・財政基盤の強化	・ 労働保険制度の周知及び加入勧奨	・ 会報、HPでの周知 ・ 窓口相談、巡回での周知	○	・ 会報記事や同封チラシにて、周知を図った。 ○
	・ 業務災害補償プラン制度の周知	・ 会報・HP・チラシでの周知 ・ 保険未加入事業所へのスポット周知 ・ 全職員が対応できるよう、マニュアル 作成	○	・ 風車共済担当者と中小企業共済、各担当者で連携を取り巡回を実 施。風車共済満了後の中小企業共済加入について提案した。(27事 業所) ○
	・ 共済制度の周知及び加入推進	・ 会報・HP・チラシでの周知 ・ 新規会員 (加入3年まで) への当所取 扱い共済(保険)の周知徹底 ・ 風車共済制度の推進および独自給付制 度利用促進等、巡回による加入者への アフターフォロー (目標: 15件) (再掲)	○	・ 風車共済加入事業所に配当金細配布時に、還元事業のチラシを入 れ、抽選会を実施。15事業所へ賞品をお渡しする際に、独自給付の 案内や、追加加入がないかなど聞き取りを行った。 ・ Helpan4事業所32口受注により ○
	・ 新規会員への会議所活用の周知	・ 新規会員に対する訪問の強化 ・ 既存会員への巡回強化	○	・ おぶちゃん商品券に参加した非会員事業所への加入勧奨実施 各種補助金等の申請支援による加入勧奨実施 ○
	・ 新規会員への会議所活用の周知	・ 新規会員に対する訪問の強化 ・ 既存会員への巡回強化	○	・ 令和7年3月31日(会員数1,729、組織率52.6%) ○

令和6年度

収 支 決 算 書

令和6年度 収支決算総括表

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位 : 円)

	会 計 区 分	内 (収入決算額 前期繰越金)	支出決算額	次期繰越金
1	一般会計	124,584,230 (19,519,867)	112,068,467	12,515,763
2	中小企業相談所特別会計	93,227,062 (4,913,980)	84,731,444	8,495,618
3	共済事業特別会計	29,010,823 (2,483,235)	28,012,958	997,865
4	労働保険事務組合一般会計	13,657,044 (3,077,594)	9,396,253	4,260,791
5	特定退職金共済事業特別会計	23,425,685 (470,709)	22,794,985	630,700
6	商品券事業特別会計	257,386,375 (0)	257,386,375	0
	事業会計合計	541,291,219 (30,465,385)	514,390,482	26,900,737
1	財政調整資金積立金特別会計	208,123,679 (208,046,838)	0	208,123,679
2	退職給与資金積立金特別会計	94,497,180 (87,464,388)	0	94,497,180
	積立金会計合計	302,620,859 (295,511,226)	0	302,620,859
1	労働保険事務組合労働保険料特別会計	93,204,382 (0)	93,204,382	0
	合 計	937,116,460 (325,976,611)	607,594,864	329,521,596

令和6年度 一般会計収支決算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 会費		58,294,500	58,280,000	14,500	
	1. 一般会費	39,514,500	39,500,000	14,500	
	2. 特別会費	18,780,000	18,780,000	0	役員・議員特別会費
2. 加入金		100,000	100,000	0	
	1. 加入金	100,000	100,000	0	
3. 事業収入		8,591,121	9,074,000	△ 482,879	
	1. 事業賦課金	3,391,010	3,760,000	△ 368,990	1. 講習会等参加負担金 げんき商店街参加負担金 1,013,360 大府ビジネスカレッジ参加負担金 39,300 ビジネスセミナー参加負担金 82,500 2. その他事業負担金 優良従業員表彰、等 166,000 3. 産業文化まつり出展者負担金 1,637,350 4. 新年賀詞交歓会参加負担金 2,500円×181名 452,500
	2. 検定事業収入	990,311	1,104,000	△ 113,689	珠算・簿記
	3. 広告料収入	2,090,000	2,200,000	△ 110,000	会報・チラシ・封筒広告料
	4. 手数料収入	2,119,800	2,010,000	109,800	1. 団体事務代行手数料 1,750,000 大府ライオンズクラブ 大府ロータリークラブ 半田法人会大府支部 2. その他 リサイクル業務受託、Helpan等 369,800
4. 交付金		16,337,000	17,833,000	△ 1,496,000	
	1. 補助金	14,767,000	14,833,000	△ 66,000	1. 小規模育成指導費補助金(市) 6,283,000 2. 産業文化まつり交付金(市) 2,800,000 3. げんき商店街推進事業費補助金(県・市) 2,750,000 4. あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金(県) 2,934,000
	2. 助成金	1,570,000	3,000,000	△ 1,430,000	「働き方改革推進支援助成金」団体推進コース(国)
5. 雑収入		206,705	171,000	35,705	
	1. 預金利子	11,585	1,000	10,585	
	2. 雑収入	195,120	170,000	25,120	
6. 繰入金		21,535,037	20,001,000	1,534,037	
	1. 共済事業特別会計繰入金	17,000,000	17,000,000	0	
	2. 労働保険事務組合一般会計繰入金	3,000,000	3,000,000	0	
	3. 商品券事業特別会計繰入金	1,535,037	1,000	1,534,037	
7. 繰越金		19,519,867	18,000,000	1,519,867	
	1. 繰越金	19,519,867	18,000,000	1,519,867	前期繰越金
合 計		124,584,230	123,459,000	1,125,230	

支出の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考
款	項				
1. 事業費	1. 一般事業費	38,381,076	44,640,000	△ 6,258,924	
	1. 企画調整費	3,623,429	4,300,000	△ 676,571	1. 役員研修事業費 423,101 2. 地域振興費 1,225,728 3. 支部活動費 1,766,600 4. 会員加入勧奨推進費 208,000
	2. 調査広報費	6,371,898	6,760,000	△ 388,102	1. 会報発刊費 3,510,100 2. 情報資料配布費 2,861,798
	3. 商工業振興費	6,253,300	7,305,000	△ 1,051,700	1. 部会・委員会活動費 577,586 2. 部会調査研究費 520,940 3. 検定事業費 192,603 4. 住宅修繕相談事業費 282,472 5. 法定台帳整備費 96,012 6. ビジネスマッチング事業費 115,000 7. 産学官連携推進事業費 1,303,480 8. 現場カイゼン実践塾事業費 2,978,195 9. 大府ビジネスカレッジ(旧社会人学舎) 67,020 10. 防災事業費 18,380 11. 会員交流会事業費 101,612
	4. 労務対策費	620,881	1,275,000	△ 654,119	1. ゴルフ委員会関係費 30,544 2. 優良従業員表彰事業費 402,061 3. 健康経営推進事業費 166,676 4. ビジネスセミナー事業費 21,600
	5. 情報化対策費	3,818,780	4,600,000	△ 781,220	情報環境整備
	6. 産業文化まつり事業費	4,919,480	5,600,000	△ 680,520	産業文化まつり設営費、イベント費、運営管理費
	7. 青年部・女性会活動費	2,400,000	2,400,000	0	
	8. げんき商店街推進事業費	5,507,790	5,500,000	7,790	ふれあいゼミナール、逸品運動、あきんど塾
	9. まちづくり検討事業費	15,860	600,000	△ 584,140	
	10. 花めぐり事業費	3,279,265	3,300,000	△ 20,735	
	11. 働き方改革推進支援事業費	1,570,393	3,000,000	△ 1,429,607	
2. 管理費		52,808,274	57,360,000	△ 4,551,726	
	1. 給与費	24,826,188	26,010,000	△ 1,183,812	
	1. 給料	17,349,600	16,890,000	459,600	4名
	2. 諸手当	2,238,792	2,160,000	78,792	地域手当、通勤手当、管理職手当、扶養手当、住居手当
	3. 期末勤勉手当	5,151,396	4,860,000	291,396	
	4. その他人件費	86,400	2,100,000	△ 2,013,600	
	2. 時間外勤務手当	841,017	1,500,000	△ 658,983	
	1. 時間外勤務手当	841,017	1,500,000	△ 658,983	
	3. 福利厚生費	5,110,607	5,100,000	10,607	
	1. 福利厚生費	4,100,967	4,100,000	967	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、子ども子育て手当拠出金等
	2. 福祉費	1,009,640	1,000,000	9,640	職員厚生費
	4. 旅費交通費	265,658	800,000	△ 534,342	
	1. 旅費交通費	265,658	800,000	△ 534,342	
	5. 事務費	14,556,269	15,900,000	△ 1,343,731	
	1. 事務費	3,514,430	5,000,000	△ 1,485,570	消耗品費、通信運搬費、什器備品費、リース料、振替手数料、印刷費
	2. 車両費	2,071,352	1,000,000	1,071,352	車検費用、維持管理費、燃料費
	3. 家屋費	8,970,487	9,900,000	△ 929,513	1. 光熱用水費 2,106,143 2. 会館維持管理費 1,421,080 3. 環境整備費 750,559 4. 会館賃借料 4,692,705

支出の部

(単位:円)

勘定科目			決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項	目				
	6. 会議費		1,306,911	2,000,000	△ 693,089	
		1. 会議費	1,306,911	2,000,000	△ 693,089	議員総会、常議員会、新年賀詞、その他会議費
	7. 渉外費		1,004,574	1,000,000	4,574	
		1. 渉外費	1,004,574	1,000,000	4,574	祝儀、慶弔費
	8. 公課分担金		4,897,050	5,050,000	△ 152,950	
		1. 公課	2,603,800	2,600,000	3,800	
2. 分担金		2,293,250	2,450,000	△ 156,750	1. 日本商工会議所 1,482,000 2. その他関係団体 805,200 3. 職員研修負担金 6,050	
3. 繰出金	1. 特別会計繰出金		20,879,117	21,200,000	△ 320,883	
		1. 中小企業相談所特別会計繰出金	17,000,000	17,000,000	0	
		2. 商品券事業特別会計繰出金	2,403,669	2,750,000	△ 346,331	
		3. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	1,475,448	1,450,000	25,448	
4. その他支出			0	2,000	△ 2,000	
	1. 借入金返済等支出		0	1,000	△ 1,000	
	2. 出資金		0	1,000	△ 1,000	
5. 予備費	1. 予備費		0	257,000	△ 257,000	
		1. 予備費	0	257,000	△ 257,000	
合 計			112,068,467	123,459,000	△ 11,390,533	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
124,584,230	112,068,467	12,515,763	次期繰越金

令和6年度 中小企業相談所特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1.	事業収入	12,888,870	14,650,000	△ 1,761,130	
	1. 事業賦課金	0	460,000	△ 460,000	1. 講習会等参加負担金 0 2. 創業支援事業負担金(東浦町商工会) 0
	2. 手数料	8,418,080	7,740,000	678,080	1. 記帳機械化指導手数料 指導対象 90企業 7,742,900 2. 小規模企業共済等手数料 675,180
	3. 受託料	4,470,790	6,450,000	△ 1,979,210	1. 日商等事業受託料(国) 3,484,800 2. 小規模事業者持続化補助金受託料(国) 88,000 3. 伴走型小規模事業者支援推進事業受託料(国) 897,990
2.	交付金	58,424,212	55,020,000	3,404,212	
	1. 県補助金	44,004,212	40,600,000	3,404,212	小規模事業経営支援事業費補助金
	2. 市補助金	11,920,000	11,920,000	0	経営改善普及事業費補助金
	3. 助成金	2,500,000	2,500,000	0	創業等支援事業費助成金
3.	雑収入	0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
4.	繰入金	17,000,000	17,000,000	0	
	1. 一般会計 繰入金	17,000,000	17,000,000	0	
5.	繰越金	4,913,980	4,000,000	913,980	
	1. 前期繰越金	4,913,980	4,000,000	913,980	
合 計		93,227,062	90,671,000	2,556,062	

支出の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備考	
款	項	目				
1. 事業費	1. 事業費	32,970,753	37,440,000	△ 4,469,247		
		1. 指導事業費	19,509,917	23,420,000	△ 3,910,083	1. 講習会開催費 499,324 2. 金融指導事務費 220 3. 記帳機械化指導事務費 78,024 4. 記帳指導職員設置費 13,985,379 5. 日商等委託事業費 3,168,000 6. 創業支援事業費 980 7. 伴走型小規模事業者支援推進事業費 897,990 8. 若手後継者等育成事業費 880,000
		2. 資質向上対策事業費	29,075	300,000	△ 270,925	中小企業大学校研修費
		3. 特別研究指導費	720,000	720,000	0	
		4. 事務局長等設置費	9,669,427	9,800,000	△ 130,573	
		5. 中小企業支援センター設置事業費	3,042,334	3,200,000	△ 157,666	
2. 管理費			47,084,903	47,402,000	△ 317,097	
	1. 給与費		38,556,360	38,050,000	506,360	
		1. 給料	24,330,000	24,300,000	30,000	補助対象職員 6名
		2. 諸手当	3,721,968	3,650,000	71,968	〃 扶養手当、地域手当、管理職手当 〃 通勤手当、住居手当
		3. 期末勤勉手当	10,504,392	10,100,000	404,392	〃 期末・勤勉手当
	2. 時間外勤務手当		429,402	1,000,000	△ 570,598	
		1. 時間外勤務手当	429,402	1,000,000	△ 570,598	
	3. 福利厚生費		6,447,224	6,530,000	△ 82,776	
		1. 健康保険料	2,233,769	2,300,000	△ 66,231	補助対象職員6名
		2. 厚生年金保険料	3,580,760	3,550,000	30,760	〃
		3. 雇用保険料	369,970	400,000	△ 30,030	〃
		4. 労災保険料	121,841	130,000	△ 8,159	〃
		5. 子ども・子育て拠出金	140,884	150,000	△ 9,116	〃
	4. 旅費交通費		62,882	272,000	△ 209,118	
		1. 指導旅費	20,510	200,000	△ 179,490	
		2. 研修旅費	42,372	70,000	△ 27,628	
		3. 会議所基礎研修出席旅費	0	2,000	△ 2,000	
	5. 事務費		1,533,727	1,500,000	33,727	
		1. 指導事務費	1,533,727	1,500,000	33,727	消耗品費、通信運搬費、図書費、賃賃料、什器備品等
	6. 公課分担金		55,308	50,000	5,308	
		1. 分担金	55,308	50,000	5,308	関係団体負担金
3. 繰出金	1. 特別会計繰出金		4,675,788	4,700,000	△ 24,212	
		1. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	4,675,788	4,700,000	△ 24,212	
4. 予備費	1. 予備費		0	1,129,000	△ 1,129,000	
		1. 予備費	0	1,129,000	△ 1,129,000	
合計			84,731,444	90,671,000	△ 5,939,556	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
93,227,062	84,731,444	8,495,618	次期繰越金

令和6年度 共済事業特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1.	手数料	26,524,756	27,900,000	△ 1,375,244	
	1. 取扱手数料	26,524,756	27,900,000	△ 1,375,244	1. 中小企業共済 3,272,286 2. 風車共済 16,205,216 3. 大型・総合・アクセス・風車等事務手数料 4,924,113 4. 業務災害補償プラン・ビジネス総合保険等 2,123,141
2.	雑収入	2,832	1,000	1,832	
	1. 雑収入	2,832	1,000	1,832	
3.	繰越金	2,483,235	2,700,000	△ 216,765	
	1. 繰越金	2,483,235	2,700,000	△ 216,765	
合 計		29,010,823	30,601,000	△ 1,590,177	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1.	事業費	920,055	1,110,000	△ 189,945	
	1. 事業推進費	197,955	210,000	△ 12,045	共済事業キャンペーン費
	2. 支部活動費	722,100	900,000	△ 177,900	
2.	給付金	1,691,500	2,500,000	△ 808,500	
	1. 見舞金等給付金	1,691,500	2,500,000	△ 808,500	風車共済見舞金、祝い金、定期健康診断補助
3.	給与費	6,029,488	4,700,000	1,329,488	
	1. 給料	3,901,200	2,950,000	951,200	1名
	2. 諸手当	550,572	500,000	50,572	同上 地域手当、通勤手当
	3. 期末勤勉手当	1,577,716	1,250,000	327,716	同上 期末・勤勉手当
4.	時間外勤務手当	7,662	200,000	△ 192,338	
	1. 時間外勤務手当	7,662	200,000	△ 192,338	
5.	福利厚生費	1,010,204	800,000	210,204	
	1. 福利厚生費	1,010,204	800,000	210,204	同上 社会保険料等
6.	管理費	846,893	1,170,000	△ 323,107	
	1. 支払手数料	569,734	700,000	△ 130,266	口座振替手数料 運営手数料等
	2. 旅費交通費	51,460	120,000	△ 68,540	
	3. 事務諸費	205,699	300,000	△ 94,301	ベストウィズクラブ会費
	4. 会議費	20,000	50,000	△ 30,000	
7.	繰出金	17,507,156	17,400,000	107,156	
	1. 一般会計繰出金	17,000,000	17,000,000	0	
	2. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	507,156	400,000	107,156	
8.	予備費	0	2,721,000	△ 2,721,000	
	1. 予備費	0	2,721,000	△ 2,721,000	
合 計		28,012,958	30,601,000	△ 2,588,042	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
29,010,823	28,012,958	997,865	次期繰越金

令和6年度 労働保険事務組合一般会計収支決算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 事業収入		6,989,500	6,500,000	489,500	
	1. 事務手数料	6,989,500	6,500,000	489,500	397件(一人親方85件含む)
2. 交付金		3,589,950	3,002,000	587,950	
	1. 報奨金	3,571,800	3,000,000	571,800	労働保険事務組合報奨金(愛知労働局)
	2. 適用促進活動費	18,150	2,000	16,150	
3. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
4. 繰越金		3,077,594	3,000,000	77,594	
	1. 繰越金	3,077,594	3,000,000	77,594	前期繰越金
合 計		13,657,044	12,503,000	1,154,044	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 給与費		4,456,004	5,950,000	△ 1,493,996	
	1. 給料	2,880,000	3,750,000	△ 870,000	1名
	2. 諸手当	411,284	650,000	△ 238,716	同上 地域手当、通勤手当
	3. 期末勤勉手当	1,164,720	1,550,000	△ 385,280	同上 期末・勤勉手当
2. 時間外勤務手当		52,780	250,000	△ 197,220	
	1. 時間外勤務手当	52,780	250,000	△ 197,220	
3. 福利厚生費		657,427	1,000,000	△ 342,573	
	1. 福利厚生費	657,427	1,000,000	△ 342,573	同上 社会保険料等
4. 管理費		855,642	860,000	△ 4,358	
	1. 電算処理費	292,250	300,000	△ 7,750	
	2. 事務諸費	559,652	550,000	9,652	
	3. 旅費交通費	3,740	10,000	△ 6,260	
5. 繰出金		3,374,400	3,500,000	△ 125,600	
	1. 一般会計繰出金	3,000,000	3,000,000	0	
	2. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	374,400	500,000	△ 125,600	
6. 予備費		0	943,000	△ 943,000	
	1. 予備費	0	943,000	△ 943,000	
合 計		9,396,253	12,503,000	△ 3,106,747	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
13,657,044	9,396,253	4,260,791	次期繰越金

令和6年度 特定退職金共済事業特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 共済事業掛金収入		6,637,500	6,800,000	△ 162,500	
	1. 保険料	6,637,500	6,800,000	△ 162,500	
2. 事業収入		202,500	209,000	△ 6,500	
	1. 事務費収入	202,500	209,000	△ 6,500	事務費収入 掛金×0.03
3. 企業年金契約給付金受入		16,114,976	100,000	16,014,976	
	1. 給付金受入	16,114,976	100,000	16,014,976	
4. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 雑収入	0	1,000	△ 1,000	
5. 繰越金		470,709	400,000	70,709	
	1. 前期繰越金	470,709	400,000	70,709	
合 計		23,425,685	7,510,000	15,915,685	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 事業費		0	50,000	△ 50,000	
	1. 事業推進費	0	50,000	△ 50,000	事業推進キャンペーン費
2. 共済事業給付金		16,114,976	100,000	16,014,976	
	1. 退職金	16,114,976	100,000	16,014,976	
3. 管理費		42,509	70,000	△ 27,491	
	1. 事務諸費	42,509	60,000	△ 17,491	事務用品、口座振替手数料等
	2. 旅費交通費	0	10,000	△ 10,000	
4. 支払保険料		6,637,500	6,800,000	△ 162,500	
	1. 共済事業積立金	6,637,500	6,800,000	△ 162,500	
5. 予備費		0	490,000	△ 490,000	
	1. 予備費	0	490,000	△ 490,000	
合 計		22,794,985	7,510,000	15,284,985	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
23,425,685	22,794,985	630,700	次期繰越金

令和6年度 商品券事業特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考	
款	項					
1.	手数料	210,710,000	210,500,000	210,000		
	1. 売上	210,000,000	210,000,000	0		
	2. 登録料	710,000	500,000	210,000	非会員参加負担金	
2.	交付金	44,244,335	44,750,000	△ 505,665		
	1. 補助金(県、市)	44,244,335	44,750,000	△ 505,665	プレミアム分(42,000,000-159,334)	41,840,666
					事務費(4,807,338*50%)	2,403,669
3.	雑収入	28,371	1,000	27,371		
	1. 雑収入	28,371	1,000	27,371		
4.	繰入金	2,403,669	2,750,000	△ 346,331		
	1. 一般会計繰入金	2,403,669	2,750,000	△ 346,331		
合 計		257,386,375	258,001,000	△ 614,625		

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考	
款	項					
1.	事業費	251,044,000	252,000,000	△ 956,000		
	1. 商品券発行事業	251,044,000	252,000,000	△ 956,000		
2.	事務費	4,807,338	5,500,000	△ 692,662		
	1. 印刷費	1,201,728	1,500,000	△ 298,272		
	2. 広告宣伝費	301,520	400,000	△ 98,480		
	3. 消耗品費	815,298	1,100,000	△ 284,702		
	4. 事務諸費	2,488,792	2,500,000	△ 11,208		
3.	繰出金	1,535,037	0	1,535,037		
	1. 一般会計繰出金	1,535,037	0	1,535,037		
4.	予備費	0	501,000	△ 501,000		
	1. 予備費	0	501,000	△ 501,000		
合 計		257,386,375	258,001,000	△ 614,625		

収入決算額	支出決算額	差引残高
257,386,375	257,386,375	0

令和6年度 財政調整資金積立金特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

収入の部

(単位：円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 繰越金		208,046,838	208,050,000	△ 3,162	
	1. 前期繰越金	208,046,838	208,050,000	△ 3,162	
2. 雑収入		76,841	1,000	75,841	
	1. 預金利息	76,841	1,000	75,841	
合 計		208,123,679	208,051,000	72,679	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 財政調整支出金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 財政調整支出金	0	1,000	△ 1,000	
2. 財政調整資金 積立金		208,123,679	208,050,000	73,679	
	1. 財政調整資金 積立金	208,123,679	208,050,000	73,679	預金 198,383,881 国債 9,739,798
合 計		208,123,679	208,051,000	72,679	

令和6年度 退職給与資金積立金特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 繰入金		7,032,792	7,050,000	△ 17,208	
	1. 一般会計繰入金	1,475,448	1,450,000	25,448	
	2. 中小企業相談所 特別会計繰入金	4,675,788	4,700,000	△ 24,212	
	3. 共済事業特別会計 繰入金	507,156	400,000	107,156	
	4. 労働保険事務組合 一般会計繰入金	374,400	500,000	△ 125,600	
2. 雑収入		0	1,000	△ 1,000	
	1. 預金利息	0	1,000	△ 1,000	
3. 退職給与資 金積立金		87,464,388	88,594,000	△ 1,129,612	
	1. 前期繰越金	87,464,388	88,594,000	△ 1,129,612	
合 計		94,497,180	95,645,000	△ 1,147,820	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 退職給与金		0	1,000	△ 1,000	
	1. 退職給与金	0	1,000	△ 1,000	
2. 退職給与資 金積立金		94,497,180	95,644,000	△ 1,146,820	
	1. 退職給与資金積立金	94,497,180	95,644,000	△ 1,146,820	
合 計		94,497,180	95,645,000	△ 1,147,820	

令和6年度 労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 受取保険料		93,204,382	80,000,000	13,204,382	
	1. 労働保険料	93,204,382	80,000,000	13,204,382	徴収保険料
合	計	93,204,382	80,000,000	13,204,382	

支出の部

勘定科目		決算額	予算額	比較増減	備 考
款	項				
1. 支払保険料		93,204,382	80,000,000	13,204,382	
	1. 労働保険料	93,204,382	80,000,000	13,204,382	納付保険料
合	計	93,204,382	80,000,000	13,204,382	

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位 : 円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	40,581,074	未払金	1,560,279
未収金	2,343,520	仮受金	4,387,273
立替金	46,176	預り金	10,122,481
流動資産計	42,970,770	流動負債計	16,070,033
固定資産		固定負債	
(有形固定資産)		退職給与引当金	94,497,180
什器備品	25,405,376	固定負債計	94,497,180
車両運搬具	4,961,046	負債の部合計	110,567,213
水銀街路灯	17,668,160		
有形固定資産計	48,034,582		
(その他固定資産)		〔正味財産の部〕	
有価証券	780,000	積立金	
退職給与積立預金	94,497,180	財政調整資金積立金	208,123,679
財政調整資金積立預金	198,383,881	積立金計	208,123,679
財政調整資金運用資産(有価証券)	9,739,798	剰余金	
その他固定資産計	303,400,859	固定財産	48,814,582
固定資産計	351,435,441	一般会計繰越金	12,515,763
		中小企業相談所特別会計繰越金	8,495,618
		共済事業特別会計繰越金	997,865
		労働保険事務組合一般会計繰越金	4,260,791
		特定退職金共済事業特別会計繰越金	630,700
		計	75,715,319
		正味財産の部合計	283,838,998
資産合計	394,406,211	負債及び正味財産合計	394,406,211

令和6年度 固定財産明細表

令和7年3月31日現在

(単位 : 円)

勘定科目	期首残高(A)	当期増加(B)	当期減少(C)	当期減価償却費(D)	期末残高(A+B-C-D)
(有形固定資産)					
什器備品	25,920,213	693,000	0	1,207,837	25,405,376
車両運搬具	5,230,634	1,262,000	950,000	581,588	4,961,046
街路灯	18,590,510	0	0	922,350	17,668,160
(その他固定資産)					
有価証券	780,000	0	0	0	780,000
退職給与積立預金	87,464,388	7,032,792	0	0	94,497,180
財政調整資金積立預金	198,307,040	76,841	0	0	198,383,881
財政調整資金運用資産 (有価証券)	9,739,798	0	0	0	9,739,798
固定資産計①	346,032,583	9,064,633	950,000	2,711,775	351,435,441
固定負債					
退職給与引当金	87,464,388	7,032,792	0	0	94,497,180
固定負債計②	87,464,388	7,032,792	0	0	94,497,180
固定財産計(①-②)	258,568,195	2,031,841	950,000	2,711,775	256,938,261

令和6年度 財産目録

令和7年3月31日現在

(単位 : 円)

勘定科目・摘要		金額	
〔資産の部〕			
流動資産			
現金及び預金	現金	39,895	
	普通預金等	40,541,179	
未収金	市補助金等	2,343,520	
立替金	雇用保険料個人負担金等	46,176	
	流動資産計		42,970,770
固定資産			
(有形固定資産)			
什器備品	机・椅子・棚類・事務機器等	26,613,213	
	償却累計額	△ 1,207,837	
		25,405,376	
車両運搬具	公用車4台	5,542,634	
	償却累計額	△ 581,588	
		4,961,046	
街路灯	1灯式101基	18,590,510	
	償却累計額	△ 922,350	
		17,668,160	
(その他固定資産)			
	有価証券	780,000	
	退職給与積立預金	94,497,180	
	財政調整資金積立預金	198,383,881	
	財政調整資金運用資産(有価証券)	9,739,798	
	固定資産計		351,435,441
	資産の部合計		394,406,211
〔負債の部〕			
流動負債			
未払金	社会保険料等	1,560,279	
仮受金	労働保険料等	4,387,273	
預り金	住民税・生命共済保険料等	10,122,481	
	流動負債計		16,070,033
固定負債			
	退職給与引当金	94,497,180	
	固定負債計		94,497,180
	負債の部合計		110,567,213
	正味財産		283,838,998

令和6年度 監査報告書

令和7年4月14日

大府商工会議所

会頭 鬼頭 佑治 殿

監事 大嶋 久邦 ㊟

監事 村瀬 泰弘 ㊟

監事 竹内 良礼 ㊟

大府商工会議所定款第66条第1項の規定により、令和7年4月14日に会頭から提出された下記書類について監査した結果、その内容はいずれも適正であると認めます。

記

令和6年度 事業報告書

同 上	一般会計収支決算書
同 上	中小企業相談所特別会計収支決算書
同 上	共済事業特別会計収支決算書
同 上	労働保険事務組合一般会計収支決算書
同 上	特定退職金共済事業特別会計収支決算書
同 上	商品券事業特別会計収支決算書
同 上	財政調整資金積立金特別会計収支決算書
同 上	退職給与資金積立金特別会計収支決算書
同 上	労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書

大府商工会議所定款抜粋

(目的)

第1条 本商工会議所は、地区内における商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資し、もってわが国商工業の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第7条 本商工会議所は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 商工会議所としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。
- (2) 行政庁等の諮問に応じて答申すること。
- (3) 商工業に関する調査研究を行うこと。
- (4) 商工業に関する情報及び資料の収集又は刊行を行うこと。
- (5) 商品の品質又は数量、商工業者の事業の内容その他商工業に係る事項に関する証明、鑑定又は検査を行うこと。
- (6) 輸出品の原産地証明を行うこと。
- (7) 商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。
- (8) 商工業に関する講演会又は講習会を開催すること。
- (9) 商工業に関する技術及び技能の普及又は検定を行うこと。
- (10) 博覧会、見本市等を開催し、又はこれらの開催のあつせんを行うこと。
- (11) 商事取引に関する仲介又はあつせんを行うこと。
- (12) 商事取引の紛争に関するあつせん、調停又は仲裁を行うこと。
- (13) 商工業に関して、相談に応じ、又は指導を行うこと。
- (14) 商工業に関して、商工業者の信用調査を行うこと。
- (15) 商工業に関して、観光事業の改善発達を図ること。
- (16) 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。
- (17) 行政庁から委託を受けた事務を行うこと。
- (18) 前各号に掲げるもののほか、本商工会議所の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

大府商工会議所

大府市中央町五丁目 70 番地

TEL <0562> 47 - 5000 (代表)

FAX <0562> 46 - 9030